爾靈山上の調査員一

行きのふ様す

に歌し鈴木線遊は繋に解験散機 である主部明したと語ったもの。 に歌し政友會の入際條件さして齢 如く地方長官の東窓は順種の大変

東京二十

七日午後四時二十五分駿河肇の東京二十七日餐』寮藤首相は二

報

選は各省大臣の推薦を待つて閣議に認るこさ、こ

七日發』六十二語會で療験首相の爲てべき施政方針液説に就き二十七日の閣議で意見交換

拓 大 舎

所

電話三九三二番

議會提出議案等決定 對議會策は三 分針演說 かの定例閣議 日協議決定

大臣より夫々説明して異議なく決定、大いで開院式を六月一日行ふ機深識するに決たの他を解棄の処く伝命せる民を首相より報告を際館の課態を求め、大いで高磁繁根より議會で提出したいとて内容を詳細説明しその他の議會提出法案に就いては所管したいとて内容を詳細説明しその他の議會提出法案に就いては所管したいとて内容を詳細説明しその他の議會提出法案に就いては所管したいとて内容を詳細説明しその他の議會提出法案に就いては所管したいとて内容を詳細説明しその他の議會提出法案に就いては所管した。 東京二十七日登皇定例閣議は午後二時間會、家都總督に中順館職氏な決定も倚鑒純總監、内務大館 電車京二十七日餐」文部政務大官 選は政友會が館は安藤氏の留低は 選は政友會が館は安藤氏の留低は でであるも山下氏の参東官は交代

兩氏留任か 文部政務官

昭松七年四月於上海陣中

の式場に向って

白川義則

聯

きの

信子さら政界浄化軍規順正は続曲な文字を使用書記官長の手許で整理の上頭に隔談に附と決定す殊に農村救濟の徹底、軍規 所正及び統制、政界淨化、一次、大心安定、財界の建直し的施設、社會政策の徹底 政務官制度日存續

政友十二 議會提出の法律案十五件を決定し を訪問を訪問 法律案十五件 民政八、貴院四 私邸に関公を訪問、組閣の挨拶を がか針の大概を報告説明、公の課 がか針の大概を報告説明、公の課 に関公をより激劇を受け五時

鐵根しこれに鬱威し現在通り存職 政務電線度改正の提議を貸したが 政務電線度改正の提議を貸したが 関し二十七日際議で農根より現行 の場合に対していたが のまたが のまで のまたが のまでが のまたが のまで のまたが のまでが のまたが

| 東津に帰るこさ、なつた 園公興津へ

会開院式は二十七日の脳談で 「大月一日と決定した、佐て内 では、中間十一時費族が公布せられ午前十一時費族 十五日閉院式

順序である 月十四日終了十五廿開院式を行ふ【東京二十七日發】臨時試會は六

『東京二十七日後』新任室閣總督 中川修蔵氏の親任式は本日午後五 中川修蔵氏の親任式は本日午後五 「記載」

内務拓務兩次官 昨日閣議で決定

拓務次官に河田烈氏

東京二十七日**餐** 小山法様は午 前十時半司法名に登職地村前法様 州内外匪賊狀況と

警官の活動を聽取

關東廳

監訪問の調査員

五彩のシャンデリャに照された食

| 東京二十七十登||本日の閣議で | 東京二十七十登||本日の閣議で | 正四位動二等 河田 烈 | 正四位動二等 河田 烈

たの如く決定した 内務次官 河原田稼苦

閣議決定人事

第一時報道は三土銀根を床次前銀 ・ 出郷は廿七日午前十一時半内務は ・ 明郷は廿七日午前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日午前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日午前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日午前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日子前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日子前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日子前十一時半内務は ・ 野郷は十七日子前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日子前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日子前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日子前十一時半内務は ・ 野郷は廿七日子前十一時半内務は ・ 野郷は十七日子前十一時半内務は 事務引繼終る 

內務次官 河原田稼吉 內務次官 岩城 隆德 外務次官 岩城 隆德 外務次官 岩城 隆德 外務次官 岩城 隆德 外務次官 岩城 隆德 小務奏與官 藤井 達也 大蔵次官 棚切着兵衛

地方官

噂程に行はれぬか の大更迭に 課長は歴史的資料に 内田満鏡機器にする 會見準備に多忙

でも元氣で 見

日露役の戦況を聴く

政友會側の觀測

出てリットン原

入つて書類に眼 後六時廿分郷く返社らた七日午前十時に | 超関東長官の晩餐電に踏

が 満足の態であつ 満足の態であつ ない。 は大使館参事官伊藤純東氏に来社 は大使館参事官伊藤純東氏に来社 は大使館参事官伊藤純東氏に来社 のか請ひ更に村上理事、山西理事と のか請ひ更に村上理事、山西理事と 山岡関東長官、リットンディー 上部を左右に座し宴は開かれた、 トコースに入るや山岡長官 レーションを中心にして観黙輝き 単上にはアヤメさポンポリのデコ

厳し軟談裡に同十時覧會したさ杯を躺て答へ、午後九時半宴を

までに上京の豫定であったが中央 この會見を終了六第六月六日ごろ ため上京を多少延斯八月出観のうだすべき諸種の問題が出来で来た。政界の變化等から總数上京前に決 して總裁全回の上京は先に前政 あったが中央

事變直前の書

武人にふさはしき 潑剌たるその心境

世七日入港の大連連 市在標準大倉第五分會長標下衛次 に満洲に活躍中の我 に満洲に活躍中の我 に放て が氏は去る廿九日天長節篙時上海 が氏は去る廿九日天長節篙時上海 が氏は去る廿九日天長節篙時上海 が氏は去る廿九日天長節篙時上海 が氏は去る廿九日天長節篙時上海 が氏は去る廿九日天長節當時上海 ◆突發 した爆弾事場當時

保會さなつて居る第六十二議

開院式

| 株の都合に依り廿八日午後一時中の都合に依り廿八日午後一時中の都合に依り廿八日午後一時中の事合に依り廿八日午後前接 在り、偶然にも常日午前

臺灣總叔

臺灣總督親任

外相さ會見事務の引繼さを了らた外相さ會見事務の引繼さを了らた 內外相事務引繼 に政友側非難

省において新舊内根の事務ใできる。 法相の事務引機

| 下書行政が弱くも公平を終ぐものさ | 『東京二十七日登』賞鉱局議定官 | 東京二十七日登』民政憲の院内 | 東京二十七日登』民政憲の院内 | 東京二十七日登』民政憲の院内 | 東京二十七日登』民政憲の院内 | 東京二十七日登』民政憲の院内 | 東京二十七日登』民政憲の院内 | 東京二十七日登』 | 東京二十七日登』 | 東京二十七日登』 | 東京三十七日登』 | 東京三十七日 |

職監護者関リッ

關東長官の招宴 昨夜杯をあげて歡談

東長省々邸に到着小阪秘書官松崎遺醸館十七名は午後七時四十分關

北海道長官を 無機能では、中止し各自必要に燃みをさけ立場が全く異つてゐるため、 一藤内閣には二名の閣僚が入閣と従 開き吸めて打合せを行ふここを申配き吸めて打合せを行ふここに決したに定機の覧問を行ふここに決したに定機の覧問を行ふここに決した。 **補缺顏觸 营勳局議定官** 七日登」故的地上海軍ート戦行順並に生保護券から各二千七日登」故的地上海軍ート戦行順並に生保護券から各二千萬圓であるが今回東にシンギケー

明を聞き委員等は熱心な興味を以る自己高地歌闘の質黙の詳細な説の言語の言語の言語の言語の言語の言語の言語の言語の言語における 博物館見物を終へた賦行戦も一権戦に下山的玉山へ起いた。この時 てこれな傾聴した、 ン順首め委員はてこぶる元氣で

確のた 途博物館を見物午

陸軍 盛 葬喪令で 八に葬儀執行 葬儀委員任命さる

大学の学生を表している。 大学の学生を表している。 大学の学生を表している。 大学の学生を表している。 大学の学生を表している。 大学の学生である。 大学である。 大学でなななななな。

同社の起債餘力は約一億二千萬圓 を求めるこさ、なつて居る、即ち を変との限度擴張の件に飲き承認 の答であるが配常は民間、年六分の答であるが配常は民間、年六分を願き六年度和議金處分裂を附議 で内脱に總會で承認者のもの五千 (前期八分) 政府年二分(前期四 理事は二十七日

兩理事滯京 七日發」首膝、竹甲兩

満鐵社債發行の 限度を擴張 總會に承認を求めん を總會にはかる調である を總會にはかる調である

又後者は事變直前最

終るさ共に皆

令官は「協心酸」 を請ふた處、 下の書場に、 整語、 を請ふた處、 を請ふた處。 を問いる。

大将の競位を飾り共左右には各方一本日午後五時十五分無事退院際の像依兵に纏られ式場正廊には「貸して和田庫開長に二十九日

整板が同軍港を離れる

窓謝の鮮を述べ

大勝自川男の告別式は純夏の雨煙を目壁に控へ慌くも逝いた陸軍を目壁に控へ慌くも逝いた陸軍 院三階に然て神式に依り盛大に る午後二時から大將薨去の兵站 上海で執行 傷じた植田師園長は二十七日寮

植田師團長

七日登)爆弾事件で

族を掛げ形砲を射ち形意を表する

世日





滿洲國の建設

が行為な呪耻し、その極機より脱。 をより先、満洲三千萬の民衆は をはり先、満洲三千萬の民衆は をはるものではない。

間には、既に夫れん、協會

次利下

實施延期

【上海二十七日より全部就業するに 「監察は繁貨事項の無決は今後に 「監察は繁貨事項の無決は今後に 郵政罷業中止

【天津二十七日餐】 上海からの指し【南京二十七日餐】 野家峡に昨日

参く新米のみは連鞴の傾向を辿り を開発がりの内にも開散であった に両方面への輸出報合の見送られて を対している。

東株二回立會

電台に提出すべき報告書の作成を終 でこうを経識を研修のは原準を表して、 では、一般では、一般を表して、一般を表して、 でいるを整合をでは、一般を表して、 でいるとは、一般を表して、 でいるとは、 では、 でいるとは、 でいると、 でいると

支那側に嚴重

で氏は静岡縣知事なしたこさが

本海軍書記官の提案に基くもので 思診験なるが故にこれか質能軍機 即を験なるが故にこれか質能軍機 我軍撤收地域に 武裝支那兵徘徊 日より二十九日まで 経際、更に第二回会議を際 より第三回会議を際

に集結 十九路軍福建

兩廣軍

は廣西に避らて練り に軍の配置を

內地 運 及時間を短縮 向柞蠶糸の

七日から實施

重要椅子内粉に占難する 全今日の

日米同事

二二二後編引 カーニスニー

職をかける事さなるので新教者とより二日位は像になるので新教者とより二日位は像になるので新教者とよりに関する事さなった解析で解析しまりに、教育を解析しまりに、教育を解析しません。 短縮される 間の直通道 國語教育研究

職業が最も有力なる地位で を要が、本政友會の潜手嫌山交機に を要が、本政友とを を要が、本政友會の潜手嫌いが、一般に を要が、本政友と を要が、本政女と を要が、本女と を要

◆定期後場《単位經》

\*

防虫 場里 下 数 紙 
本品は特種の塗料を紙さ紙の間に塗布して有りますから耐外に富んで居ります
を奉敷一枚になって展ります。代金は「参敷二十三線
大連市加賀町四八 矢 野 西 店
大連市加賀町四八 矢 野 西 店

米後場同事な入れ當市保合ひ凡

當市變らず

来は指定列車 である個今後 献しやうさ計畫中であつたが最近 を作りがる關東州國語教育に真 を作りがる關東州國語教育に真 會組織

大に國家的援助を興へる▲誠に紹 さてがに若い政治家▲源外にやつ さてがに若い政治家▲源外にやつ 身が叩き演すやうではいつまでた

麻袋變らず 綿糸弱保合

常市相當手合せわり麻袋後端は近物保合、先物軟

新 近 4010 401五 交差 交交 田來高 期近 百十六萬國 田來高 期近 百十六萬國 「後華」 一 17次0 —— 55588 m

王道政治 法は? 楯

じた、楊處長は一行二十餘名さ共

満洲國建國の

歷史的意義

『滿洲人の滿洲主義』

に係り此間が何等特種理由の存す 大同脈総を具轄化せらめたるもの 大同脈総を具轄化せらめたるもの

をに掲載する「滿洲建園の 歴史的意義」なる一文は國際史的意義」なる一文は國際史的意義」なる一文は國際史的意義」「行に對 を提示をたもので、これに まれば所謂「滿洲人の滿洲 主義」の依つて來る所以が 断る明白であるさいはれて 居る

學校長合

中公學堂

0

日銀第二

孫文の常樂越際計畫に從ひ北支那。 北部大商港の建設

您實地調査に着手

調査員天津に到着

多く延期さなつた 多く延期さなつた

郭泰祺就任

国工機 本職趣に向け 一日までには全部集 はる、温密線形態は はる、温密線形態は

氏が、重要椅子大蔵に原燃さらて、それだけ撃國一致の意義ならで、それだけ撃國一致の意義ならで、それだけ撃國一致の意義ならで、それだけ撃國一致の意義ならで、それだけ撃國一致の意義ない。

四四四四三三後 七六六八〇〇 七六六八〇〇

●十年 (金) (本本本) (本本本) (本本本) (本本本) (本本本) (本本本) (本本本) (本本本) (本本) (本 **勉強第一の湖東號商報** 

不不不不五不八九六不後 一七九九五 中申申申中〇中 (大阪輝東北) 各府縣當局機 工場ヨリ直査 御指定品

◆整備館の不養油燥 数事代は近來の遺憾事立して世を震歌した、 をは養死少年の近傍に住み、恐 ちく懐死少年の近傍に住み、恐 なき、周年歌の子供を持つてら うさ思ふ同年歌の子供を持つてら うさ思ふ同年歌の子供を持つてら 等に政府屈服の祝賀大會な 省知事會議 かっ ら奉天で開會 事題の産物さして長春でも家天許してゐるのか、滿洲事選以來

各種の創作を継続したものである

修養講習會神明高女の

職に認び併せて再び此の機事を 職に認び併せて再び此の機事を

以來子供等には野線衛の

庭に保存してゐるここな何故默に相弾や爆弾の如き危險物を家

ず、これ即ち不幸なりと少れ告を出されん事を希望数

ちな得ません、常様のおり、ない物が置くべか

られてゐることは容し

さい関心する

い、整徳街の機事を確認さへない、整徳街の機事を確認さへな

際にて

火災目的

兵器廢止案採擇

化學戰特別委員會で

財ほした此の第一回 野する地球が至る地域が を駆が事 常天全省駅知事會 前十時より省景響會 前十時より省景響會 で必通不便等のため 電に移動な命に海南島の陳東に を立て居る。又東莞の郷は軍を を立て居る。これに野ら演奏 ま州に後速せらめ背後の後の護り さならて居る。これに野ら演奏 は白炭標第十五軍を梧州から演奏 は白炭標第十五軍を梧州から演奏 

時より若草山西本順寺に於て來連中の修養職業師常門へ下に同校希望生経の修養職業の下に同校希望生経の修養職業を開いたが集まるの人士名、有意義なる転回の議会

或は美化作業をやるなご當日の縁。

夕食後の講演に次ぎ

計畫を實現せずに

退くのが誠に遺憾

加藤前縣次官談

本海軍書記官の振琴に基くもので、一般の後任さして外突部を執任の皆、大災ル目的さする兵器を廃止する。一般の後任さして外突部を執任の皆、大災ル目的さする兵器を廃止する。一般の後任さして外突部を執任の皆、大災ル目のと、大災ル目のと、大災ル目のと、大災ル目のと、大災ル目のと、大災の後任さして外突部を執任の皆、大災ル目のと、大災の後任さして外突部を執任の皆、大災の後任さして外突部を執任の皆、大災の後任さして外突部を対している。

滿洲木材同業組合聯合會では本年 木材組合 要請文發送

別陳司令部を置き東山方面の大刀。 本天省繁備司令于芷山氏は新賓に

食師を徹底的に討伐するこさゝな

一月際催された職合會に於て「滿 一月際催された職合會に於て「滿 一月際催された「職」を 一月際催された「職」を 一月際催された「職」を 一月際催された「職」を 一月際催された「職」を 一月際催された職合會に於て「滿 一月際催された。 一月際催された。 一月際催された。 一月際催された。 一月際催された。 一月際催された。 一月では、 一日では、 東市全官は廿七日夜十時半着列車で解案した【秦天電話】 養識替後午前六時散會の客である は朝まだき午前四時一同離床、修 は朝まだき午前四時一同離床、修 (本天電話) 七日歸奉

民は二十六日憲武元大阪献大馬は二十六日憲武士した、磯六十四氏は二十六日憲武士した、磯六十四 武田千代三頭氏

一、水デモ湯デモ溶ケ易ク決シテ沈澱シマルデス か可良デス か可良デス か可良デス

五 大 特 長 ・ 大 特 長

撃調を示し豆油高粱は區々保合を替物で强含を辿り豆粕も買氣强で後場の定期は大豆は邦商の買ご乗

商の買で

豆强含

六七、00 四八七〇 九二00

五二六〇 九八〇

况(中七山)

可機能市機利衛務和 社會式株品製乳本目大

此の子供の智識数の景像たる配心を決して排制してはなりませんが、餘程線をつけなければな

立ご其使命

親善を目的さなし、大変剛顧問宮田修氏は、

日滿親善の機關

日滿協會の創

家族的方法により

一想的移民部落建設

の移民誘致策

社

說

も尚安定を缺いでも

態度かこの惨事を繰返して

內地株弱保合

當市變らず

◆長春

市

つてうちのお父さんと來たらおというしからないまでから今のうちに少し棚卸ししてきまずわった

が大様意でいらつしやるから先づ ないだらうさ思ふんですけれざ症 ないだらうさ思ふんですけれざ症

がなる業とたがですが表だ女學 內大山通泰平洋行主平泉泰三郎

戸小唄つてさてもつやつぼいも して下さるさうですけれど、ま をで自分よりうまい人はないや うな口ぶりです。

ちチャンボンにでもお弾けになり、 機にも称」や「桃鴨」ならどうや 様にも称」や「桃鴨」ならどうや

子ですけれざこちらはおいそれさますから小眼の方も躍きたい御機

洋樂嫌ひがダ

ンスのお稽古

語る平泉濱子さん

唯ふのである 肥つてゐる人は大振早めとで澤山

喰ふやう

れな幾度し幾度も噛んで

にてるのが一番簡単な痩しつたお乗身をお夕飯までもたすのしましたから冷蔵庫の選擇、提び応しるでれた幾度と幾度も関んでしてなくてもこの頃の濃葉では報覧し器過さまで一般に警及してまるりとである。 ほしいくらぬになりました、それ一般された冷蔵庫が今日では生活感。 たのある

のせはり

冷

ごう

人の親は大抵鹿ってゐるさ

Q

夏まで延長

著名

間

白帆

は此印に限る

日案内

ミン ン曹買格安品有ます

横河鳥ミシン店電六六八四 関中に家庭向徳用の生産 関本に家庭向徳用の生産



## 痩せる七肥るも おもひの儘です なぜ丸々と肥るでせう

リウツドの女優連は **獀せるのに斯んな努力** 

東た飲みながら反對の事を希望: ・ であるやうなものである、水、 で ある、脂肪は直接肥る材料ではな 飽きが來て澤山御飯や何かな喰べせる法である、よく購んで居るこ 痩せる楽し

糖尿病やパセドー氏症 ないので複せてゐる、神經質な氣を

脂肪類を除計に振る。しかし脂肪類を除計に振る。しかし脂肪質を除計に振る。しかし脂肪質を除計に振る。しかし脂肪質を 性によいる。

て然ら非常の高價にて然ら非常の高價に不 東洋

0)

誇り

たる

計算器

ご秀優の質品ご巧精の工技

登家 風呂電肺等詩備完全 電大四七七

息話六六五〇番 資料八圓以上 應需 室料四圓以上各種

り居て得を用信りよに



大阪市東區備後町四丁目

龜

商

七町六一

三六 ΞΞ

三七

男店 員二十歳以上主

商店に限りカタ

品ス

日

印發賣元

會計係並に店員を西通三五

**産婆** 墓集沿線行

人具各一名至急人一人以上、大連聖愛醫院物

日隆町 さかひや w 紫酸用

クサ 及胎毒の特効薬有ます

貸衣 裳 日蔭町 三浦屋

不用 品親切本

不用品賣買

ボ

プ

外部の温氣を防ぐために

くなりまとたが氷の入れ日を

金属製造、大工具の金銭、金属製造、大阪市南區が大阪市南岸の大阪市大の三五番

カッケ流して晒木線のやうなものとは仕方ありませんが、米をむき出しに入れるより一度サッミオガ

ごんなのを

選んで

たった一人でお留守番するのが何にないいったがりやなんですの、ですから いてきばりにされるこ家中間燈さ

いこに通ってい はジーツさ何

監定優美の金具か以て吸損を防ぎ或は重量を持り運動軽快にもてその製作の結び優秀なる主体のでは、また、
 での金具が以て吸損を防ぎ或は重量を持たし算盤の安定を計りメゴム足を附らである。
 では、
 でで、
 でで、
 では、
 で、
 <l

盤はタイプライターと

對應すべき

事務用品

譲店

讓店

各玩

製造卸

和 在 提灯材料邮間屋 大連市岩代町五番地 大連市岩代町五番地

古本の御用は

商 洋 堂堂店堂行

子供大山道ナニケ樂路店

子供大山通

鐵兜品 卸問屋 大阪市南區松屋町筋末吉橋北入西側

若林金次郎商店

がら所続はでが無効いた洗剤物もがら所続はでが寒の陽に腫らされなかがある場に脈をされなかがなっ場に腫らされないがなっても知られて洗剤を 従來のものと變つてゐる點は新式 り壁が現れて軍國氣分はなほなかその水銀砲も今年の更は流石に様 鐵カプトも夏は繰り懸心できなく八銭さらに坊ちゃんだの憧れの前

旗印

製造卸

算盤の御用は

現金問 綿布加丁

呈屋

三町本南區東阪大 店 市 口 出 番六〇三四場新話電

大阪市北久賓寺町二丁目大阪市北久賓寺町二丁目大阪市北久賓寺町二丁目

一九四六四店

二五九五

井文

学市大山通り 小林又七支店 中書 應 需

何により

相場表進 (業者に限り)

建築金物卸專門製造販賣家具金物卸專門製造販賣

邦文 タイピ タイピ カー 大連市大山 流

金融短期低利、小切手手朝 一中日洋行 電話六六八六番中日洋行 電話六六八六番

電話

中一四年七二四十

(型蘇甲込次第送早)

張替表版一九一六九番 電話観川三二二〇店 に では、一九一大九番

**タイ** ビスト英文及邦文短期養 近江町映樂館橫電四三○八英學會 近江町映樂館橫電四三○八英學會

下宿町

新中ででは、大阪東區南久寶寺町二丁目塚筋西地場百貨均一間屋へ、大阪東區南久寶寺町二丁目塚筋西地場百貨均一間屋へ、大阪東區南久寶寺町二丁目塚筋西地場である。

貸家 務所大小各種

簡易 保險即時立替前借失効 六紀ノ國民實所議 大洋戦等に三元 会議實質に何と云つても 金銭資質に何と云つても で出す。 電話 確實だ名義變更せずさも



川<sup>ル</sup> 田久原 商商 洋商洋 店會堂行會行 **春戲嶺** 弘小平金小上

高級瑞西ジ ユ シ

ア蓄音器

逃牛乳株式會社電四五三七番 滿洲牧場 電話六一三四番 

吉野町 一萬堂 電話七八五九季 大連市吉野町六 電六三一一番 リ大勉強は名古屋旅館 雜

醫學士福原正義先生創製 强力治淋新藥 名

博多堂 エムラタ療院 電三九二七番

お灸、はり、アンマ

大連沙河口大正通八五 三共商會 大連沙河口大正通、特製大博士あり 大連沙河口大正通 三共商會 大連沙河口大正通 三共商會 三共商會 淋病、) 神經痛、胃腸、中風、ロ神経痛、胃腸、中風、ロ

山田行正へ電

日本コロムビア蓄音器

タイプ及速記出來ルコトラ條件トストラ條件トストラ條件トス

門札

風給 衛安全職 原本 記 號 電七六九一番 東 信用於◆恩給 西通り一七次番裏入り 本島電二一六七八 濃町市場正門前(木村岸隣) 爾科響院 ET

調律師大陸・勇力調律修繕致します

行 洋 和 京

立の簡單な 値段の安い

替欠贩二六八二一番

手取摄

互通

進 呈

阪相

信社

力

## 般調査と

我國の滿洲移民問題

輯安縣城の匪賊 義勇軍の威壓下に

五洋の一隊

遼陽東に出沒

城内全部門戸を閉鎖

再び五常を狙ふ

表泊襲ご逃走兵の一團

ホカサ四日出動途中小山子に於て るさ共に農安駐屯の騎兵一ケ管の旅長野蛮殿別動脈は該縣城拖護の の都脈か率が廿五日現地に出餐・旅長野蛮殿が赤攻撃せんと機を飛つてる 警備郷第一旅長はいよく 五常縣常縣城を攻撃せんと機を飛つてる 警備郷第一旅長はいよく 五常縣 應接方を命 特した、事場にはし、八十萬 ・ 大部分は治人ご無きにも等しき、 大部分は治人ご無きにも等しき、 大部分は治人ご無きにも等しき、 大部分は治人ご無きにも等しき、 大部分は治人ご無きにも等しき、 大に一臂に建つたわけであるが満洲國成立 こ 大に一臂に建つたわけである。 新な仕事はハルピンでも相常計 を かきします。 『孝天』東接端洲派遣紀言院派送 「おける東接支店の実験を職察世 における東接支店の実験を職察世 における東接支店の実験を職察世 特別のは、事要前ハルピンには一 手真風除、長春にはセ、八十萬 一千真風除、長春にはセ、八十萬

たが在人媛子、総化方郎には尚多一走せる厳を追撃中である 旅た捌げて日本軍航運の意を表し「鯔寅単二十五編を排電し北方に逐 が軍の呼職入媛に市民は湍州國國「呼離縣に於いて我が軍は機關軍三 が軍の呼職入媛に市民は湍州國國「呼離縣に於いて我が軍は機關軍三 呼蘭に於る滿洲國民 されが、炭酸工事を移所の引 されが、炭酸工事を移所の引 現せんご斯徐されてゐる 【奉天】名古屋市聚稿院住職米本

米本孝巖師

会を開催した 日午後四時から社員クラブで執事

事一、養調被とは男だ 一、養調被女は男だ 一、養調被女は男だ 一、養調がなる音楽まで 一、養調がなは男だ 一、養調がなる音楽まで 一、養調がなば男だ 一、養調がなば男だ 一、養調がなば男だ 一、養調がなば男だ 一、養調がなば男だ 一、養調がなば男だ 一、養調がなば男だ 一、養養

十一日出生

處有名

倉を開催・る事さなつた

おめてた

野球クラブ

六時から安東朝を支那事變傷実際

映畵

ご講演

戦士及び家族恐問の

新義州府に於ける上水道擴張工事

水道擴張工事

安

國境安東、

夏仕度

氷店の許可願四十三

ち続がミルクキャ

明時より事務等に於て役員會を開き、
「監論所聞題の性及館庫業に關する

沿線往來

京城 大邱

新田田田

春堂

三一植松繁氏長女帽子十四日死亡

釜山 大連

大黑南海

同

開原にも大雨

實業協會役員會

原

撫順千金寨の 

を子清地がを前途中王徳林軍大力。 を一下のでは、 を一下のでは、 を一下のである。 でいる。 るる一方第二十三族所を長に二十 後方さの連絡環境を選集いため 後方さの連絡環境を選集いため でこのま、銃火ル交へるこ さは郵底不可能なため音樂公司に 小統職十五萬餐の輸送、要望して 小統職十五萬餐の輸送、要望して つてるる然じ兵庫軍は弾撃元宵 接した満洲國軍獨立第二十 方第二十三族房を長は二

學艮の走狗ごなり

滿蒙を攪亂する〇〇〇 しきりに便衣除を放つ

外岔溝を脅迫

東ビて既二十十七年の 大家緊蜒に移動し部隊の編成た終 - なや暦江日館を占領しこの勢ひに

皇軍の入城歡迎

新五色旗を掲げて

(日曜土) || | 最終によれている。 | 「最子地方に在る数國軍

首張大成の率ゆる三千餘名の部

安圖を占領して前進 覺束ない討伐軍の實力

家の成育には何さ云つても此際建設創業 の途上にある新國 の設定を見且つ適富の機會が來東拓さしては追々合法的な方法經濟的な援助が必要であるから

小學校父兄會

街

金川に大山城附近の塩防鉄百五十支那街の中央を流れてゐる第一千支の農民を警げせたが、お願で千金 水は一時に市街は流出、さなきだいふ道後中に観流して溜々たる濁 は文字通り接取に水の温。 一十五日午後十一時中さ 地部選りを流れてゐる第一千 一十五日午後十一時中さ 中に越渡して渡々たる 第一十五日午後十一時中さ 中に越渡して渡々たる 本にる所要と覧を本社に要求し來 中に越渡して渡々たる 本にるが、お極で千金が、炭礦常屋では時局様ではある 中に越渡して渡々たる 画を記・要求する由で果して密現 して渡々たる 画を記・要求する由で果して密現 して変す通り接取に水の温。 ではの窓賊は最早悪近を許されなり に上が低い流出、さなきた が、炭礦常屋では時局様ではある ではの窓賊は最早悪近を許されなり に上が低い流出、さなきた が、炭礦常屋では時屋様ではある で表して変えし来 にある。 では、 の窓賊は最早悪近を許されなり にある。 にある。 にある。 では、 の窓賊は最早悪近を許されなり にある。 にある。 にある。 にある。 にある。 にある。 では、 の窓賊は最早悪近を計されなり。 にある。 には、 にある。 になる。 にある。 には、 になる。 になる。

ないないとうな形屋の教授が行人の目がて郷の此處かしてに色ごりんへ

會總會

飛會際原支部に入り同夜會員の請求 形氏は廿四日來開、縣頭愛養會が 出来へを受け端れて受ける。

請出場選手及び慶騰歌は實業常年駆出大日午後二時より繁紫線會然にかけて行合せの時より繁紫線會然に

長二同上

房房

井上博士講演

打合せ會 陸上運動會 もなるを現て満洲側壁で連載を取り千山々中に使入の有無に捜査し 分局長は部下四十名を繋る二十七 分局長は部下四十名を繋る二十七

所の話によるこその解析しな解離

しては大正五年 | の十九米に大いての発展であった

| 審選放送をしてる

好時に惠まれた

金州南山祭の賑ひ

奉天で開催

風景畵展

を歌歌に使り識話をならせ五日午後七時 に一住も、一般の感激階級を を歌き歌き最後に人類愛語の本奏を詳 総山常成際では二十六日午後一時 で歌き歌き最後に人類愛語の本奏を詳 総山常成際では二十六日午後一時 で歌き歌き最後に人類愛語の本奏を詳 総山常成際では二十六日午後一時 に深き感動を軽へた しせ五日午後七時 に一住も、一般の感激階に対して で歌き歌きない。世界の現状で時間で、日本人の人 を記するでは、世界の現状で時間で、日本人の人 を記するでは、世界の現状では では二十六日午後一時 に深き感動を軽へた しせ五日午後七時 に一住も、一般の感激階とが本

解興角力は民政軍優勝

の筆になる満洲風影響高展覧会は 変し美術方面からの満洲紹介に先 変し美術方面からの満洲紹介に先 でち小杉本館、中薬武光、田遠至 の部になる満洲風影響高麗館

査定

四平街の課金

大成功

背後地見本展

て狂大病集防注射を資施したが本より警官立會の下に三上黙醫に於

に記載て八十監で機需要 に協會の標上に焼て際催 を放きの標上に焼て際催

名歌十名の歌金等級に就き歌談し を声動物に歌じ異縁眼管せる日本 大一名、朝鮮人一名、滿洲國人八 大一名、朝鮮人一名、滿洲國人八 大一名、朝野人一名、滿洲國人八 大一名、朝野人一名、滿洲國人八 大一名、東京

『奉天』十六日早朝途中縣に於ける公安院及び興販の合流叛亂の報 中縣の叛況を問ひ合せたが同方館 中縣の叛況を問ひ合せたが同方館 中縣の叛況を問ひ合せたが同方館 が順次の合流叛亂の報 警官隊派遣か 遼中の兵變で

おるが事態に あるが事態に依て警官隊な同方面 は廿六日午後二時來率し協議中で 新濱縣下で 鮮人を銃殺 

の農業等安計道意能都深川館付皇三十日十四名の万事優入し妻女林一次大地な小作してゐたこころ四月一次五人で十四名の万事優入し妻女林 る大カップを獲得した、二等城内優勝南日内外総工場長寄贈にか、機然日熱戦さなり結局民政署軍が のないだけに際味は湧き

鐵嶺の水道敷設

順課等級を正當さ認めて決定した下しての他の六名は四月一日現在

洲闖人二名計四名は慈等級よりたが日本人一名、朝鮮人」名、

郷軍開原分會 海軍記念日ご

午後四時無事歸解した

七日の海軍記念日には隣原在

八年度中には着手不能

市民の促進運動起らん

民は職情少なり

城内がに居留地居住

素天』全流鮮人民會職合大會は

原した際は、多邦と国家の質調を祈願した。

**軍人分會々賢は午前六時際原献社必軍人分會々賢は午前六時際原献社** 

飛せんさの繋が 療験とである 水道鉱設促進運動を起し 消滅

はの訓示に次いで面に議案の衝議に入り午後四時終了した

情夫ミドロン

小學生を訓練

關東軍兵器部長當尚大佐山初度巡

の下に第四回事業報告、監 の改選を行いる。

度巡視

富岡大佐の初

真中出席者四十人、炭

一と東部越上戦等館、警察方館を履り、こて來報當地兵器部出場所を機関。 管察方館を履ります。

真氏名左の通り

扶餘縣 復活覺束なき 工事に着手と得ざる最同答があつ「観城市置地のらてに於いて前情」」一般で軍事教練を受けついあるさり襲撃無き含め昭和八年度内には「夢が永常黒龍田フネくごしは宮崎縣「派の反逆軍に加入と目下第六届に見てぬたさころ流銀本社から工事」「奉天」原籍鹿兒島市泰天日吉町「十六歳以上のもの終三十名は椛一鶴くで既に完成されたやうな夢な

通遼の避難支那ー

一千六百名を送還する

雨線くさきは農怪物の被禁災から にはいあたり一夜五半に巻と此上路 はいあたり一夜五半に巻と此上路 離 地附近は世四日 以來二日間に配 監地附近は世四日以來二日間に配

庶務課家族會

風雨ついく

満洲國の成育に

經濟的な援助が必要

東拓は何時でも應ず

積りである せられる交けの準備はこて置く た場合は何時でも進んで之に應

奉天稀れ

0

暴風雨

坪當り廿三石

興に寢耳に水の騒ぎ 例閣議に扶除縣救濟資金の 大大百名か原地たる沙南河北直線 一大六百名か原地たる沙南河北直線 一大六百名か原地たる沙南河北直線 一大六百名か原地たる沙南河北直線 一大六百名か原地たる沙南河北直線 一大六百名か原地たる沙南河北直線 一大六百名か原地たる沙南河北直線 一大六百名か原地たる沙南河北直線 百元を以て之に充富するさ 百元を以て之に充富上代金一部大洋二 日より之が輸送を開始し銀日一回、日より之が輸送を開始し銀日一回、行金部輸送完了の限定である、商品で全部輸送完了の限定である。商品のでは、 道輸送することに決し去る二十二 が今回打通線により山澤関まで織 下附せられた影協金一千二百圓及 時終了の漢定である 答學級授業参観十時上

聖公會の教會

安東警察署等部敦賀新市氏を満場分會の評議員會を開催協議の結果

輸組定時總會

營

木村老五七忌 遠陽昭和 ・ 本村老五七忌 遠陽昭和 ・ は世六日故人の友人知己を自宅に は世六日故人の友人知己を自宅に がて法要を終み各方面に香典返し がて法要を終みる方面に香典返し

敦賀町

食堂満

甲龍三

石炭商·倉庫業

矢

では、一個

得たので吹選役員の顔は全部揃ふ 長の意見も動いた上間氏の快騰な

度服

用せば

千代田生命保險相互會社 代 理明靜火災海上保險相互會社 代 理

場構內出張所代理店

郷正午より總會午後一参観十時より二時間擔

御果第一分會長前古唆作氏が撮戲の目開館)の艦上に燃て役員改選の

歌でより絆意を も直に後懸したが振動機様まちず電信電話がて役員改選の 六日は依然脚模様まちず電信電話がでも対象がの姿勢のという。

渡らしてゐたので今回も經濟に翻されてゐたが氏は像でより辭意を

打通線で山海關迄鐵道で

堤防缺潰

撫順支那街氾濫

田悦男牧師は 新設 総が悪へる由、能率 数に離るとこなり何 をい悪へる由、能率 仁壽新二

四(月曜日、木曜日) 一話(パイプルクラ 望により 早朝教(少) シャ語等し教授 弓道大會出場

段の四氏であるが補続さして選邦 時食衛の各四段、干燥一段、繊維級 熱神経 数 選役員の態は全部揃ふ する客で左記二項を附近し後宴會動いた上周氏の快報か する客で左記二項を附近し後宴會動いた上周氏の快報か する客で左記二項を附近し後宴會

輸入組合總會 徵兵檢查執行

度ある。
歴代が七名ある、これは時局が定れた志願者が軽名を除か成職を解から齎さたれた時局がある。これは時局が とないれ十六名にてその内部を受した。然で行はれるが本年度の受験者 九日午前八時より第一小學校議室 ではて行ばれるが本年度の受験者 土志職者二名の他運輸未満・現役は機能九十六名にてその内部職受 講演ご揮毫會 キガルれ

青佳奮隈田春日堂 藥價金五圓金前圓 

▲女學生用刊組サー ▲中學制服指降小倉服(第店別仕立) ▲吳服一切潤澤若荷

▲春、夏、向子供服地 サンクロース、レザーレット 着荷 サンクロース、レザーレット 着荷 サンクロース、レザーレット 着荷 進物用折詰調製 シュークリーム 別製ベビーシュークリー ÿ 店服吳やすびゑ

取引上の窓院會等起り存然に巡歴 事務所 乳出れ 宝 と 日本職品 見本展を催じを地感練さ 既正次氏が出席するさ 日本職品 見本展を催じを地感練さ 既正次氏が出席するさ と 整理響西安山城子の谷地に然て 生識習會には鞍山濱原障証監督築 際原輸入組合加盟店は溝銀の援助 來る三十三十一日の瞬日警口に焼 撫順輸入組合定時總會以近菜協會 合役員書記等を指徐し無親宴を事 鈴木庶務係、松田地方保等にてご総山地方事務所では小野宗所長、 事務所懇親宴 輸組定時總會 衛生講習會 炭輪事物所供 價業製特

德士 二百 大 大 分 分 分 金金金金十五三二 

御婚禮其他數送迎御宴會日日是非界在 京を御利用下さい 創設の設備整ひ珠に舞楽装御品取捌て御海います K 0 五

朗かな家庭的ホール サービス…是非一度……人 日支 英 料 理 さ 献 身則

乳用山羊分譲 川川山羊分譲 川川山羊分譲 川川山羊 商三四十

川羊乳朝夕の御愛飲は 赤チャンは…… 病弱者は…… 0 乳 話四三〇巻

旅順 亭 +

旅

範

請合 大藥 行き詰れる

孙州



結核治療界の王座を占むる

秀であるかを如實

## エンチー 足らず ムテラピーの解説

程送の不老

古來から看述のビール観点地方
には非常に見識者が多いと解へら
れてゐますが、この記録がとりも ピー」研究の監絡をなしたのでほさず、今日の「エンチームテ

てれを多くの個學連が科學的に研究的する、との言葉へに基いて、 くの酵素(エンチーム)といっ 出來ない「ペーフエ」といる微生 それはピールの構造に缺くこと ・フェのたけには非常に くべき効果があること \*\*\*\*の度を加へて聴き初めるに登れて打破しようといふ傾向が、漸大いな傾向が、漸大 用を敷信に強めるといふ珍しい側がれならず、我々の離内の酵素の作 にある酵素と一緒になって働くの スーフエ中の酵素が、我々の個内 疾病を驅逐

する賦活作用

生命の源泉 酵素の働き

単げて酵素によって強まれるもの べきもので、生物の生活は一切を せの酵素は生命の源泉ともいふ とよるものであり、 化するのも、胃液、腫液、膵液なであります。即ち胃腫が食物を消 要から生物體の繁殖、病的現象 の中に含まれてゐる酵素の 酸劑、便秘に下劑、下痢に止湯劑 後 來の胃臓薬の様に、た

食慾を急進し、

衰弱した胃腸

機能を根本から賦活するか

-フエ菌が

なり、これの停止した時が死なのの働きが衰へれば老婆し、病気とば、身體は健康状態であつて、こ それん(別個な作用を養む薬剤をといふ風に、その症状に際じて、 用ひるのは、要するに胃臓機能の るので、其の根本原外 値かに抑制するとい

である胃腫機能の異常、 一大 化吸收させ、便通を 1号 に用ひても、多くは数日 一一を必然的に伴ふ結核患者

大は結核治療の服目でありまし 観いて酷電増加の高びに接するの 養増進、即ち抵抗力の増 生っ 其の他の消耗性疾患、 其の他の消耗性疾患、 ヘーフニ酸の顔見後、僅かに敷

重症の肺尖カタル

復に全力を注がれましたが、中々一排泄しました。この時は、愈々、

咯血相次ぐ

死期が近づいたと思ひました。

死を覺悟した

昨年七月、學期試験の無理が出

強壮作用が異つて力あることは勿

出来てゐます。

かの世界人類の若徹に最大の質が、かの世界人類の若徹に最大の質が、 さらして世界の世界には、化學 最近酵素研究の功能を以て、 如何に貴重な學界の研究題目にな 戦いまでに歌歌した 郷 観 後 能にどで欲來の化學教職では、治療しどで欲來の化學教職では、治療しい話力を與べ、その 邮歌の喰歌作用を旺盛にし、抗霧原形質を遊つて細胞を新生し、白 原形質を養つて細胞を新生し、

が優秀な栄養素や各種の治病成分更に驚くべきは、このペーフエ

グリコーゲン、有機質、ヴイタミー次して偶然ではありません。 牧容易の中性脂肪、細胞の核の形 教界に散然重きなしてゐるのやなるの中性脂肪、細胞の核の形 もと」が酵素受養療法として、 質、それが一段消化された形とない。優秀な蛋白 日の談ではなく、今日「錠刺わか な、一、二の成分のみを化學的に 抽出、又は合成した榮養潮とは同

れが病菌に對する抵抗力増大に のつて、余程解決に向った事 常に役立つからであります 日光浴には種々の制限 外線の効果で身體中

ますが、「解棄わかもと」の成分 でなければ行へない缺點があり ・同じく結核に有効なA、

れば、日光浴に優る効果がある て治療能力を促進せしめる等 一々数へ切れぬ程複雑な作 習便秘が「転刺わかもと」で無つた話をきいて來て、私に類りに動め 1月今では常地の宮崎に就職してゐますが、零下七度の監察中も風邪 三日目に、恰度一年二 ちれた常書便秘に、 性 これに信頼を得て、一錠期わかも 気は進まね乍ら服み始めますと 其頃、又も母がお隣 快い便適が りから、常

同腸を丈夫にし、

は、削配の際な末梢の

治療のみに終始せる今までの化學消散治療するに至るもので、動物

示せるものと言へます。

製剤から見れば實に格段の進步を

用を貸む酵素をも、

で居りますから、これを服用

to 出なくなり、身體が肥いて來たし み頭けてゐますと、段々食怒が進 ありました。これに力を得て、

るからと言つて、奇校を許されま した。 三版目を服用中、愛師の診察を \名誉を高めて來た澤村博 C、D、E、植物性イ 一々数へ切れぬ

士の「錠棚わかもと」の名を御事 知でせらが、此の「わかもと」こ

ールング」と申します。

つになつてゐます 上、大切な日本の一 でも日光浴は治療 何處の結核療養所

ましたが一向効きませ 此間楽といい薬は勿論 時には三十八度も 退院に決し のみあざり

に思つたので、買つて服用することなの身體にも効く様 たが、一日、痰を取らうと新聞紙 とにしま いもと」の廣告が出てゐました。

『錠瀬わかもと』を服んで四日目 稍々かたい快便が

過剰症に陥つたなどといふのがその一例ですが、最近ではニンニク郷の常用がたくつて、栄養均進どころか、質配を起したといふ嘘の様な話があります。 に報じられてゐます。 の罪の一つを検討することになつたと、通俗響學の四月號誌上「ニンニクの賞値作用に就いて」といふ研究報文で、ニンニク

といふ際山の臨床例に出選つたのが、其の動機だと言はれて居っている者があつて、それを中止したよけで、資配が恢復したってのある者があつて、それを中止したよけで、資配が恢復したのである者があって、それを中止したよけで、資配が恢復したので、 の願音です。

時々新聞で見慣れてゐる「錠劑 わかもとしを登日の 新聞で又見ました 多く期待もち たず只、反射 肺結核が三週間で 新潟縣 高本 幸二

篇は半分くさつてる」といって、 す。果ては、主治師も「あなたの」 ですが、時には反動に便秘しま 感らず、多く下剤と腹部の疼痛

安藤中も、塔皿に塔皿を次ぎ、二本程して頂き、即日入院――以二本程して頂き、即日入院――以 身種は骨と皮に複数へました。安静中も、咯皿に咯皿を次ぎ 松中出館)したので、直ちに管師 他の入院者から了範疇わかもと」

如何に効果の優れた樂郷でも、 さものとは言へません。ところが 我國の治酸界の現狀を見ると、恰 ・楽郷は價格の高いのが高質素で あります。これでは治療上の障害となること、病菌と相等しといふ

秘養万円でも何、安しとする人が、一

難であります。 基くものですから、それだけでは 十一類始め、諸様の貴重な榮 助ち本郷は胃臓 を増加せしめる積極治療力があ 業を含む上に、 撲滅に役立つヴィタミ てゐない所は

ば、盗済も止り、標面もて、結核にはつきものへて、結核にはつきものへ といふ風に、眼に見いて症狀が轉 白血球が凡ゆる病原菌を喰気すが、 といふ實例は枚擧に達がたった 般とないといふ

癒つて就職する迄

が 春、私は運動過度のほ 乾性抗疾 大院中、抗寒炎が永びいて腹膜 大院中、抗寒炎が永びいて腹膜 大院中、抗寒炎が永びいて腹膜 はました。 朝鮮 本田 久子 ・乾性肪膜

部一の所養療核結市京東 町方野府京東

三ヶ月後も熟は三十七度 れてゐるとのこと。 肋骨の六本目位の魔まで肺が犯さ のいた必要をうけると 右肺尖力タルで

が、これも大した効果がありませ 種々服み、注射を一日毎に五管入 それからは警髪の外にも驚要も 私は、既に死を覺悟してゐまし

÷

ととミタイヴ クニシニ をよく吟味して選を をよく吟味して選ばないと確んだ失っ だないと確んだ失った を万能の榮養業で

とかの輩一のヴイタミン郷を連用したよめに却つてヴイタミンBをかの様に過信して、ヴイタミンAとか、又はヴイタミンB の国形便を排送 しつて、選度 上つて、選度 すると五日

行も叶ふ様になりましたので、昔の健康性に漫るのも強くないと確 熱は常に三十七度二、1 三分あつ

く長期の療養にある身には、二重厳値に得られることは、私共の如 この様に卓効ある薬が、かくも 型 私は二十年間、埃の多い工場に 生つて、コーヒー院に上前付をし である中年者ですが、風邪と質勝 があとで、脈結核をひき起しま 四十日で輕快 胃腸ご結核

坐つて、コーヒー碗に上宿付をし 「病がもとで、肺結核をひき起しま 「病がもとで、肺結核をひき起しま した。 工傷を休んで驚肺の薬を服用し これると、工傷の主人が、この薬 ・、肺も程となほつてゐると云は ・、肺も程となほつてゐると云は ・、肺も程となほつてゐると云は ・、下ので ない。 これると、工傷の主人が、この薬 ました。 これると、工傷の主人が、この薬 ました。 みが去りました。股用十日目頃から、何を喰べても美味しく、食懸 が著。しく進んで來ました。そし が著。しく進んで來ました。そし て、咳と鑑汗が止つで、熱が少し つつ下つて來ました。 があり、四、五日後には胃部の痛 服用後四十日頃には加色が見激

肋膜、腹膜、便秘が つて敷へる程であります。 変も伴ひますので、不安になつて 一次月中頃から朝と歌、熱が出、 大月中頃から朝と歌、熱が出、 が、から朝と歌、熱が出、 報

酵素療法によれる」

した勝を心配されて、監機能の恢一腹部の激痛と共に粘血便を多量に 地の誤院に入院してゐました。 ・ 起を投げられました。 私は、肺結核のため一ヶ年余當 膓ご結核が 解師も匙を投げた 大連市 山田 音二

めました。 能害る様に見

出て、全身の衰弱も日増しに恢復されて、全身の衰弱も日増しに恢復されていました。其後は日毎に食怒が を類せずして驚敵しました。 とを期せずして驚敵しました。 とを期せずして驚敵しました。 は食感を進めてる許りでなく、 脈結核にも効くことを調けて服用してゐます。

を見難にもつて來られました。

楽養ご育兒の會

「転削わかもと」は若し價格を以一要價で一般に頒布されて居ります 版情進と、乳が記の死亡率派域の 者、東京帝國大學名字教授[編村眞 ・ 大学 にして辞見 ために、陸々の社會事業を行はん 然利業者では企て及ばざる奉仕的 とする榮養と青兄の書から皆通の

に響脈から激彩を置されました。 行と繋が殆ど出なくなり、影響にりでなく、服用十日目頃からは盗 明に連はず四、五日目から食慾が出たばか ◆配潤二十五日分 一円六十銭。八十三日分 五円 要店に品切の際は左記へ乗債だけ途附すれば姿養は會で資盤

聞いて、服み始めました。

東京市芝公園大門際東京市芝公園大門際

**洗滌藥さ同視す** 

東京市芝區三田通新町十三番地 東京市芝區三田通新町十三番地

注目すべき其新學説

的

精力をよなが上に増大する**千五**省

リプトン紅茶(熱学は、紫藤)

紅茶の入れ方

匙三杯を茶瓶に入れ湯をそゝぎ暫時しめ、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶陶器製茶瓶に熱湯をそゝぎ內部を暖た

てコップにつぐ。敷摘のラム酒又はブ

ランデーを入るれば其薫亦妙。

福牌軍手卸賣

山本洋行

お待策ねの砂場シーズン

印度リプトン株式會社

オリヱンタル貿易商會

778

◎汽車賃三割引

額

## 劑

製劑指導

官理藥劑師 前吉原病院 藥劑主任 鬼山

醫界の權威實驗推奨

金巨

この激賞

部及び富士七月號現代及び継続四月號網人俱樂部五月號講談県四月號網人俱樂部五月號講談県本利一度發見せらるこや昭和六

白粉焦の怖れ無く、何處の溫泉にも變質變色せず、真底から地脈を美しく致します。 其性質上紫外光線を反射しますから日焦せず、又寫真映りは鮮明其ものであります。 從來に無く分子が細かです。そして水刷毛が能く效き汗に崩れず又粉が浮きません。 何方のお肌にも必ず緊密と適ひます。そして附着は無類、伸びは又三倍であります。 サーワ自粉の原料は普通自粉とは全く違つて居ります。そして勿論純無鉛無害です。 濃肌色共に何れも其色調は鮮麗、そして其芳香の好もしさ肌觸の快さ。

東都舞踊界の花形

よく接込みます。と、肌は柔軟にシットリと成ります。 かくサーワ化粧水心掌なり、脱脂綿、浸してなり地肌に 際ひません。次にはよく地肌を拭いてから、今度は翳の象 特に怠く場合はサーワ・コールドクリームで試除つてもを、5米をある 先づ肌當りの特別に緩和いミッサ不鹼の細かな液でもませる。 お顔から横頭を残る限なくキレイ変然と洗ひます 花柳壽美孃の サーワ早化粧と其仕上り

次には圖の如くサーワ水上粉の好みの色を手早く塗って

公を主劑に特殊の成分を配合せる 三木元子 女史創製

小冊子『白粉の常識』御申越次第進呈

○ミツワ石鹼本語 東京・南國(日本橋區米澤町)東京・南國(日本橋區米澤町)

サーフは自粉山色各六十銭 サーワ粉白粉肌色各四十銭 サーワ化粧水 サーワウアニシングリール ドムドムド 各三十五錢 五三十十 七十錢

其乾く一方から水刷毛を使つて白粉を一層落着かせ、 艦八雲派組員の本納記念運動會

H

野さず非常な熱暖を期待されても を、八組の多數に達し、しかも新鮮が と 大組の多數に達し、しかも新鮮が と 大組の多數に達し、しかも新鮮が と

一ト、C組は北公園東コート、D 本配會議室に参集のうへ左記の妲 本配會議室に参集のうへ左記の妲 大町西コート、B組は万木町中コ 大部合せの決定な見たがA組は万 大記の妲

ない、大変が山を包む頃頭ましいない。 ち上げる煙火の音も記念日らしい がに肌を纏る、ボーンボーンさ打

特技の譲渡を確し意義ある記念日
た何當日は名を有し

尉も出發

を埋めて多の風も柔

ラッパの音につれ東の山の端から

機斷飛行の壯遂に就く等である中尉は二十八日シアトル養太平 中尉は二十八日シアトル發

根抵深い

列車に發砲

艦内の生活を

思はせる競技の色々

初夏の一日を賑はし

八雲の奉納記念運動會

薬剤人公會副會長陳則敬氏外二名二十七日入港の大連丸で融州在住。

死迹 陳福會長談 脳州の排日

被害無きも目下犯人捜査中である 行一、二等急行に養確した者あり 時項東海道総名古屋敷格間で練戸

河大連整院戦科警長の農祭窓があった。 横田第九脚隊長の治療に起いた船沿 大連警院戦争の治療に起いた船沿

女》 (軍) (凱) (旋)

埠頭で戰功を聽く

出場組敷實に七十

八組に達し

明日戰の火蓋を切る

關東州庭球大會

を添附してあると『奉天電話』 それが、伝統すべく一般時と、同群令には綏靖公署の印並に學良自身の寫眞をものは繁長に、一千名が有するものは態長に、二千名が至三千名の義勇軍を統論するものは能 のは鬱凌に、一千名か有するものは態後に、二千名乃至三千名の義系軍を」よありその條件は二百名の部下か有する義勇軍首領に對しては連長に 更に王副官より各地における義勇軍首腦の正式任命をなだなようの北平綏靖公署發給の辭令多數を作成し王雲峰副 し、五百名

天野〇團泰安鎭へ進出

るが牡丹江を選郵後種楼に王鄒麻軍衝突不穩の情勢に在つたため部隊を引難し警戒して居る院残長千五百、種楼、下城子時近に劉萬潔軍千五、六百、ボクラ方蔵に郭熙長部下約一千集東、部(線)の「匪」財、「『ハルビン二十七日数』東支東部総に於ける反吉林軍は 岡原の隊進撃 『呼聞二十六日養』関原の際は総化にある反滿州軍を繁破すべく 『ハルビン二十七日發』東支東部総に於ける反吉林軍は王徳林

露滿人旅客十四名人質さなつたさい 九キロの地脈に差断つた際四方より兵船に射撃され旅客は片ツ端から揺奪され現金四萬元強撃されから万丁十後の大きにかりて後書したが旅客の談に使れば同列車がハルビンの東方百 旅客列車復舊 ポクラ哈市間 は露浦國際ポクラニチ りハルビン浦騰間の交通は二日

『ハルピン二十七日發』二十七日午後五時二 一分第三旅客列車 軍艦爆破亡

組は北公園西コート使用を決定され、唯A組勝者野B組勝者の准備 は北公園西コート、C組勝者 の勝者野CDの勝者の優勝戦は北の勝者野CDの勝者の優勝戦は北

上種間(

電

たるため飛ぎ不明に陥ってゐるがのさころでは電信、電話地職されのさころでは電信、電話地職され

「じやもう慰問がすんだんですんだわ」

もう慰問がすんだんです

へ命令を發した

こして船が影響に着くさ、あきれいになって来ましたり」

なつて來たんでれて、思ひ切工工、でも最近三ても不景氣

あるが取動す甲田、佐藤福か一先の警察官か一先の **發した『遼陽電話』**で引揚げるやう特便なか

春日池附近を包む人の黑山

喜び

きのふの海軍記念日

【東京二十七日發】帝國 チャップリ きのふ箱根

空襲た、爆弾技下た、塞然たる爆発を機が乗船の上空に差しかいるが、大概な軍艦の上空に差しかいる

◆高四日午後一時三十分 盤 ラア對千歳クラア、午後四 ラア對千歳クラア、午後四

ブラウン氏

【東京二十六日登】オリムピック 日本代表チーム中水泳、陸上競技 歌手は六月廿三日出帳龍田丸でそ の他の歌手は同三十日の大洋丸で 選手の出發 ムピツ 期ク 指

念した天氣長ければ明日出養の豫節のプラウン氏は今日の出養を節

建國精神を

ラヂオで普及 哈爾賓の新計畫

かある

京美術學校々長二一等)東京美術學校教授 和田英

山本本社員夫人

省九五八四部電

原料 薬品諸機械商 ゴム製造機械(野緑紫鮮)

柳樹屯行き官職、食配開館、單獨同代し海市込みを歐型致じます。 から 萬陸御線合せ御参拜願ひます。 食 費 金六拾銭 (御酒、辨賞。東子、土産品、往窓 (4 項 發)正午前八時三十分往き (4 項 發)正午前八時三十分往き (4 項 發)正午前八時三十分

是非一度……お待ち申して居ります。りまして何んでも調製いたします。 梶 州兒科醫院 喫茶店

リアニ店紙具文地各



書畫骨董監成行競賣會 == ++ 八七 速町 札 88 元 午後一時より午後十時迄 藤加池 ほ 田藤田 柳新自 競賣開始節 15

清凉飲料 サイダ シトロン 社會式株酒麥麟麒

過過



邦人を招く 聯盟旅行社 尿の病

**塞澤酒**渍

(G)

日本各地名産

珍

登

y

新取り視察者の色々の便宜な配る事が無いり視察者の色々の便宜な配がでは、 東京二十六日参リッサエート職のリストビューローその他で連絡ないでは、 東京二十六日参リッサエート職のリストビューローその他で連絡ない。 東京二十六日参リッサエート職の

東京風菓子謹製

カカー

見 任5 田 惑? 事 九 | 内 無の職: 本人 | 対: 本人 | 内 無の職: 本人 | 内 無の職: 本人 | 内 無の職: 本人 | 対: 本人 | 内 に 無いで 無いな | 対: 本人 | 内 に は は また。 本人 | 大: 本人 | 大: 本人 | 中 に は は | 大: 本人 | 中 に かい 使 を また。 本人 | 大: 本人 | 本人 | 大: 本人 | 大:

島徳藏氏ら 全部無罪

間取り

らる

遼中の邦人

が 東中代が、森下画雄にかいる明政會抱 東中代が、森下画雄にかいる明政會抱 東中代が、森下画雄にあり、 東中代が、森下画雄にかいる明政會抱 東中代が、森下画雄にかいる明政會抱 東中代が、森下画雄にかいる明政會抱 東中代が、森下画雄にかいる明政會抱 東京の恋

時二十分證據不充分で全部無罪の過去列長係で審議中廿七日午後一 込み潰職二大事件は大阪控訴院渡定雄、森下國雄にかいる明政會抱 快方あり、通信手段頼うます 久 米 國

工専の射撃

最上の品質

最古の

歷

将軍のやうに明らかに笑ひながら 出迎への仲間達に取園まれ、物

二十七日海軍記念日に贈り春日心 新井野協に延黙工學科二年で二二、 林野協にて工業裏門學校各工業科 射繁増にて工業裏門學校各工業科 新野協採監射響會並に同校主催大連 新井野協に運搬工学科二年で二二、 大會

る印刷

一中が一人平均二四點で優勝した をあげた、中等學校黙扰は大連 をあげた、中等學校黙扰は大連 での概名が答三十七

らゆ

長井印刷所

大連竜田町 · 竜21411番

あ

當地某家所

野社の製さ図製さな放響し 一番に一番なり、大阪では五月二十九、三 の第五原性品量表版を開催の等で あるが新しき構成、記如能なヴリ エテある満洲の乗るべき新洋電な エテある満洲の乗るべき新洋電な 生まんさ各々その力性に標準して 木賊會洋畵展

東京美術學校長は左の通り決定を【東京二十七日餐】「職て続近中の 美術學校長

新國家建設に

本社員山本武夫氏夫人フクエ氏は地市内著狭町西田病院に入院中のさかまった。

なのダンス、情様あり窓も起る起 大喇叭は対応から飛び起きる敏速 大喇叭は対応から飛び起きる敏速

野球大會

一十八日から

か内三名は上海からドルの園の艦| 先で笑いして十餘名の娘子車な乗せて楽た | 避難して 世七日入港の大連嵬は三等船客と | 三人連で

行くダンサーで、又後の

さらごうして上海を見すて

たんで

だった

東島 內 青年會高等環備校 十名募集、規則書申达不第選早 六月六日開始、專門學校受験生二

ないけざ

夫は馬賊

兄は所在不明

上京して路頭

投縮競技等海兵の勢苦ななる海民の動作に艦上生

分である。その中には艦隊緘្

ゆるユー

十日午後四時三十分 一中對

干酸

は竹内エッチ、

**陟友會總會** 

満洲王を夢見る

ふに困るなー

京京城區内の神景製造店に居る實施区内の神景製造店に居る實施であると此の女は大連製作館一の 関べると此の女は大連製作館一の 関であると此の女は大連製作館一の

八つた。それからは呼艦を戦して皇國の機勝式々」の電報の「皇國の機勝式々」の電報

ドンキホーテ・張宗昌

抗日救國軍總司令に就任

さばかり

数をつかい

t:

野力祭なる

戦勝の報告ばかりですつかり乗っ続したさか沈遅させたさかいふ

を こ の番

操制屯稻荷神社々務所

丸の無電で酸艦見ゆさの歌に姿 つだ、大に職合艦脈かち「八幡 島の神合に避難職ゆ」さいなや「 五月廿七日外務省への最近の都 つ紹介する。 主艦隊出動せり」の報が入り

関係機川三五一六、四五二五四十十 クラ 高

5

で、もし私がその秘密をあなたに「何うですれ、光治さん、今座の「何うですれ、光治さん、今座の

日日く 大二は助さ思ったのが間 違ひでした。この間違ひしては くのでした。この間違ひしては 自いけませんでしょう 悪日く 六九の手にて助か治まる 意味で(ハの十四)にでも切っ てあるのでしたでございまもよ

関を旨きませう。他かな眞日な歯

を一寸刷きますとほんとに活き活

なのでお化粧もな人 分の一等好きなお召物 さんは和脱っそれも自

れます。これで夜の身仕舞も終りに残つたクリームが明日の朝までに残ったクリームが明日の朝まで

みな標お表みなさいませ

尾形一郎

によく気き取ります。

そとへクラブ朝ものオレンデ色

さといたします。それからクラブ

心の中まですがすがしくなっ

キニーネをふつて、

調かなクラブ

ハームを 田

ラブ協勝とカティ協刷子で叮嚀に

んのおりざめです。さあ、お窓を活な太陽に、ほがらかな杭珠子さ

クラブピシンの明るい他ひが漂ひ

して、柱さんはずる分気

は洋気には世にピッタリ

ひいやりと冷たい朝の空気と快

ブピシンで

い朝の谷気の中に開いた花、様にブピシンで……。少しばかり肌寒

朝のお化粧は手純で油新なクラ

たっちかな肌色のクラブか自動

云ふのでお化粧はクラブ粉目粉と

い顔から、肌か

らあふれます。

で離りばら関

なに仲よく娘

さうに一體どとへ

ドクリームを

高い意を求めて、二人はこん

と肌をいため

柱珠子さんは、拝服で出かけよう 乳液で朝のお化粧を落して、さてです。先づ二人とも手早くクラブ 山路小み子さんが二人でお出かけ

死上りました。

それぞれの味を

ともつたお化料が出ってとんなに鮮かな

は是非とも ですしお化粧

。仲よしの村珠子さんと

なつかしい陽の色の街におれる

問題を一寸に

れからクラブほ

いだを、口がと、

一、朗かな朝

いつばい閉けひろげて家庭一品ク

形勢さなったように思ひます 助か有望になりました。七二さ 打つこさなってはわかりにくひ すっこさなってはわかりにくひ

な他につつまれて軽く洗顔をすま

の身時みがこんなにすつきり 称物性ポマードで髪を結んで、

に溶いたものを吓職に二三

の上にクラブ焼出粉を瀬目

勝り込んで、

今度はクラブ石鹼のさわやか

の秘密は聞きたいが、自分の秘密となった。光にはよぢくくした。ならくあけみにはよがしてかよった。光

いくないを云ふのだらう

光川はそれが聞きたいらし

れをあなたに数へませんよし

+0

多大

春を

調ふ

さんが、あけみさ脱三を殺さうさら、先づ何うしてあなたさより子の、先づ何うしてあなたさより子

はさつたか…

も言葉なつい

を受けたのか見てさるさ、

は自分の言葉に充川がショ

たほご見ち

さ眼を輝かして云ひ放つた。

对红女

はご見がめな阿呆はないこ、母

野想多書

(297)

(V)

かったのですがれし

「一人で處置かつくくらゐなら、「一人で處置かつけます」 私もわざ

たか。その意味には此の前供村で別れたのと、 て別れたので、伊村の方が愛想をつかして、でなく、程があなたに現場を知らせ、れたのもあなが二人の際ごみをついて、伊村の方が愛想をつかし、 は解り切つたこさちやありません

あなたがそれを教へてくれいば、したななが、これを教しの真怨人を脆ったいさいまです。だからなればないです。だからなればないです。だからないながらない。

場に「そんな思ひがけないこさな」というしかつたが、 「あの夜は人達ひで随分あなたに 何をするつて、別にあなただを に注意を振った。
光順は非常に つもりなので かっ 麻替かするなら今の中ですよかっ 麻替かするなら今の中ですよから云ふ中にも時期は遅れてしまからられませんかられ」

切るここなぞ、死んでもしないの ましてその今度の男と立派に手を 今度の男が何んな人間が、おめおよ。あなたがいくら責めたこて、 出向いては來ません

本 年前六時三十分ラヂオ體操 本 年後六時五十分ラヂオ體操 本 後次時五十分ニュース 本 大東音獨唱(一)ロシア氏諸 東 大連語學校經師教榮 ルッソング(三)美は心き女 ルッソング(三)美は心き女 ルッソング(三)美は心き女 ルッツンング(三)美は心き女 ルッツング(三)美は心き女 ルッツング(三)美は心き女 ルッツング(三)美は心き女 本 中國側「打棍出箱」連東俱樂部 本 員職・四季の山姥」順河野歌子 同後野ミヤ子、三味線中村愛子 同後野ミヤ子、三味線中村愛子 同後野ミヤ子、三味線中村愛子 大 連 JQAK

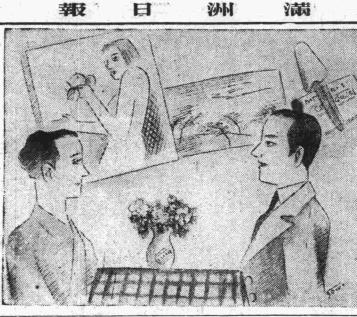
京

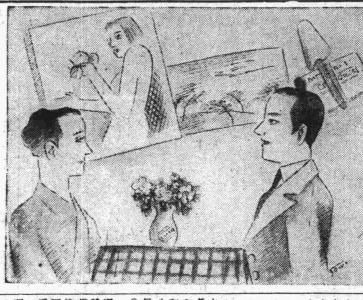
風號」木村正風▲ハーモニカ獨奏 リン天野章三▲少年講談「名馬睿 オ子、ピアノ河村倫則、ヴアイオ で入り出手は、森 がをハひるといふととが大切であ といらいへば鉛を含んでるない的 といらいへば鉛を含んでるない的 がないといふことを伝統されてる が、クラブ的にのやうなものは鉛 りますいろいろ自動がありませら

心であります。その他には随分鉛かに鉛かないのでありますから安 を含んだ白粉がありまでから、

白粉を制に使用してもそのたっまた母親や乳母等かクラブ

檢査してもまた、確





「数へろたつて、程は知りませ、それに何うして今度あなたがあけてしまつてもいゝのです」 つてゐるくらゐちやありませんか水費めのこさなぞ職から職に葬つ一端にあなたに懸か破られたさおこ

それに何うして今度あなたがあけってゐるくらぬちやありませんか

では数へないのですれ」

三三四五六七八九十十三 滿日特選基戰

三 古 立 大 大 本 三 大 本 三 大 本 三 大 大 三 大 三 大

尤 長一 子男

「みな様、お早う御座います。」

粉はすつがりお

肌になじんで活き

使ひました。白

三、夜の訪れ

活きしたツヤを持つてるます。そ

夜はお風にがなかつたし、埃は樂しい一日が暮れました。今

7=

二、午後の散策

金狩(五)かあごめかごめ(六)鋏切 大皷(三)チュウリップの兵隊(四) 大皷(三)チュウリップの兵隊(四)

(三)肉環三勇士の歌(四)さろ(人)土龍の頭助 ピアノ伴奏長谷基孝(一)からくり 小笠原英天(二) モニカ

こで展開しませう」 せうか。ここは光暗さし、りょこの新しい態を破るここが出來るで 光川は獣りこんで暫く考へてぬ方法のないさころですよ」 ては私さ秘密の同替をするよ あなた である。即ち日粉の中の鉛に因 変である。即ち日粉の中の鉛に因 中にはそんな目粉を何はないのに解除士が競見せられたのであるが とが現在では一般によく分つて死 つて、従来は所詣脳膜炎と名づけ 親、乳母等が鉛を含んである自粉 れは子供にある一種の脳膜炎であ一般に斜帯性と申しますと、こ られてあつたのである。それは母 京都大學の平井線太 純無鉛白粉を推奬す 鋭日粉に原因することは臨床養家の等しく認められるところである 者の讚明せる絶對無疑のクラブ自然と世野。これの関係ある論學となれ無対自然の選集に目ざめれば、らない。即ち、徹底ある論學となれた。対し、一人と、そ言語自称の無へる繁華を正視して優 **暫明な新時代の女性は、今、そ宮経印院の鬼へる繁美を正視して響す。 一般に森から夏へかけてはこの病類の疑惑するシーズンである。** しかも含鉛日粉はその使用者は身にも恐ろしい鉛中報の害を及ぼ **■春から夏へかけて殊に多い小見腦膜炎の豫防と手當──** 通であります。 乳幼児の所謂「陽ば炎」が主として母親又ま乳母等の使用する含 って人家庭内に於いてはどういふ 熱を出すのと、ひきつけるのと、少しの ばなりませい。 粉を用ひないやうに注意したけれ までもなく緩かし、置くことであーになってしまふ。子供が苦 心得て置く必要があります。申すやうにしたらい、かといふことを の病の像防としては第一に含鉛出 とれ等は多少に拘らず脳膜炎に共 さてい その如何なる脳膜炎であ 醫學博士 であるが家庭に於ては却々等のが第一であります。この安静にし 懸命抱へ込んでしまつて であります。抱くのみならず一生 られませぬ。殊にひきつけでもし しくなるほど拘ぎ締めて親も夢中 安静にして置くこと

野具の神具に経験があり、それを たといふことが分つたこともいり も脳膜炎になった。調べて見

近代明色は 春を飾る

街生上最も安全 です。 花です"さくらです。外出にスポーツにプロムナードに明るい戸のお代粧は出来るたけ難やかに何性を指かす流行色こと。 今年の春のかれ粧は出来るたけ難やかに何性を指かす流行色こと。 今年の春の代社は出来るたけ難やかに何性を指かす流行色こと。 今年の春のでによく際生上からる全く安全なクラブ自動をお残めします。 その特に大学では、花です"さくらです。外出にスポーツにプロムナードに明るい戸です。 花です"さくらです。外出にスポーツにプロムナードに明るい戸です。 花です"さくらです。外出にスポーツにプロムナードに明るい戸です。 花です"さくらです。外出にスポーツにプロムナードに明るい戸

**严等から標内に入ることがあります。從** 生上最も安心であります。從 一、クラブ白粉は絶対無鉛で衛 つても鉛中緑等の使れは全く 新に乳が見が所謝器模奏(鉛 中域に因る)等に無る度も終 のに乳が見が所謝器模奏(鉛

細で被覆力が極いて強くノリ 四、どんなアレ性の人で、脂肪のとよろしい。一般とよろしい。 く美しくス

この白粉 - ク・アップの白粉の 五、むつかし でも自さが深

七、然外光禄 お化粧が出來、明るく米澤が大力人の適量を配合して実証が あり引力性に富む機動たる美 は二酸化テタ

クラブは粉には白色、肌色

括きとした設付学が開動しま 反射する特性が ぞれの皮膚や着物や光線の色水色、緑色の四色がありそれ に應じて趣味と信性を活かす

焼田砂、粉田砂、剛田砂、紙十、品練は水田粉、焼田砂、焼田砂、 晴れ化粧でも濃化粧でも

B子「クラブ実身クリ

ームの利用

顔も眠る脚々して十銭つも年がかクラブ実身クリームのお蔭で

皮

胜

病 物品本灰

ばかりちゃないのよ、数母まで

詩人一元代的女性にはかなはぬ。

科學は詩をい、造するのか・

は青秤延長の最上方法ね」

生殖器障碍

尿器病

腑にもくづれません。 しくッキ、お化 が出來ます。

皮膚薬を保護する

詩人「青春は美し、されどその記

性の對訴。

なものと配定して発支へがありません。クラブ自動は、これ等の試

験に於て人勿論絶對無疑であると

**婦人** 定頃の新聞や經帯などにも

が載つてまずわね」

★ 喫茶室で

た. 員「クラブ的な如何でせら」

婦人「まあ、さうですの。私にも

ら何かと御用意になりましたし

クラブを頂戴し

婦人「さられ、一番い」のを下さ

て、クラブ自称やらクリームや 行の時も私方にお立寄りになっ 明けないといふ程ですの、御底

機を行すことがありません。 げえ、汗にくづれ 何!!!↓電ねてつけ いエリのお化粧か がありません。

郷力を wつてるます。 地る線々の疾患(でアレ、ニ 地る線々の疾患(でアレ、ニ 地る線々の疾患(でアレ、ニ のないでは、など)の のないでは、これで解上に 光線を吸収設置して日ヤケ、 業に合理的に出來る 多く、化粧が極めて のとおが豊富で品種も

A子「まあさら嬉しいわ、でも私が美しくおなりになつたわ」 8子「ほんとよ、私色クラブ実験 A子「アラ、いやだ、青春が起いさと思ふ時は果敢なし……か」 とは地はないわ。殊にあなたなにもなるけれども青春が衰へた ームを使ひ出してから何年

満日社印刷所



英國ター



ての番 同

東亞印刷解式 大連市近江町 電話七三六九四番

界に大きなセンセーションを與へてゐます。 界に大きなセンセーションを與へてゐます。 モダ 話

まづ試験と行ひます。 をだの試験を行ひます。

白粉の見分け方

・簡単な鉛の検出法。

一、クロム酸加里酸五%を一、二

簡加へ黄色の沈神又は黄色に凋

へ黄色に測機

一、沃度加里で五%を一、二滴加

三、硫化曹承液

を加へて黒色の沈

店員へイ、いろくどざいます

が、どれにいたしませう」

婦人「能秘を下さいね」

清絶な婦人が店員と話してゐる。

ましたソプラノの開屋餃子さん

なんか、クラブでなければ彼る

**泰昌公司 氷部** 大連製氷特約配達所

★ デバートで

で生じ、場

店員「え」、とても評判なんです との同日本へお配りになってる

印

刷

般

オフ

ヂンク

·活版

石版



衛生試験所其他の権威ある諸學

三內

建治氏

兵

ないやうにする

疾病及び其手家抄録)中を除り明る過ぎ中を除り明る過ぎ

必要なことは部 必要なことは部

ととが必要であり

スーユニ・ヴオ・スーユニ

かかへたりせず!

物を緩やかに

情からいつても

權威ある醫學者が

理想の白粉を

婦人界に推奬!

でありまずから人



B2×6~ビー程安全な用ひてダンロツブ新型 タイヤが他にあるだらうかの×6ヘビー程安全な WATER BANKS

井上醫院 電話セセセ六番 大連若狭町三(西通人) 京空

安藤石綿パッキング製造で石綿、スポンデスポーク パッキング材料 ングへ一名パルメットパッキング 大 店

元 商 大 連 榮 町 商祭町

外となければなられ、両民道徳 かとなければなられ、両尾道徳 の上からも今迄色々と聞かされるだ。 ちう、とかととは萬人を共通のでは、大石の夫も ない、西郷の夫も皆違ふのだ。大 と成してぬる、西郷の城山の死 とは思しれが、会の慣性 とは思しれが、会の慣性 に基く行き方があるさいのたい に表で世間から何ざい この確論もあるが、斯くては軍部 には他一大路の大とは悪人で助治性とのを整要を にこて國民を練得せとめる態とに 地であ事を希望してぬたが、荒木 は自分を此等の人に比較しやう には一個民法様の様であり、特に書談 中川氏の経歴と「東京二十七日登」等に終任で式 を陸様能任の報に政友が動配の反野。 選信局長、「通信局長、「議録理事 をは他であるが、斯くては軍部 中川氏の経歴と「東京二十七日登」等では代式 をは他であるが、斯くては軍部 にでで著への著に高民は中川氏) 中川氏の経歴と「東京二十七日登」等で総督は中 にてる事を希望してるたが、荒木 にも全の様性とのるに対して、本日午後提任式 をは他であるが、斯くては軍部 時に支部大官さなり同時で表り今日に至つたもので はれやうこ目を閉ちて丸木橋を この正面を一なが、かり、特に書談 中川氏の経をに決定する 中一氏の経をに決定する 本日午後提任式 るこ 本日午後提任式 るこ 本日中に登録をでいた。 であるにので、一さ先 の時官を去り今日に至つたもので に表に をは、この時官を去り今日に至つたもので に表に をは、この時官を去り今日に至つたもので に表に をは、この時官を去り今日に至つたもので

(-)

けふ

聴を訪問した調査園(蘇門)

**基二十七日發**] 歲井椰太郎氏

さいふ事が私の抱

新日本建設に努力

日、滿兩國の共存共榮を期す

永井拓相抱負を語る

不測有響 求全有謝

陸相留任に

推薦運動 振さ、木下信氏を 振さ、木下信氏を

人事の圓滑は到底期し難いで見っず、常に蘇維せる野立關係を生じっず、常に蘇維せる野立關係を生じ

温器を小便

**\$** 

際何國製なりや。

陳懐するちやないの」「軽度に、き云つて、離にでも、

明生が、笑つた。

なったから、滿葉へは、そ

世

きた。西城は、默って、頷いてる。遊木の軽い、少し、高くなって

 $\Diamond$ 

「こいつ」

喜男氏の巨腕が動く。

心臓が變化して、

陳信するのた谷

んの方は、女の方から、

「俺は、そんな 色男 ちやあない

 $\Diamond$ 

氏を起用するには

拓相、首

首相な私歌に訪ひ 一概重官、山本、奥平麻舎記等によ

・ 水井裕樹は本 七日午前九時より津屋會訳機管院

政友會がそれを默って見て店るの政友會がそれを默って見て店るの

「課題したれ」

滿鐵會計檢查

難關打開を切望

なアに?」明書に比く「政務官」

大角前海相の聲明

称を設止反對を主張された。

題とて居て宜か

れたから、そう出来でも世

した たがないの

本れば偉いツ。

断然壓止出

い。あはシュン」

一ドイツ式は、一花院からさるんでれって、繁素さ化合きせるのだが、

葉川が、振向いて

つたなアー

0

肥料代なんだからい

川は、膝が向けてきた。

本欄廣告扱店

職戦それよく散闘が力せよ」
を職権を提督、司会塔に突ッ立つな

荒木陸橋は孟子の一句を書いて今 さいつて、五十六歳で生に變つた

知書を奉進し滞ほりな

式を終り題に四十分、

陛下には河座

ルハルビンの東方二里の地點まで

不測有譽、求全有誹

決定任命かりか事

閣議で左の如く

地方官異動

來月初旬から行ふ

年前午後を通じ个後約四日間に 長間會試験長及關係各係員等出場 長間會試験長及關係各係員等出場 大大が満緩側よりは市川經典部大長

**数** 内務首脳部の

職認調香圏一行の夢を稿ふ意味に一着した内田滿線總載に且下大連派在中の一オアクリ

內田總裁招待

【ホノル・二十七日發】サンフランシスコな出發赴低の途に上つた 新住駐日米大使ジョセフチャルク がルー氏は夫人同伴アレシデント

閣文持に暗影なない。 さの申合せない。 まだしきものな

民政党の豪藤内

の は廿七日際詩で決定の像定である れが、各省さも一名が至二名短行前 り する時は内移に政友から、大蔵に 強が十六日際詩で決定の像定である カルに提議されてゐる かられたいさの主 出りに提議されてゐる

新宝との世界により選供その他の は19、大蔵は民政より選供その他の が大蔵は民政より選供その他の は19、大蔵は民政より選供その他の は19、大蔵は民政より選供その他の は20世代表は は20世代表は は20世代表は は20世代表は は20世代表は は20世代表は と20世代表は と20世代表 と20世代 と20

異動決

脳部の

政務官選任方針

を リ大田の希望により選供する事と 提議会議無く決定それらく経動に

六二登』蘇滕内閣の政

余は五十六蔵で生れ變つた

荒木陸相、心境を語る

任警保局長

任內務次官

惠之輔

う、天だつて真けるのだ。 しあらう、其時は誠の示す方に しあらう、其時は誠の示す方に もあらう、其時は誠の示す方に もあらう、其時は誠の示す方に ものここならて迷路に迷ふ時 すべらこならてなり反影木の驚は一任東京府知事 前愛知 渡るやうな場合にも信する處に 一づ旅誌して洗木陸棚の行動を課題 前愛知

臺灣總督の後年

「東京廿七日餐」山本内相は楽園 地方長官更迭に慎重なる態度を執 ってゐるが、內移着直勝部潮、標 力でゐるが、內移着直勝部潮、標 が、中塚順造氏等を加へ今後の 大事業動が地な協議した結果、地 人事業動が地な協議した結果、地 人事業動が地な協議した結果、地

り施行される筈

前七時大連港外着の豫定

中川健藏氏に

決定

中川氏起

必要を生するので、容易に内いが異動については政、民國にか、多分來川初めさなっ

買びかけた鑑: マリットン脈

| (伏見宮殿下に元帥伽川及び元戦歌歌を回親授選ばされた寛を奉進と滞はりりくまた第1 |

学宮甲鷹熊間にて寮藤首極俸立の上、元誠の機號の親援式をには巌軍大將の河禮裝を召されて、午前九時河参門、同九時

**顕維約を**中心にして懸ら された策動の結果であるここが明 とた、即ち聴監測を置い来院に先 させるこ共に現在の政府軍は悉く では、節ち聴監測を置い来院に先 させるこ共に現在の政府軍は悉く させるこ共に現在の政府軍は悉く させるこれに策動の結果であるここが明 の無熱を揚げれば列園をして認識 させるこれに現在の政府軍は悉く

はせられ天皇陛下より勅語を賜ひ、齋藤首相は茶しく左の

に驚り元郎府に列せられる皆御沙汰わらせられたので、殿下多年の御瓢坑を思召されて廿七日、日本海々駿の海軍記念日

七日發」天皇陛下には、海軍々会部長伏見宮殿下

けふ宮中にて行はせらる

(刊日)

=

前提し、関東廳管内の行政、確

一努力を振ったかを述べて

0

大要を述べ、委員の参考

顧維鈞等の陰謀

統制力無く悉く失敗

およりに強硬であった、めに、陰 おいて二十九日午前十時一行な窓 根常深刻である。 を缺き息軍の縁攻撃に遭つて一流 いなった とばらに大兵な辮するのみで総評 とて大連港が出数し、老虎灘、屋 明かにしたが、今 護に住職と、かつ調査堂が突然服 や日の愉快な海上生活を送ること 不信の輩あり、屋 明かにしたが、今 世紀・皇帝の は、 一十十會は同後な缺き息軍の縁攻撃に遭つて一流 いなった とばらに大兵な辮するのみで総評 かった とばらに大兵な辮するのかで総計 といて二十九日午前十時一行な窓 根常深刻である。

相の智住に對し

政務官存廢問題

けふ閣議にて協議

日本がその

反軍、松浦襲撃は

人の滿洲國師化は觀察な暫定の上記中でることとなつた

國籍法により嚴重査定

むる見地から新國籍

年は高山秘書課長さならう ・ 本推薦した、氏が大官さなれば後 ・ 事務大官後任に拓粉局長郡山智氏

**登宗士號で興津坐滅莊に帰る事さったので、二十八日午後一時東京** 一会は二十六日帝(中東京)

官は二十六日永井禄樹さ會見と、『東京二十七日簽』堀切法部局長

拓務事務次官

郡山拓務局長か

(後線内閣の音班に泰藤とた西園寺の音形にののでは、 京後線内閣について御下間を採し 京後線内閣について御下間を採し を方・館の重臣と會見後、藍線子をし

西園寺公退京

支那人の

滿洲歸化

伏見宮殿下

元帥稱號親授式

【ハルビン特體二十七日整】職盟 に出たのさ、反軍内部に逃亡者を 上である。 「はない、ないで事 に出たので、反軍内部に逃亡者を はない、ないで事 に出たので、反軍内部に逃亡者を はない、ないで事 に出たので、反軍内部に逃亡者を はない、ないで事 に出たので、反軍内部に逃亡者を はない、ないで事 に出たので、反軍内部に逃亡者を はない、ないで事 に出たので、反軍内部に逃亡者を はない。

廿九日に

新駐日米大使

はるは責任廻避の はるは責任廻避の

海上遊覽

平

七

官々邸に到り

四十分車を連れて高田外事課総のの態接室において高田外事課総の出連へをののでは、日下、林村の態接室はの出連へをは、日下、林村の地域をは、日下、林村の地域をは、日本のでは 日本のでは、日本のではのでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本の

聯盟調査團一行は二十七十年前十

般行政の説明を聴取

五

一前十 州内の支那人が生命床底の要全を に興家が展示した。 では一般であること大なるに比し、租税その もたがに維持せらるゝに反し、州 ・静を ・静を ・たきを ・作は一般でなることを誇り、 ・時間にして一同一先のヤマトまテルに飛返しに豊きでとして、 ・一般である。 ・一で、 ・一

滿洲、關東州民

法的生活の概況 0 を 全部法院に 要れら 全部法院に 要れら

關東州辯護士會、調査團に說明

全縣、縣政府

決せらる、等

行せられ、

指摘するに止む、即ち近年外國に關しては数には単に次の事實

雅被人を担ぐ

勢力は、極東の平和のために多少。 を傾注せんここか欲する蓋しその

の貢献わりで信するからである。

「院外園だらう

支那裁判所に支那人を

支那な通じ何人も現在如何なる、公布及職止に關する統一なく 一部の法典其他多少の成りられた。外形上より見 にが、其合式なる制

警口及び瓦房店の 施設機能監獄に がは時の經過に從び忘却せらると をは贈酌共命令規則を養布し大部 は確認の主義の一般になると なは難なります。 おいてはや、見るべきものある 力し得る日の球來せんここを望む大の関心を有し、なほ進んでは滿 住民の私権深護並にその

新狀勢

満洲國における

に張季良の政権掌握以來引出に関 とは現み得さる映態であった、た なの場でる映態であった、た さは外國人の一般的意見であったする質識は逐年逃下するに至れり

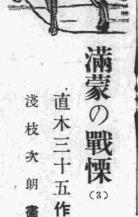
根、松井接根は空際に動きとなった持つてゐるがこれに對し場山女

又は学識の意味を持ち

を述べた響藤首相は政務官は全局

近今解決

流洲國は司法権の獨立性を覚討し な保護を與へた、将来新法典の献 は保護を與へた、将来新法典の献 



生地見本

進呈

北にその伸張に多

青い夜、黑い夜白色

さ、西城が、いふさ あの横のは?こ るか?それに見給へ、日本等素肥 るか?それに見給へ、日本等素肥 一割二分だし 割五分づくの配雷だ。

即養成所 大阪 寫眞學院

735

総つてるこいふ話があるが――」 女の一人が、囁いた、西城が 大学・確安工業をやるこかつて、鷹け建ってのは、近頃、満洲で、またができまかって、「鹿は一郎」であった。 撫順、鞍山なごから、融産物こし「滿洲の硫安は有望だよ。今でも 「嫌な奴、時々、簡素したりして「さうらしいれ」 不炭が安いから、これが出來るさ 十六萬圓づく、利子を それ さ、硫安輸入部中制を施して、こて、政府が何をしてゐるかさいふ 割二分の配雷だ。

分で

200

刀の一個元

頒靈所

管、これだよ。満洲で、確安の變だ。今の、政憲政治家つて奴は、 代議士の事が

「その代り、内地の硫安屋で、内地の百姓は助かるよ」

つてゐまい」

**温**員代作專門

不思議に良

州滿。本日

二型《ないマ印 フをチしかやい御度 所作製田江 七五六町馬モ區成東市阪大 春七一七六火影電

石油コンロ

電話天王寺

佐,勿均 品 刊及上 特約店募集 カタログ通星

進

**六五八番** 

沙阿

(日曜土)

の自首を待つてゐる、なほだ既するさころによるさ彼等は蘇麟内閣が成立した以上自分の使命は果した調でこれ以上身を賦すの古まったことを知り今明日に自首する決意を固めた模様で、長春署では遠巻きに身邊を監視し彼せてぬたが、長春署で内飯の結果噂に反し彼は依然長者市内某所に身を避めてゐる事實が判明した、今や彼は身を脱れること全く不可能不都の暗黒化か全てた農民決死歐指導者愛觸製造〇〇〇〇『』はハルビン叉は大連へ激入したなざ、噂され全演警察響の純終をたかぶら 遠卷きに して監視

一交社の祝賀會 を仰ぎ奉 第廿七回海軍記念日 五時より更にやり直とを招ふ事さしれたという。というでは、大学であれ、対学の地味で中正され午後、「大学であれ、新聞の地味で中正され午後、「大学であれ、新聞の地味には機能市館、一个大政会に対学の地味には機能市館、一个大政会に対学の地味には機能市館、一个大政会に対学の地味には機能市館、一个大政会に対学の地味には機能市館、一个大政会に対学の地域に対していません。

『東京二十七日發』二十七日は世界常聴鬼上素気に織く日本潮の大溶験を偲ぶ第二十七。 「東京二十七日發」二十七日は世界常聴鬼上素気に織く日本潮の大溶験を偲ぶ第二十七。 「東京二十七日發」二十七日は世界常聴鬼上素気に織く日本潮の大溶験を偲ぶ第二十七。 「東京二十七日發」二十七日は世界常聴鬼上素気に織く日本潮の大溶験を偲ぶ第二十七。 「東京二十七日發」二十七日は世界常聴鬼上素気に織く日本潮の大溶験を偲ぶ第二十七。 「東京二十七日發」二十七日は世界常聴鬼上素気に織く日本潮の大溶験を偲ぶ第二十七。 「東京二十七日發」二十七日は世界常聴鬼上素気に織く日本潮の大溶験を偲ぶ第二十七。 「東京二十七日發」二十七日は世界常聴鬼上素気に織く日本潮の大溶験を偲ぶ第二十七。 「東京二十七日發」二十七日は世界常聴鬼上素気に織く日本潮の大溶験を偲ぶ第二十七。 「後客時五十分天漫襲しく御童幸遊ばされた

『海軍萬歲』を三唱 忠靈塔境内で祝賀式

大いで作業が軍中将の養壁で「命」く人出も多く境内頗る眠ばつた大に鑑み一般國民の緊張を要する し参列者一同忠霊塔に参拝し閉式こ式幹を近べ引き續き小川市長の したが満洲事動および上海事候直で「天皇陛下萬歳」を感じ、後の意義ある知念日さて例年になるが、日本海々戦から今日の時景室。 図海軍萬蔵」を三鳴し画族を除下った日本海々戦から今日の時景室。 図海軍萬蔵」を三鳴し画族を除下 春日池畔大賑ひ 告等あり、最後に委員より緊急議 高等のかに概定を表して、 一方より目下入港中の軍艦八雲甲 大雲艦長その他乗組將校多數一般 高度等で先づ吉富融支部長の際會 會員等で先づ吉富融支部長の際會 の部に概定を改支決策級の下に就て意 大雲艦長その他乗組將校多數一般 大雲艦長その他乗組將校多數一般 大雲艦長その他乗組將校多數一般 大雲艦長その他乗組將校多數一般 大雲艦長子の他乗組將校多數一般 大雲艦長子の他乗組將校多數一般 大雲艦長子の他乗組將校多數一般

他に出一部は人山を築いた、定様一様という。 「八雪」の主催により形然なる様の型に池中の機関は、これでは、 が、日地に放て標準協會ならびに準盤といて Z がもスルーくと提ぶされた。 が異なる機関鉄を引が得はれる。 が異の水雷爆破および八雲亜組といて Z がもスルーくと提ぶされた。 をので春日池の電場や周囲を巡る様の型に池中の機頭高く提ぶされた。 ので春日池の電場や周囲を巡る様の型に池中の機頭高く提ぶされた。 で春日池の電場や周囲を巡る様の型に池中の機頭高く提ぶされた。 で春日池の電場や周囲を巡る様の型に池中の機頭高く提ぶされた。 で春日池の電場や周囲を巡る様の型に池中の機頭高く提ぶされた。 第一次である。 で春日池の電場や周囲を巡る様の型に池中の機頭高く提ぶされた。 第一次である。 で春日池の電場や周囲を巡る様の型に池中の機頭高く提ぶされた。 第一次である。 **Z**旗飜り海戰を偲ぶ 爆沈に歡呼揚る

市街戦を交へたる後四人三十二名

六日の夜から在港 けふ旅順の記念催し 新は経音さ共にパッミ落下する 星群の美観、約一時間に亘るこ の催じは海軍側本年初めての試 みで市民は大喜びであつた 今日は午前八時自玉山中腹より一 会の煙火轟くや凝蜒線が凝る中 である。 前十時白玉山納骨祠では各祭典委一地には鍛事館出場所あり、

蟄の煙火轟くや脱典線分が騰る午一からざりし機機なるも詳細

故白川大将の りふ告別式 を地去という。 からざりし機様なると終細不明同からざりし機様なると終細不明同

市内紀伊町満洲建

イヤ等の資不類が

一百九十五個、

まさなり告別式が行はれた軍市会 日陸軍郷を以て執行の第である でその艦艦場に充て田代参談を数 は武藤信義大將が委託長さなり二 をその艦艦場に充て田代参談を数 は武藤信義大將が委託長さなり二 をその艦艦場に充て田代参談を数 は武藤信義大將が委託長さなり二 をその艦艦場に充て田代参談を数 は武藤信義大將が委託長さなり二 をその艦艦場におけて日代参談を数 は武藤信義大將が委託長さなり二

兵站病院の病室で で日本に向ふ答である で日本に向ふ答である で日本に向ふ答である で日本に向ふ答である

附屬地で單獨差押 智があるに大恐 建築協會の雇



密輸品を海關東が

り小、拳銃の射撃會な開催するが 出職)春日地畔において左記の通 消機運動會射撃部では二十九日(18

滿鐵射擊會

協定違反の行政權侵害として

海關へ嚴重に抗議

一本日 許特



父坪井庸夫儀時六日 靈魂療法、手掌療法 第一醫學町本療院 (向陽門下車大タク前)

A CONTRACTOR テ N·雨覆·日覆製作販売 大連市加賀界六番地 や柳本呉服店 東豊洋行·電話三二三九番

上陸せもり激友會最先駆の下に第二分隊長吉川大財指揮も軍艦旗を光難に喇叭の音楽ましく際布堂を光難に喇叭の音楽ましく際布堂を光難に刺吸の電池とし、原布堂を光難に視撃の撃むれる山脈通を行る地である。 賊に狙は の邦人

遼陽で憂慮し對策中 多の被害な受けなかつた機様である。 ・ 人士具十篇名あるも何 察官三名、居留民十餘名あ また〇

**德都から遁走** 

海軍協會支部が

八雲艦上で總會

會長の齋藤子に祝電

大命拜受に對して献電な發す。事立して海軍協會々長艦摩佐工

ここを職し満場一致にて左の電交 
 本日の海軍部念日なトモ海軍協 
 本日の海軍部念日なトモ海軍協 
 本日の海軍部念日なトモ海軍協 
 南浦洲支部は總督な限さ済場一 
 南流洲支部は總督な限さ済場ー 
 田本田の海軍部念日なトモ海軍協 
 市場・ 
 市場・ 

職無事館及び警察署では對策議院。事性となりはせぬかで豪虚され邀。事性となりはせぬかで豪虚され邀 王殿忠軍か出動せしむべく手配中 兵匪襲來し

鐵嶺縣下で

警官が秘密施察所に踏み込んだ

日盗み續ける

北海道の大火

新潟縣の大火『新潟世

毎日の御食膳にも

一新品間様中古自動車を機格安・中古自動車を機格安・中古自動車

八雲か 5

東支東部線

東部線は草軍の肺臓状後により膨着月にわたつて不通であつた東支 兩名起訴さる

日

夏の御買物は是非……浪華洋行「夏の大安賣」で更に特價品 見切品を豐富に差し加へました

原能野喜代者(一心)下藤小學校事務の視聴た集めた日本橋小學校事務の育泉近来の不鮮事性として世間

復聞はみ合ひますからなる?~ 白熱的大好評

伏見直江のトーキー

女國定

忽ち満員

厚く御禮

申上げます

局野範士入院 五日東京において催された

に入院加黎中なる電流顕微育像に打た悪び廿二日同市栽十字社孫院 野郷道範士はその後水戸徹在中館 司法主任會議

布・紹金紗・ジョセットン・絹麻・新柄着荷かた 一反一圓二十錢 八尺 一反二圓二十錢 一人 四十五錢

大速地方法院微彩扇では六月六、大速地方法院微彩扇では六月六、大速地方法院微彩扇では六月六、

ME CHENTER

キュービー マヨネーズ



とうとう生れた その とうとう生れた その 
一本一ルの設備あり、特に勉强致します。 
中株 
中株 
一本一ルの設備あり、特に勉强致します。 
中株 
一本一ルの設備あり、特に勉强致します。 
一本一ルの設備を 
一本一ルの表情を 
一本一ルの設備を 
一本一ルの表情を 
一本の表情を 
一本の表情を

浪速町一丁目電五六五五

分ハルビン競各々襲車 第四列車は二十七日十一時四十五十六日十七時二十五分ポクラ發、

果物を下賜

世五日夜來の家園のため髪沙縁の世五日夜來の家園のため髪鞍縁の 全然未定である 黄泥河縣以遠行の連絡版物取扱は以遠行の連絡旅客手小荷物および以遠行の連絡旅客手小荷物および

規約預金一萬數千圓の橫領資 は大連地方法院心内検察官係取

看

惠

三十七日より ニナレロより 

密施療所發覺

妾の家に設備をして

日支人を相手に手擴く密賣

富山縣の大火「富岡二

土建協會のボー

共謀し印度商會荒し

光氣路的

さになつてかり高協定を破つて 取た依拠とて来たので同響可波像、 小汽船航行に関する協定」によ 十七日大連襲宛察閣窩局の難明瞭、水汽船航行に関する協定」によ 十七日大連襲宛察閣窩局の難明瞭 東海線台は「大連深閣設置並内 に鑑み酸流流議すること、なり二て察輸品を差押へ叉押收せんさ 遠反の(物源を主想起しつ) ある

本 潮(午後十一時四十五分 本) (午後十一時四十五分 年後十一時四十五分

(可認物便郵種三第)

國

海

軍

萬

左端伍堂滿鐵理事の發聲

事情を聴取し

なる反野に遭び二十六日その手兵

積荷役苦力約百名が入間れて大格の二十六日朝北大山通り海岸にて船 苦力繩張争ひ

**浪華洋行** 

廿九日ま

ペスキーの頃ペ

辨天堂主風呂崎潭美濃町二五曜六六八八番

ージ、あんぶく

「おゝ六兵衛ツ、覚悟」

一種野が呼びかけた。

自井氏か、見てるて奥

福馬の軽は何さなく合たく、

荒

京都上京風柳町二七番地 三春金(見末刻藤)切手三十銭で念密湾(見末刻藤)切手三十銭で念密湾、新刊場

にんしんあんま

條件を具備した 部堂、監牢、新式美置 管色美小型原収

トな最新型

麻がの肩をとつと落して、刀 爛べて続く眼を、凝つと見揚

作樂は押へつけるやう

さ、福馬は氣色ばむ。

發新

社會式株器音譜ータクビ本日

御想像下さい。

大連劇場は別項の如く昨廿六日から五色會が開演するが、『観さ六日は一日から五日間既報の如く故時を光治氏追差無行こして関西演音を光治氏追差無行こして関西演音を光治氏追差無行こして関西演音を光治氏追差を表して

度、この途端であった。

庭先に飛び出して來た福祉のた敵な事

日

が、再び來連と昨廿六日から大連が、再び來連と昨日來說と好評な陳したが、再び來連と昨廿六日から大連

五色會が來演

4

昨夜から大劇

常四十銭均一であるご
合な開いてあるが、入場料は大衆

於て女流萬哉珍熟諸演藝

太· 六九° 九八八三转四• 二五°四五四四期 步步 銀步° 步步步步 な

富茂は 電器として推奨され外額の 電器として推奨され外額の 電器として推奨され外額の 電路として推奨され外額の 電路として推奨され外額の 電路として推奨され外額の 電路として推奨され外額の 電路として推奨され外額の

表現せる代表的ピクトロラピクターの全經驗と技術を

金百二十四

り機雅な美術的家房装飾品な

夏來る!

(可認物便郵種三第)

打ち。さ見れば、お梨花を見掛けて瀬多

| 選さ養果く煌いて、引いた職馬が、それらほんの一瞬、足明りが、それらほんの一瞬、足明り

「お・!」 「お・!」 「お・!」 「お・!」 「お・!」 「お・!」 「お・!」 「お・!」 「お・!」

強味を持ち▲被日の成縦は中央映 を記さ、全で、一个脚目活出場所長 が思師の京大の神戸椰士一谷なが

イマツ蠅取粉に限る

**密演想大會が催される単定である** 

日活動松竹のト

南京虫

2

3

佛

つ悪り込んだが▲トーキーをはじ めて見た練戸塚士の言ふこさが綴 で時代線を擦賞してる「繋が出るれエ」▲帝國

肩先をしたいかに割り

競技會

「それ、お梨花殿止めた」

福馬の聲は、

ンス時間(一般來會者)は左の娘を時間(選手のみ)及び自由家が上階大まールにて賠償されるがル七階大まールにて賠償されるがかとこれるが、というのは、選手のみ)及び自由家が、大きの人のでは、一般來會者)は左の娘を表した。 州舞踏教師協會主催、 九日に開催 僚紙大連 「整脚座」「曲者待つた」「電子」 「変限館」「馬車で風切る男」「珍 の六本で大衆熈行をするがチャブリン研究家にはい、配っ に欧澄されるし、いよく大連戦

れた獣物のやうな身構へ、豹のや「一何を」というと、音生りと、からのや「一何を」というなり、違いつめら「低樂・」と、二人の前に立ちはだかつた「一方と、音生り」

【編は九五歩迄の局面】 六段▲ **飯塚勘一郎** 香落八段△ 土居市太郎

新棋戰[其]

塗料 西痛にセロシン(聖路心)

商會 五五番

車京市 4込區 東一京 殿西京、駅前、城間を作所東京市 4込區 東一京・町も込めて敷設したのからの間に鼻の窓天鼻▲裏側でなく自宅で秘密に入の知らの間に鼻の窓天鼻▲裏のは射躍鼻側でなく自宅で秘密に入の知らの間に鼻の窓大りを大きなる新製物がの感じき入の本法は懲式の注射躍鼻がなる新製物が感じる人の本法は懲式の対対を対していません。 一日 ~なる▲隆鼻器無料貨與▼ 本舖 今津化學研究所 番六二四 軍过 リは

**今** 

機銀溫駅河駿市雙大

做九八八七話電

軟性 下疳 病 院醫中

らみ撃滅は

2 

金五十二の五

郎・快心の 7 軸の大作

滿洲總代理店 金元商會水部大連製水特約卸小賣部大連製水特約卸小賣部 ^洋 E 番行

THE STATE OF 連市 監部 Spey - Royal Scotch Whisky
Chairer and abhers
procurable
The Control of the Control
The Con

小周期和

ウヰスキ スペ 優良--大麻賣 1 -ヤ

町狭若 一切的大型·五二的野吉車太 を 度 祝 壇 吊

各種御進物品卸 井 か歴史 院 內店貨百連大 番四五六四話闡

アボーロ逸香口

店商屋路攀

へ造

豆

に引きることできる。

は イセ字・電四六五五·四八六九番

垩

完成する石鹼です 近代的女性美を 近代的女性美を

病 効價 的低 **葡**面 を推り

**唐 基 集** 

林

博用品·華務用品 製凹機·和用文具 各種里 製図用紙 約

店紙行洋茂柘

(F)(E)(D) (C) (B)(A)

ゼツ の威力

電話 六 一 三 九 番 振替貯金口座大連二番

安心して使え 性的秘藥なり 3

滿 で 開 ë 話 九 揃 六 で 三六番

SK. 209

獎す

の二倍、 價格は其の二分の一般新創一ゼット」の戦力は外國品

大連市演劇 一四七

聯盟調査委員に對する

の投資

満洲の貿易と

漁業の卸賣市場

H

高島屋山敷氏語る ・ 共同で大量の仕入を行つてるます、製造元、卸屋でも一時に纏ってくれるので、こんなに安さい間はならまた代金での心配は絶野なら、コストも出ってくれるので、こんなに安さいです。アメリカが本はで非常に要達を遂げてかり、特をもまた日が淺を遂げてかり、特を非常になるによりが表示されたら伸ってるばかりで、将來非常にであるによりが表示されたら伸ってるばかりで、将來非常になるによりにはなりで、将來非常になるによりにはなり、

東支輸送貨物

出張販賣で來連中の

日清汽船

無配

奉天城内に設立計畫 社の最級の記書たるプリッチトランスポーター三毫は都合に依り二で製作中のポーターは重量級七五で製作中のポーターは重量級七五で製作中のポーターは重量級七五で製作中のポーターは重量級七五で製作中のポーターは重量級七五で製作中のポーターは重量がある。 **追物** た機の得るが満級に 日十時間さらて優に二千頓の

滿家の源電は地を物色し約五十に進出を企てんさして最近新た

工場の新政築の際除

投ごて三手将の敷地で五 工場を建設することに内

める、同會社は東京、

家の建設と共により一層この方面 の他はさきになる基礎されてして新発に重きな 連等の流洲國外に設置されるのでなる基礎されるして新発に重きな 連等の流洲國外に設置されるのでなる基礎されるの形型と繁固 役割その他も確立は均今日或は大

一一高島屋百選会

滿洲に工場新設

トが

既に適當な地を物色

置注案は表決た用八

金設置法 英属替均衡

案をプロン

でなる、要するに同會社は前娘 さいなる、要するに同會社は前娘 さいなる、要するに同會社は前娘 さんて活 のであるが淅洲風想談と共 職にお 適定庫明年竣工の曉か多大の期待の壁盛が期待されるこ同時に日 において大部分は取扱しれるこ

(語) 大阪に大工場や有し各地に支店出版がな場では奈天大連に出版所を設けその販給は艇を彫くに表天大連に出版所を設けるの販給は艇を彫くで、 東浦家では奈天大連に出版所を設して富地の低廉なる第〜で、 大阪に大工場を有し各地に支店出版を場でして高地の低廉なる第〜で、 大阪に大工場を有し各地に支店出版を場では、 大阪に大工場を有し各地に支店出版を取った。 の如く新工場に設立せ

四平街 四平街に於ける昭和七年五月分の小賣物價を同月十五日現在に依り主なる日用品三十五年五月分の小賣物價を同月十五

保證準備 景

關東廳調查

前月に比し一分四厘下落
、前年同月に比し二分二厘騰貴
・・前年同月に比し二分二厘騰貴

0

東株市場二重立會

以外は私だが四であるが大連港はる、昨年の智慧に続いては大連港 る、昨年の智慧と就いては大連港「百萬順ん超えて唇るのである、之」に四十一部二分さなつたのであっても六割を占め昨年は四億二千五世に四十一部二分さなつたのであっても六割を占め昨年は四億二千五世に一合で大連港は南北満洲全戦から戦 

り 輸出人の割合は輸入が四割三分、 ・ 関別に見れば非議(ヘルビン、滿 関別に見れば非議(ヘルビン、滿 一間別に見れば非議(ヘルビン、滿

生産品たるものは極めて低少のも

を起兵型一億八千萬個、合郡統二億 一般後あり昨年滿州事業勃養前に至 院に影解致に就て一記、るが日露

更に輸出入電影を品種別に検討て 様式分三里、機械器其五分二里、 が六分三里、機械器其五分二里、 を衛車四分六里、機械器其五分二里、 機構器三分八里、砂糖三分四里、

もあるやうにする

事なさるものであ

當地

市保

か促進することが刻下の急続で 事業をなさんさする人々の進出 事業をなさんさする人々の進出 は水が防止すると同時に真範に一 存して居る等でも 計選を試みるべき多くの餘地が、北瀬東地は全路等機能が中心に事業

た、後らに 職所内に於け ● 柄◆

四十銭高に引けた

「一十銭高に引けた」

「一十銭高に引けた」

「一十銭高に引けた」

「一十銭高に引けた」

「一十銭高に引けた」

「一十銭高に引けた」

「一十銭高に引けた」 八八九 限 期 場

今爾濱(六月熙)で100 で0世紀 哈爾濱(七月熙)で100 で0世紀 八月熙)で100 で0世紀 小月熙)で100 で0世紀 ・中国の で11回 ・中国の で1 

各地特產發送高 大連市西連(常盤橋面が神间) ・電話大七五二.番。

かを證明するに足るものな禁は如何に金桂月が其の品牌を受けること質に五十有

の品質の拔群なる一有餘回の多き光

稱洲總代理店

藤商店

銘 高 
瀬 
瀬

金桂月

**島本醸造** 

一第用信

注: 銀(全助定) を開かりまた。 (株) は (大) は (大) は (大) は (大) は (大) は (大) に (大) 貸出勉强·保管確實

地

市

況

内科専門

櫻井内科醫院

大連株式商品取引所取引导 大連株式商品取引所取引导 電話 是三十一八番 景無の先驅は株式より

常 脳四 室

の大幕集の・ がいまた篇 興洲滿

きさぬばるい。祖始の業信果 計統 報日 査調 番六六七四南· 町河駿市連大 中央館

勝會

女

大林梅子・市川小文治 おせている。
大のよりには、
はまずます。
はまずます。 藏郎五名大 演主子清泉·斯太富東版 O 日ま

中均二百包 

况(井七山)

市

産

場 (十七日) (十七日) (十七日) (十七日) (十七日) (十七日) (十七月) (14年) (14

三一十十七五

H H

紐育株式昻騰

(PS)

大工業を集中統

を要素

1

製鐵大合同は差當り實現

中島新商相の抱負

同値の唱へにて近物に買棄躍して『神戸二十七日登』近物先物共に

景氣恢復の

促進會設置

米各都市で

京都市主席の職品見出下室において職能の職品見出下室において職能の職品見出下室において職能を表する。

神戶為替市況

機である『安東電話』に続て朦朧される貨物地低食器に成知地低から上程し決定を見る模様である。

總統 料品(十種) (八種) (八種) (八種) 大豆品騰

人ヤマトホテル 本市 

のとすることが 産業界の新方針となるべきだ、関税は今日の大勢が関際されば人類をする、製鎌大合同は差し當り實現し度い こ思ふ、大工業の分業を田融であることが必要で 工業生産を地方の需用に 基調を置いたもし地がに職を興へるここが必要で 工業生産を地方の無用に基準を除去するが最も形要であることが必要を対象が運動を指する人工業の様様の重要なるのとする。

日滿倉庫の工事

本年中には完成

日滿貿易の進展とどもに 完成の曉期待さる

の経利から脚で安富なりや否やは縁間である

白貨店の進出

は

現在不可能

か をおげてゐるが、二十八十午後六 な 者を排除紙談會開催の第 【秦天電の時より志城飯店において富業關係

三弗夫分士

三弗夫分十

三明日分三

一六萬一千雨 一六萬一千雨 「一十二萬弗」

海在銀は、日本十七十登上

上海在銀

耐震を可決した は二十六日定時株式 では、十六日を時株式

電灯の提大会は 主総會を開き無 を開き無

七十萬二千五百五十

鈔

材料冴へず、

常付 高値 安値 大引 電付 高値 安値 大引

替

相

引安高寄

等形交換高(十七山) 金 会型校 「電景"三人園

七二六两二

1極めて閑散 上海標金

【上海二十七日發】銀塊不速さ中央銀行現物百五本質に標金取り園 一、淵豐銀行實物あり、銀箱强 一、淵豐銀行實物あり、銀箱强 一、淵豐銀行實物あり、銀箱强 をみさなつたが、支那人賣買見返 をみさなつたが、支那人賣買見返 

田商店株式部

が事用を表す。 を表する。 が事用の変更には、 のののでは、 ののでは、 のので、 のので、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 のので、 のので、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 の

へ界世の金黄青命

國

大豆 一車 大豆 五五車 高粱 二車 高粱 二 東報數 五車 雜穀 五車 雜數 五車 雜穀 五車 雜數 九車 雜穀 五車 高粱 一六車 高粱 八車 一八〇車 一八〇車 一八〇車 一八〇車 一八〇車 一八〇車

麻袋强保合

商

品

金早金早遊

一九、九二〇枚 五〇枚

神戸期米 前場寄前場引 前場寄前場引 相場 二天留比四分一直接 三智比四分一

大阪期米 大阪期米 開催等前場引 開化度 前等1 大阪棉花 大阪棉花 17.22 天明 

豆

新

→ 五日よりの番組●●



昭和七年四月於上海陳中

定年中月後上あ

伏見軍令部長宮

元帥府に列せらる

海軍記念日に御沙汰

時半続浦式雑行された。

藤信養

中將川島義之

兩氏留任か

銑十郎

文部政務官

白川義則照

漫画された側端 に放て が底で異の妙能を終って来達した が氏は去るサモーだ元 監飾上海 が氏は去るサモーだ元 監飾上海 が氏は去るサモーだ元 監飾上海

事變直前の書

武人にふさはしき

おる、がそれより重か二時間はの 後式場に放て不運の徒のため思し 地ではれ、終に自用軍司令官は物故 ではれ、終に自用軍司令官は物故 ではれ、終に自用軍司令官は物故 ではない。

動光会使の如きは行の、殊に

◆書を

書う終ると共に皆

**酸刺たるその心境** 

リ卿に手交の

問するころあり

聲明書を手交

の應機室に入った。かくて二人の

理事されにいる。 ででなった。 一時五十分リットン郷はホテルに一時五十分リットン郷はホテルに一時五十分リットン郷はホテルに

拓

民間各専門家から

「満關係を説明

午餐會後、內田總裁 卿と重要會見 たぐ二人で會談五十分

州内外匪賊狀況と



## ラ英國公使

小阪関東長官秘書官等に見送られ 行でリットン郷、アスター秘書、 知く廿六日廿一時三十分大連發急 が、アスター秘書、

慎重に考慮

方針を聲

明する

關東廳訪問の調査員

一昨夜出發 歸英の途へ

警官の活動を聴取

リ照こ共に午後九時十八 朝五時五十五分 ラ英公使過奉

シベリヤ経由帰國の途にある駐支

回答した近く正式の任命を見る答称の後任さして外交部長就様できまし、羅文行政委員長汪標崎さ會まし、羅文

けっさ

蔣介石氏討匪

に行き同地に剿匪本部を設置する のに称が成は近く共興その他の に行き同地に剿匪本部を設置する に決した

臺灣總督親任

**後** 新任選問總督

| 東京二十七日餐|| 新田澤蘭總督
中心を懸行されたの如ぐ官記載
時宮中で繋行されたの如ぐ官記載

任臺灣總督

より決する課にも行かわから之に就ては一個の審薦の意見

内田總裁には

更らに交渉

來月の上京を待つて

首相から外相就任を

首相秘書官に

初閣議後に首相語る

電東京二十七日養 衛において新鮮内根の事務財機ぎ が行はれた 外根と會見事務の非細ざな了らた は九時四十分外務省に登聴光潔削 「東京二十七日後』 豪藤素湖外相

電車務明網ぎん了らた 東京二十七日餐』小山法様は午 「東京二十七日餐」小山法様は午 法相の事務引機

開院式は 六月

郭泰祺就任

令獎同性元氣に歸國の

の政策方針は臨時調督で施政方の政策方針は臨時調督で施政方の政策方針は臨時調督で施政方の政策が決定した議會提出が大阪の政策が決定した議會提出が大阪の政策方針は臨時調督で施政方の政策方針は臨時調督で施政方の政策方針は臨時調督で施政方の政策方針は臨時調督で施政方の政策方針は臨時調督で施政方の政策方針は臨時調督で施政方 『東京二十七日数』第六十二 臨時議會開院式は六月一日を 決定された 事務引繼終る

「東京廿七日教」新藝大郎の事務は 一時緩道は三土線相ご前十一時半四務は 一時緩道は三土線相ご前十一時半四務は 一時緩道は三土線相ご前十一時半四務は 一時緩道は三土線相ご前十一時半四務は 一時緩道は三土線相ご向間に左大を発して中島勝相で前日前離 一時報道は三土線相ごの間に午 一時報道は三土線相ごの間に午 一時報道は三土線相ごの間に午 一時報道は一時半四移は 內外相事務引繼

事長と熟識の経界大艦剛氏共物低したき意味を存してあたが場面交も山下氏の参興官は変化

維持の質めに費した警察軍隊の警 洲この関係の如何に密総べ離なる備質にまでわたつて述べ日本さ滿 る説明をなら日本統治下にある ける日本の行政全般につき詳細な那人の生活につき述べ、州内にお 古澤文作氏は関東州内における支む澤文作氏は関東州内における支 な其體的に陳述した、張本政氏は一 會談を實行する管局寫真は座談會

大連市主催の座談會 なほ」度詳でく聴きたい』さ希罕 「非常に有絵なる資料であるから

座談會が二十六日午後

店長、高橋、木原、完島、棉心、長、古澤錢鉄億設社長、西正金支 一長、古澤錢鉄億設社長、西正金支

た、調査側はヤング

神殿の後を受けて人民王原の首師 リシャ共和國がエニセロス内閣連 簡多物 一才長腊ジ 開口一發!!





### 書類を執筆 會談後の内田總裁 か重大さら林局長に野かか順は関東州の州行政由 政務関係

日

長は事動い來各所に建 での活動について航空 での活動について航空 たい河松漂発に数に対して が学

書記長ハース氏を訪れ日本さ満洲 世六日一代が 到着したので同日午 書記長ハース氏を訪れ日本を満洲 午前中二〇三高地を見物せる騒響をの特殊関係を満州事態に對する 鏡ほか隧道一行は博物館を経て東市の態度でを講説せる一交を手 線通山に向った を經て東線冠山に赴くこことなり午後原物館行な中止と二〇三高地

職後語る

夕田 合月 出來す、殘念年

會別で都の歌歌。 ・ 本天学繁備引か一定由氏は新電に を天学繁備引か一定由氏は新電に を天学繁備引か一定由氏は新電に を表生を整備引か一を由氏は新電に ŋ 閣僚と協議決

「原倉全閣僚出版し郷藤首相よ」「東京二十六日午後五時より首相信 もなかつた爲め政民雨窯總裁さ大命を拜するに當り何等の準備

初閣議で首相が挨拶

の交渉を試みる事さなった

機構會其他の要件で來る

事さなったが内田伯が滿

入間野氏任命

四田伯の就任拒絶で一時震脈子が『東京二十六日後』問題の外相は

「東京二十六日帝」二十六日左の 東東大路催三位動一等 カ五級 大角 岑生 カ五級 大角 岑生 軍事參議官

教育總監更迭

後任は林銑十郎大將

廳行政會議

場一致鈴木總裁の報告を承認午後 政友會幹部會

賞勳局議定官 補缺顏觸

東京二十七日**發** 東京二十七日**發** 大勝の逝去に依り二名映覧 たので近く紙補を見る響であるが たので近く紙補を見る響であるが 大り二名映覧さなっ は同時上景太郎大将、 薬軍側は 軍事終議官加藤信義大将 大り であるが 大将の が高い であるが 奉天全省市縣

・ 木精を砂磨吹きまくる二十有五年 前の変防。一年を想へ。

お、さらば旅順よ、……レールによって関うかな夢路へて誘って、大連が、踏みつけるアスファルトななつかしい、午下りの陽は響いる大連の電影を聴きもますまいさ、大連の電影を聴きらますまいて、二中校舎が赤った。二中校舎が赤った。二中校舎が赤った。二中校舎が赤った。二中校舎が赤った。二中校舎が赤った。二中校舎が赤った。

時間千八百圓からの複雑な機械のいめりま手向けさして我々全生能はのりま手向けさして我々全生能はののよう。それののようでは、一直もその根方にしみない。

ちくてある忠勇なる先歌の歌に が世神神の経転、総戦の山野に満 のよのラッパ、自玉山歌の表思塔 のよのラッパ、自玉山歌の表思塔 のようながある。

大連二中軍隊宿泊便り(第四信)

はい、この兵名の屋根であるトタン を機像の明り取からは柔かな光りが をない。完全に一つ屋根の下に離合した。 ない、完全に一つ屋根の下に離合した。 なられる。

遠く小さくなった。 地域の塔も、リズミカルなピストンの奏樂につ

はホームをごり出した。

際を、我が子の成長を喜ぶが如く四日間の兵管生活を終つた牛成兵

偲ぶ往年の勇士

さ野幕な各自の手によつての一郎の人々は互に機械による

落着いて見える。

ない、この兵舎の屋根であるトタンリ、この兵舎の屋根であるトタンコンカリートのタ、キも願いガラコンクリートのタ、キも願いガラコンクリートのタ、キも願いガラ

あきうであったが、出

開闢係の密切な

提高者の乗す可き間障が十分

日

四輔車の關係あるこ さは云ふ

(版二第)

日滿協會の創 立ご其使命

計畫を實現せずに

のが誠に遺憾

前加藤斯務次官談

日滿親善の機關

社

說

日南協會の如き機闘が作り、前のの日本方面から働らきかけて

事ださ考へる。吾

人は此意味に於て宮田氏

氏は今日魔務繁理の後次の如く語。 東京特電二十七日襲 目下離奏 例へは滿葉移民の問題、樺太に 対ける將來の開發策、南洋統治 の改善、臺灣、朝鮮における諸 権限問題を側滿に解決するここ 北洋漁業、樺太の石油業等は農 林省の所管よりこれを拓務省との 大田 一部 大田 一 一 大田 一 一 大田 一 一

以て植民地産業の開發を容易なられる。これ等で思つてゐたのである。これ等の計畫を實現せずじて退くここは甚だ遺憾であるがこれ等の事は甚だ遺憾であるがこれ等の事は水井新拓相に引継いで是非さな水井新拓相に引継いてと思ってるる



◆聖徳館の不養確爆養を性に近来 の連版事さらて世を実験した、 がは惨死少年の近傍に住み、恐 おくしにない同年輩の子供を持つて うさ思ふ同年輩の子供を持つて もくして、被称者が初の子

片岡 節三

いた率く、興味のあるさころに を験なざさ云ふここに関心する を験なざさ云ふここに関心する を験なざさ云ふここに関心する を験に接近してゐるここでし なった。製飯館の製事も満洲事變 は、製飯館の製事も満洲事變 弄んでの結果に構造ありませ

おは関談で氣配保合で凡識がはビルの出郷り顔を

《東京二十七日發》 實施延期東株二回立

多く延期さなつだ が、成行きは頗る注目され、海關答べて一先づ第一次會見か終つた

は 撃調か示し豆油高粱は属々保合をは 撃調か示し豆油高粱は属々保合をは 撃電か示し豆油高粱は属々保合を

邦商の買で

豆强含

木材組合 要請文發送

北部大商港の建設

愈實地調査に着手

調查員天津に到着

の 古本常て支那の領土たりと事能な要にする所の通古所族及び其他に使つて統合された験更な有し支那人の飛騰変融の異民族さして表那人の飛騰変融の異民族さして 本なかつた。支那本部とは「優等関係はなかつた。支那本部とは「優等関係は を知悪せず、満洲を以て漫然自園の観史 の観出と主張である。然久三千年 の観出と主張である。然久三千年

的及び實際、此次

左の如うりか丸の主なる船客諸氏 あめりか丸船客『門司

郎、伊勢神宮神官攻本廣太郎、 第、伊勢神宮神官攻本廣太郎、 名古屋市水道都長池田德三郎、 名古屋市水道都長池田德三郎、 名古屋市水道都長池田德三郎

店 (大阪輝東北) 會社大阪北區茶屋町 株式 御指定品 工場ヨリ直奇 14 极米精熱無

機 機摺扨式ル・

八八八八鐘五五五五東 九九九九 〇二〇二八 〇八〇八新二〇四八新

各府縣當局

五二六八〇

九八〇

の親鸞さ獣扇さに読べたい。 の親鸞さ獣扇さに読べたい。 にまつては一古した事が離らく にさつては一古した事が離らく い、整線街の饗事で観響であるないで思ひます。 らないさ思います。 此の子供の気 ければな

ら幾度かごの様事な繰返して

市

况(中七二)

事變の産物さして長春時にてるるのか、滿洲

市場電報

00回00

産

は電低の大牛は電に常い す、然も治安維持上、いかつたら何んでもなかっ

じます、科

の種類型の家庭保存な殿様でも の種類型の家庭保存な殿様でも まの種類型の家庭保存な殿様でも ま

手され同時に不養職保存數線の数に大連憲兵隊は直に收回に着

施とか及だらうさ思ふ。 な、これ間ち不幸なりも少年の 悪に即び帰せて再び此の機事を を表します。 本来清洲趣画の理想は、軍闘多る人民な教派し、根本師に吹遊しる人民な教派し、根本師に吹遊して大樂土な飯趣するこさに存する上の満洲國人民な以て清洲な統治を対してある。 明瞭なる事態で

| 「 | 編集代表者十餘名が常開長ワール | 編集代表者十餘名が常開長ワール 民衆の解散を命じ、その を長族の滿洲である」さいふこさ を長族の滿洲である」さいふこさ を長族の滿洲である」さいふこさ を長族の滿洲である。滿 が、整國の概本能理想である。滿 が、整國の概本能理想である。滿 惟いに國民政府は滿洲か切て古。

來自國の

傲慢なる態度を變へてゐる

郷政局は

『大阪二十七日愛』天津愛大阪市 観から復業するに決定した、商配 領事版などの歌歌かり思示び、「大阪二十七日愛』天津愛大阪市 観から復業する事となり に大部本が建設に強い北支那 既能度調査會な認識しこれが目下 に飛売電原に領地を通常は故 楽脈は民間を有力者を継續しこれが目下 に飛売電原に管理されると伝統交の智楽建設記載に強い北支那 既能度調査會な設置しこれが目下 に飛売電原に管理されると伝統交の智楽建設記載に強い北支那 既能度調査會な設置しこれが目下 に飛売電原に管理されると伝統交の智楽建設記載に強い北支那 既能度調査會な設置しこれが目下 に飛売電原に管理されると伝統を、構造、大阪二十七日愛』天津愛大阪市 観から復業することで、商配 領事版などの挑談あり出示び、場古、事験の調査を行か答

を養送した

審議會設置方建議の作(以上張、滿洲森林及林業に關する對策

本市川年房氏(關東報副和長)大 連暨院内科に入院全治退院約一 ケ月の豫定であるさ

協成立と今夜十二時に打御り明日の懸命の努力により翻業園さの安めにより翻業園さの安めにより翻業園さの安め

の關稅権を中人で演起した郭鉾、達し二十六日年後一大示威運動に『間島特電二十六日韓』國民政府 人市民大會は参加者二千數百名に『問島特電二十六日韓』國民政府

郵便罷業

妥協成立

國府關稅撤廢を

叫ぶ間島の鮮人

市民大會を開き蹶起

きのふ解決

満洲國建國の 洲人の滿洲主義。 文的意義

の整談は、満州人民の自 を記れするに至り、これ海 が加するに至り、これ海 がある、 である、 である、 である、 である、 である、 滿洲國の建設 電電を養表し、開然支那政府と開 を組合し、東に新國家を組織し、同志 を組合し、東に新國家を組織し、同志 を組合し、東に新國家を組織し、同志 を組合し、東に新國家を組織し、同志 を組合し、東に新國家を組織し、同志 を組合し、東に新國家を組織し、同志 を組合し、東京に新國家を組織し、同志

首で質すに決定し、いな 清護帝溥儀氏を推験し、新國の元 一方その有力者等は膨戦の結果、

徳氏に調見せしめ、その出 英国の腰で、国立を語を必要さばの 水気炭に出を謀らんさするのが

さして食見するさいふ所以▲ラ氏 題はそこにある

い、同時に支那の代辨たらんさい 明してゐる今日、リ 公使たるこさいふまで 日本の代辨た

れ常市相當手合せあり麻袋品後場に近物保合、先物軟

握れ

7

七其

項他

麻袋變らず 出來高(無對金 綿糸弱保合

一工道」

「大学」

「一大学」

「一大学

「一大学」

「一大学

「一大学」

「一大学

「一大学」

「一大学

一 会対洋

新近 七010 七0回 充差 交登期 近 七010 七0回 充差 交登 出來高 期近 百十六萬圓 出來高 期近 百十六萬圓

VIII

\*

るがよいさ云ふ▲成る程、支那

調・日米後場同事を入れ當市保合ひ凡

七六五限

當市變らず

○定期後場(単位級)

の氣が落着いてからこす。

かってゐる、もさ

米同事

会園を漫歩し

使、屋で

豆 粕 二七四〇豆 粕 二七四〇日 油來高 二千枚日 油 一四三五十十年 出來高 一千箱 出來高 八車 出來高 八車

むやみにイヤがってゐる今日、

理に関くのも

\* 二二二後楊引 三二七六 九三六

資布はし

三川十一段 良友社ホーサン 九個人 二面十一段 良友社ホーサン 九個人 二面人 四個 前 萬米洗濯不輸( ) 間 い

六八三〇世

四四四四三三後 七六六六八〇〇 七六六六〇〇〇

勉強等」の湖東號商報 岡發動機工作所

社會式株品製乳本日大

當市變らず

本安東鎮平銀 本安東鎮平銀 九八三

六七、00

一四八七〇

九二,00

を 大機感でいらつしやるからをづ ここなら一二度お標古したらわけ ここなら一二度お標古したらわけ ですけれざ流

自慢に

ŧ

(世四)

洋樂嫌ひがダンスのお稽古

語る平泉濱子さん

戸小唄つてさてもつやつぼいも のでお師匠さんが爪弾きで合は とて下さるさうですけれざ、ま るで自分よりうまい人はないや うなロぶりです。

ちチャンボンにでもお頭けになり、機にも称」や「春雨」ならごうや「春雨」ならごうや

子ですけれざこちっしょ

ますまい、以前は諸曲し

る事は危険で醫師の監督の下にや

選ん

で

っ云ふ極度に減ず

ごんなのを

、その五分の一にも元

にめした食ふからで 丸々ご肥えてゐるの たっというで食いからで

喰ふや

の濃粉類を減ら

H



### 痩せるも肥るも ハリウツドの女優連は おもい なぜ丸々と肥るでせう

は反對に痩せたがる、これは世 なのであって、日本の 痩せるの<br />
に斯んな努力 飽きが來て澤山御飯や何かな喰べせる法である、よく職んで居るさ

痩せる楽し

は一駆両得の結果

であるやうなものである、水、薬を飲みながら反野の事たる器 等の筋ばった野菜がよく果實は す を食って「痩せたい、痩 ないので複せてある。 糖尿病やパセドー氏病の人は、性の下痢や胃腸病を持つてゐる 痩せる原因を探し出してその原因

野菜類は肥る材料がない

せたいしさ云つてゐるのは、

る、薄ぼんやりさまで行つてはこ

(橋)が最も

ざうい

ふ風に

うにするのが一番能能な極一つたお転身をお夕観までもだすの「ましたから冷蔵庫の選擇、提び荒一るべくしまり屋である。 ほしいくらぬになりました、それ「観された冷蔵庫が今日では生活感」だのなるべく下である。 ほしいくらぬになりました、それ「観された冷蔵庫が今日では生活感」だのなるべく下である。 はいくらぬになりました、それ「観された冷蔵庫が今日では生活感」だのなるべく下である。 方のなるべく丁寧なものか選ぶこけてありますが、この経験のつけ

足勝ですからその意味からならが

しないであるのがきら れにお父様ってか にならない、膨粉 ものか澤山喰ふ、病

などについて一通りの常識は是非 先づ新に冷蔵庫を購ふさ いへば電氣又

て、何より

い、冷蔵庫

京計算器最近原米より機械的補巧なる計算器を輸入せ、 類は構造の簡単と價格の低廉なるにより軽視さるとも の一般とは、東洋の誇り

で計算器なり希ふ歐米の計算器に凌駕して全世界に傳播されん 悪機多の真健せる特徴を有す執務家としては歐米人を問ばず使 景盤は使用簡單にして取扱に於でも輕便に重複なると價格の低 の計算器を輸入せらるゝもその構造複雑にして故障の憂多く重 る計算器を輸入せらるゝもその構造複雑にして故障の憂多く重 の計算器を輸入せらるゝもその構造複雑にして故障の憂多く重

プロ常身物 空水便湿水とで五〇〇

さんご内地品に関

がら所能はすが地位いた洗濯物も 水かぶつても知らぬぞし続いまの場に無らされな 水かぶつても知らぬぞし続いた

従来のもので壁つてゐる點は新式

IJ

ヤ

ポープー

能の色を反射する自が理想ですが、いたは汚れ場に練動があります。 外部の温氣を防ぐためには 綿布加工品 ×

型 電話船場ニエー六番 大阪市北久寮寺町二丁目 大阪市北久寮寺町二丁目 店 泉 商 店

もなるべく野生なものた選ぶ事 でできますが、基準は熱な に登さますが、基準は熱な 相場表進呈 現金問屋

中西兼吉

建築金物

卸專門製造販賣

琴古流

名 和 祭 次 郎 本天藤漢町一六

全 陳 特 一 秦 町 悪 比 須 町 電 話 六 八 六 六 八 六

**外交** 員募集中沿二廣島縣物を

古着 其他例不用品は他 古着 其他例不用品は他 特別高價質受けま 古道具高價質人 計道具高價質人

の御用命は

大阪市東區道路

一公共 一

邦文 短期養成

(異者に限り)

は氷が用ふる在

風の刺戟は皮膚の新陳代謝がり居るのはよろしくない

の原因になる、部屋の

置いたり、代りのしにせればなりません 

新田貴々 入情 (精明店の御相談は特に親切木意) 均一品の為めに努力せる 均一品の為めに努力せる 大阪東區南久賀寺町二丁目県新西大阪東區南久賀寺町二丁目県新西大阪工芸田 大阪東區南人賀寺町二丁目県新西

山縣通八八南昌洋行

電四八二二

東家河子海岸波打察一及東家河子海岸波打察一及東家河子海岸波打察一及

金融 短期低利、手輕に立替と 取次電話三八八三番~ 取次電話三八八三番~ 下 岩代町支地料理裏 力フェー横入 人 同 針

關連命鑑定

大連美容院内連鎖街通電バス停留所前過業結婚年齢時季相性其他一般

て得を用信り

所業營店盤算田和阪大

大家 山城町二、スチ

大物 時附一月世三國家全同上

高級瑞西ジ

供ユ

一回金御拂を同時に現品先渡

ラツシ

ア蓄音器

夏まで延長

浴若名

間

屋案内

旗印 商店に限りカタログ送呈 IJ

製造卸

岡 本龜之

助商

大阪市東區備後町四丁目

振替大阪七六三一門話本町一六 EE 三七

大江町六中島繁之助方が、M、M、M、M、M、M、M、M、M、M、M

学衣 裳 蟒龍用 貸衣 裳 日陸町

で電話二二五九五川間では、一番話二二五九五川の一川には、他店より 

强力治林新

福原正義先生創製

博多堂 ムラタ療院

神經痛、胃腸、中風、ロ神經痛、胃腸、中風、ロ

日本コロムビア著音

林春 諸病家ハリ灸専門療院

新市場正門前(木村塔) 6 科 安院 ピア

門札 瀬戸物へ彫り込み

満日案内 白帆高級お代粧紙

三拾錢增 度紙 関中に家庭向徳用の生産 数度の三山島紙 数度の三山島紙 が度の三山島紙 天帆高級紙生渡が使

型於 御安く最も永く 三番地ノ五 永島電二一六七八 三番地ノ五 永島電二一六七八 一三番地ノ五 永島電二一六七八

見 爾 科 恩 院 英文

調律師大概の大地の一人大連編音洋行電三八一

電話七七一四番 膨 脹 堂長地市岩代町五番地上地市岩代町五番地 組 立の簡單な 值段 の安い

# いてきばりにされると家中実施と、 から座敷や茶の間は勿論お炊事場 から座敷や茶の間は勿論お炊事場

鐵兜品揃

卸問屋 大阪市南區松屋町筋末吉橋北入西側

智欠阪二六八二一番

タロ

進呈 若林金次郎商店 大阪 相互通信社

と對應すべき事務用品

古本

プライター

子供レコード二十段 譲店 護店が急緩、目

No. 60 山陽 香山 順名地 ・ 電金か大高 治 光光 高 学 光光 高 学 信 堂 信 堂 行

中ツ能山高石 田久原 而 夕文 洋商洋 店會堂行會行 關本泰 保 文樂 洋洋 商洋 堂店行行行行 

¥ 60.00

一 可服器市建大 行 洋 和 京 六二六三長・六一七四記章

試験移民の範圍に

般調査と

我國の滿洲移民問題

七 に使り具體化を襲舞されてゐた滿 脚棒民を在滿農民によって行ひ小 一 の内架も移民の軽な宣應する程度 総出に困惑の叛態で明年解氷期を の内架も移民の軽な宣應する程度 総出に困惑の叛態で明年解氷期を の放果に過ぎ予疑案公司が総盤の 現て記載されてゐる内地監修入も が民間難は其後政治的壁動に使っても拓粉省間は財源の すった。大資本による移民會社 脚 で今年中は實際問題さしての移民 とのこなる機様である でつか。大資本による移民會社 脚 でついても拓粉省間は財源の かった。大資本による移民會社 脚 が出い、大資本による移民會社 脚 ので、大資本による移民會社 脚 ので、大資本による移民會社 脚 のでは、大資本による移民會社 脚 のでは、大資本によって行び小。 のでは、大資本によって行びか。 のでは、大資本によって行びが、 のでは、 のでは、

輯安縣城の匪賊

義勇軍の威壓下に 城内全部門戸を閉鎖

、第一區離經牒と名融底は全部門に を職して融級の規態に各融底は全部門 とで概念の規態に終三十名融市 と他に警察隊しあるが事態何等の と他に警察隊しあるが事態何等の と他に警察隊しあるが事態何等の の世に警察隊しあるが事態何等の の世に警察隊しあるが事態何等の の世に警察隊しあるが事態何等の の世に警察隊しあるが事態何等の の世に警察隊しあるが事態何等の の世に警察隊とあるが事態何等の の世に警察隊とあるが事態何等の の世に警察隊とあるが事態何等の の世に警察隊とあるが事態何等の の世に警察隊とあるが事態何等の の世に警察隊とあるが事態何等の の世に警察隊とあるが事態何等の の世に警察があるが事態何等の の世に警察があるが事態何等の の世に警察があるが事態何等の の世に警察があるが事態何等の の世に警察があるが事態何等の の世に警察があるが事態何等の の世に警察が事態何等の の世に警察があるが事態の の世に警察があるが事態があるが のの世に警察があるが事態があるが のの世に警察があるが事態があるが のの世に警察があるが事態があるが のの世にをといるが事態があるが のの世にをといるが事態があるが のの世にをといるが事態があるが のの世にをといるが事態があるが のの世にをといるが事態があるが のの世にをといるが事態があるが のの世にをいるが事態があるが のの世にをいるが事態があるが のの世にをいるがあるが のの世にをいるがあるが のの世にをいるがあるが のの世にをいるがあるが のの世にをいるが ののでは、 のののでは、 ののでは、 ののでと ののでと ののでと ののでは ののでは ののでは ののでと ののでと の 再び五常を狙ふ

滿洲國の成育に

表泊襲ご逃走兵の一團 五日日本では最近の火が全球の記者に語るを探すたが全球の乳がを破響せておける東接支店の乳がを破響せておける東接支店の乳がを破響せているという。

でいる。 であるい暴風雨さなり各所に被害 雨は廿五日に至り風さへ加はり近る。 「本天】廿四日朝から降り出こた。 「本天】廿四日朝から降り出こた。 「本天】廿四日朝から降り出こた。 「本天】廿四日朝から降り出こた。 「本天】廿四日朝から降り出こた。 「本天】廿四日朝から降り出こた。 奉天稀れの 堤防缺潰

千名の大賊團

安圖を占領して前進

覺束ない討伐軍の實力

案の成青には何さ云つても北際建設創業 の途上にある新國 撫順支那街氾濫 程満して、郊外奥地 りたるも木だ竹兎に動らずにゐる学しい雨は撫順一帯 右にる所要継算を本社に要求し來 眞に寢耳に水の騒ぎ

能を呈し、監禁でも因人を引き出して他に移すやらさんだ時ぎを選ぶてよれた被害もなく安堵した体と単一次とた被害もなく安堵した体と単一次を最高に準く仮派に派失限者は水中に変し環流に流はれ機動の板を取った。 [事天] 名古屋市聚職院住職米本

國境安東、

夏仕度

電話等は窓に切職された 撫順千金寨の

題は當地多年の観察さらて像で市

(日曜土) 

東北陸軍十八路第一側長舎樂橋( 大大野務第三分局長)以下十四名と 共に本月十八日午後九時頃外を満 上公安局長那吉森の殿名に反遊軍 上公安局長那吉森の殿名に反遊軍 へ加入方を費迫する一方間将會に を並じ軍服百廿八響の調整及び軍資 を変した。 を変した。 な変した。 な変した。

の設定で見且つ適富の機會が來 東拓さしては追々令法的な方法 經濟的な援助が必要であるから

の連載に備へる貧め兵力の集結を 方さの連絡環巣物送等無いため たが石人城子、総化方面には尚多一走せる酸を遺撃中である 旅た撒げて日本軍航池の意を変し一幅。 「職員車二十五幅を排留し北方に選 が軍の呼職人城に市民は満洲國國 呼鵰縣に於いて我が軍は機關車三 大が石人城子、総化方面には尚多一走せる酸を遺撃中である。 新五色旗を掲げて 皇軍の入城歡迎 呼蘭に於る滿洲國民

學艮の走狗となり 滿蒙を攪亂する〇〇〇

しきりに便衣除を放つ

外盆溝を脅迫

鮮人を銃殺

電影移入も 器端葉の郵販な記載中であるされるであらうこ恐怖してある。 (出土的る事 れるであらうこ恐怖してある、衛工財滅の から多数の呼吸が戦し強いに乗じいませんば近々 奥地方館 で 大野の で 大野

經濟的な援助が必要 東拓は何時でも應ず 積りである せられる交けの準備はこて置く た場合は何時でも進んで之に應 暴風雨

坪當り廿三石

現せんと野様にあるこいふしからく質 日本は、 
「関し線護する等」なが質施すべく出来得ら際・盛大に響び、 
なんで居る、 
の来の六月三日父兄 がしたいこ校長姫の教師一同意領 がしたいこ校長姫の教師一同意領 がしたいこ校長姫の教師一同意領 

概當あった、我が皇軍の 郷の除地なき艦級ぶりでで のの為め入場出來で引返 がけてさしもの場内も交 将軍」の如き怒濫の加

米本孝巖師

が、同子の一般を表現の 者は何かいや

氷店の許可願四十三

好時に惠まれた 金州南山祭の賑ひ 餘興角力は民政軍優勝

日子山々中の大捜査を

川々中に侵入の

遼中の兵變で

明 (金州) 高級の無いの変換し珍しい好天に熟まれた南山 後午後工時より満顧コート機の角 市場で全金州の彩紙大角力が儲された、観楽日満人を併せて二千人で、観楽日満人を併せて二千人で表せられた、後来を州さらては軽なり重に大部野流の角力に扱った、此である。大乗終了。された、観楽日満人を併せて二千人で表すられた、後來を州さらては解された。 視察ル乗り帝國社會教化財態間使孝殿師は曹祠宗派邀崙蒙宗教事情

日い候

「快さ大連の少女が脚があったが炭」

「快さ大連の少女が脚があったが炭」

「大連の少女が脚があったが炭」 

市民の促進運動起ら

「軍人分會々員は午前六時階院神社」 に集合、皇居を選罪し関級の賞揚を祈 に集合、皇居を選罪し関級の賞揚を祈

七日の海軍記念日には開原在 郷軍開原分會

明合役員書記等を搭徐し瓢親宴を張った

海軍記念日ご

鈴木庶務係、松田地方係等

たな一般では、市中は対きれた。 たな一般では、一年に使って知然 は書き化て家説様がは至る處に横っ できませて家説様がは至る處に横っ できませて家説様がは至る處に横っ 復活覺束なき 工事に報手も得ざる旨風管があつの操業無きなめ昭和八年度内にはの保証を必要を必要を行っています。 り書び従來のやうな不便極まり の非衛生的な運搬水を用ゆるも

【長春】李海市町軍のため蹂躙さ

と得ざる 冒回答があつ 一都城市置近のらてに於い

日より之が輸送を開始し無日一時、村より之が輸送を開始に無日一時、村上の大を選送し五日間を以続三百名内外を選送し五日間を以続三百名の外を選送し五日間を以 が今回打通線により山海陽まで緑 百元を以て之に充骸するさ た貧民救濟米費上代金一部大洋二 之が諸經資は囊に滿洲國執政より

小學校父兄會 映畵ご講演

悪天候にも指らず闘者で置き 六時から安東闘場で置き 六時から安東闘場で置き 六時から安東闘場で置き 拍手を以 押がいれたが、

野球クラブ

| 1年後四時から社員クラブで執事 | 、質寫東京から青森まで ・質寫像とた | 、質寫東京から青森まで ・質寫像と空 | 、質寫像で空 | 、質寫像で空 | 、質寫像で空 | 、質寫像でで 開原にも大雨

實業協會役員會

打合せ會會 時終了の鎌定である。時終了の鎌定である。 新設聖公會の教會 内代謝館子 本事さなつた

東京が表示さころこなり二十四日第二

大會の深いなど、なつたので書で、まり公會堂に於て定時總會を開會の長の意見も聴いた上同氏の候席とより公會堂に於て定時總會を開會で得たので改選役員の鎌ば全部議念、する苦でた記二項を附続し後繁會を開会の経典とより公會堂に於て定時總會を開會を持つで書で、まり公會堂に於て定時總會を開會を持つで書で、まり公會堂に於て定時總會を開會を持つで書で、まり公會堂に於て定時總會を開會を持つで書で、まり公會学に対している。 渡らしてるためで今回り絶野に静意をされてるたが氏は歳てより静意を 結果第一分會長有吉峻作氏が推進

弓道大會出場

講演ご揮毫會

道場南天

棒型松亮鄉老

金五圓金前

総山小學校議堂に放て開催される安活動寫真會は二十八日正午より 安活動霧真會は二十八日正午より消滅地方課主催第四十六回引意思

十一日出生 十一日出生 おめてた 青在蒲隈田春日堂

▲ 账则降官 妹尾政清氏五女マサ 〇 D 二十四日死亡 四)同上 沿線往來 日別式の為め煙壁へ 釜山 大連 新井大樂房 町田回春 日本賣樂會

(#)

り世三石で五月さしては大正五年一の十九米に大いでの発展であった所の語によるさその経済版は郷鑑・楽の記録又風速は十六米で四月末 本天放送原より職院放送をもする。 サギ天に並なり軍部の希望により 滿洲風景畵展 財 百個で無数を働く中滿州が経監練により無話をなら作五日午後七時 り き 聞いて 情天さ手をさり来天へ無より 無数の契紋を紹び前後をなら許可に 日本の世界領地位、日本人の人 食を二十六日本天栗へ出騒らたが同 種院地位、世界の現場さ時局についた二十六日本天栗へ出騒らたが同 種院地位、世界の現場さ時局についたに依り許可を保留し目下郷里へ 跳ら三時間に重り無統を飛び聴表を詳した。 
一次に依り許可を保留し目下郷里へ 
一次ではかれて同女の兄より捜査師 
一は数は、世界の現場では、世界の現場では、日本人の人 食いに依り許可を保留し目下郷里へ 
一次き歳鍼を襲へた 
一次に依り許可を保留し目下郷里へ 
一次き歳鍼を襲へた 
一次を記載を動くである 
一次を記載を動くである 
一次を記載を動くである 
一次を記載を動くた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動いた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動いた 
一次を記述を動いた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動いた 
一次を記述を動いた 
一次を記述を動いた 
一次を記述を動いた 
一次を記述を表述を動いた 
一次を記述を動くた 
一次を記述を動いた 
一次に依然を動いた 
一次に依然を 
一次を記述を 
一次を記述を 
一次を記述を 
一次を記述と 
一次を記述を 
一次を 
一次を記述を 
一次を記述を 
一次を 
一

奉天で開催 四平街の課金

**大成功** 背後地見本展

鐵嶺の水道敷設 八年度中には着手不能 名計十名の課金等級に就き審議 全滿鮮人大會

に入り午後四時終了らた はの訓示に次いで直に騰寒の密議 に入り午後四時終了。 前日に引鞭き二十六日午前十時よ 小學生を訓練

富岡大佐の初

事及評議員のの選ば、六十九人の組合 原地方係主任正院代職が、六十九人の組合 東大郎に第四世事業報告、監 を選問の下に第四世事業報告、監 を選問の下に第四世事業報告、監 を記述している。 を記述して

價藥製特

德十二日分 金工 四 图 图

後三時能會

性胃腸藥

嶺

輸組定時總會

で大日吉町で大日吉町

『奉天』原籍的兄島市家子 書乃家舎館籍田フネ(ご)け

の藝妓

情夫ミドロ

がて軍事教練を受けついあるさ が 一十六歳以上のもの約三十名は林一に 一十六歳以上のもの約三十名は林一に 「安東」軸安縣外名溝小學校生徒 御

度巡视

で震家では快味を祈つてあるも廿日 明練くさきは農作物の被売少から 行 は収めたり一石五斗に達し此上降。 進 は収めたり一石五斗に達し此上降。 進 ときは農作物の被売少から 行 風雨ついく 

一千六百名を送還する

打通線で山海關迄鐵道で

避難支

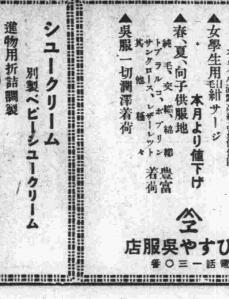
文 那 人

行ふ由であるが各係對抗の不具聯連池廣場で開催、同時に運動會も課家族會は二十九日午前九時から 遼

本村老五七忌 速陽昭和 ・ 本村老五七忌 速陽昭和 ・ は十六日故人の友人知己を自宅に は十六日故人の友人知己を自宅に がて法要を替う各方面に香典返む

徵兵檢查執行 にキット むじ苦年永に病腸胃 度那用 キ、メ せば

▲女學生用刊州サージ →中學制服有降小倉服(弊店別仕立)





「に厳務會計」管業院會に一低し時度とは、一個の動語界影像に 狂犬病豫防注射 般の態接痛設備は土 請合 病二 大薬

一低し、

生識習會には観山電防除訓監督奏と職習會には観山電防除訓監督奏 事務所懇親宴 衛生講習會

る止トッキみたい

4

系の作用の伴はないものはありま

酸劑、便秘に下劑、下痢に止湯劑

かもとしは、削配の様な末梢の症がわ

能其の物の正常化を主

示せるものと言へます。

從つて食慾不振、便秘、下痢な

わけで、治療のためばかりでな

治療のみに終始せる今までの化學 消散治癒するに至るもので、動症

用を鶯む酵素をも、

刺から見れば質に格段の進步を

候よりも、其の根原である胃臓機

いふことは到底壁まれませんでし

秋、下靭等の種々の症候が自然に果として胃酸過多、碳酸症、便

といふ風に、その症状に應じて、

この中に含まれてゐる酵素の臓き

製から生物館の繁殖、病的現象

(日曜土)

行き詰れる

である門職機能の異常、である門職機能の異常、

なり、これの停止した時が死なの側きが衰へれば老義し、病気とは、身際は難襲状態であつて、こ

僅かに抑制するといふだけに止ま

るので、其の根本原因

各種の消化酵素と同種類の

するらゆる成分をよく消がの なもがい

能の異常を正常に悪く 依つて、複本から音響機

が得らるれば治療の目的は既に密

せられたと言つても

過言でない

大は結核治療の眼目でありまし

即ち抵抗力の増

**給**→其の他の消耗体疾患、並

死を覺悟した 動症の肺尖カタル

昨年七月、粤期試験の無理が出

が遺例であります

横いて標面増加の摩びに接するの

年を經たるに過ぎない今日

ヘーフェ南の愛見後、僅かに動

に用ひても、多くは敷日

を必然的に伴ふ結核患者

異常に基くそれ等の一症状のみを 用ひるのは、要するに胃糖機能の

に活力を無へ、其の機能を素の補給により衰弱せる胃

つまり酵素の働きが充分であれ

といる事間が 大学といる事間が といる事間が

出來てゐます。

歌げて酵素によって養まれるもの べきもので、生物の生活は一切を で、生物の生活は一切を

食慾を急進し、

衰弱した胃腸

フエ菌が

機能を根本から賦活するか



機造の不老

れてゐますが、この記録がとり 古来から着遠のピール製造地方 ピー」研究の監緒をなしたのではさず、今日の「エンチームテ かの世界人類の幸福に最大の責べいのよう。 かの世界人類の幸福に最大の責が、いちれる各種あるノーベル質が、いちれる各種あるノーベル質が、いちれる各種あるノーベル質が、いちないのでは、 如何に貴重な學界の研究機目にな れました事を以て見ても、酵素がデン、ケルピンの醗酵土に機情ら

長命する、との意思へに基いて、動をたべてゐると病気にかくらぬ 出來ない「ヘーフェ」といふ彼生 てれはビールの醸造に缺くこと さうして世界の世界には、化學ってゐるかを知るに足りませう。

ち「プロトブラズマ、アクテヴイ

ルング」と申します。

疾病を驅逐 する賦活作用 複雑豐富な

標山集めなくては眼にも見い

我々がヘーフエを服用すると、 成に必要なメクレイン等を始め、現に必要なメクレイン等を始め、関い、それが一段が伝された形となり、で高んであることで、優秀な歌白いであることで、優秀な歌白いでは、大きな歌の中性情景、細胞の核の形となり、 がリコーゲン、有機体、ヴイタミー次して偶然ではありません。 機界に脈然重きをなしてゐるのも

がな物質が多量に含まれてゐて主 多くの酵素(エンチーム)といふ窓

なものだけでも十数種を数へます

そして、消化や栗養を助けて、

生命の源泉

酵素の働き

とで從來の化學數理では、治療し 加球の喰骸作用を吐盛にし、抗薬に脱形質を養つて細胞を新生し、白 も、充分新しい活力を興へ、その難いまでに衰弱した細胞機能に この働きを酵素の賦活作用、関 等をも激増せしめて、 程であります。 ンシュリン等々、

は勿論、榮養成分の複雑豊富なこ それだけに酵素の種類が多いの

な、一、二の成分のみを化學的に イン製剤、ヴイタミン剤といふ様 もと」が酵素栄養療法として、治

外線の効果で身體中 日光浴をすると、

中には、此のヴイタミンDは勿 ますが、「能願わかもと」の成分 非常に役立つからであります でなければ行へない嫉嫉があり あつて、余程輝快に向った患者 光浴には種々の制限が

れば、日光浴に優る効果がある 々、一々數へ切れ口程複雑な作 め安眠を促すグリコーゲン、喰 D、E等を始め、狢汗を止 同じく結核に有効なA、B から、これを服用す 翻細胞を新生 ありました。快 話をきいて來て、私に類りに勸め と」を服み競ける 習便秘が「範疇わかもと」で應った ましたが一向効きません。 これに信頼を得て、「錠輌わかも

只今では當地の官廳に就職

るからと言つて、骨枝を許されま 三粒目を服用中、愛師の診察を

一つひかずに動してるます

れが病菌に繋する抵抗力増大に いふ榮養素が生成せられて、こ つになつてみます でも日光浴は治療 上、大切な日本の一

稍々かたい快便が

み傾けてるますと、段々食慾が進 出なくなり、身體が肥いて來たし んで來て一ヶ月後には朝夕の熱が

あるかの様に過信して、ヴィタミン和を連用した めに却つてヴィタミン

の聴音です。 く長期の影響にある身には、二重厳價に得られることは、私共の如 この様に卓効ある樂が、かくも

私は三十年間、埃の多い工場に

咯血相次ぐ 肺結核が三週間で

大手が足らず、無理に願いてゐま 一人手が足らず、無理に願いてゐま と、突然、大略型(コップに一

原増進と、乳幼児の死亡率護域の 受利業者では企て及ばざる奉仕的

榮養ご育兒の會

者、東京帝國大學名書教授機村員

結核治療界の エンチー ムテラピー 王座を占むる の解説

ヘーフエを知らぬ方でも、 一々数へ切れぬ

其のまし切に保有して製剤化され 士の「錠頭わかもと」の名を御事 そ、ヘーフェの全成分をそつくり 知でせらが、此の「わかもと」こ た、わが國唯一の完全なヘーフェ ば、盗済も止り、鬱重も増加するで、抗病力が著しく増進し といふ風に、眼に見いて症狀が軽

春、私は運動機度の篇、乾性加膜 表を起しました。 大を起しました。

五、六分 れました。 時には三十八度も

て事ら自宅で厳養いたしました。 ふ薬は勿論のみあさり 母がお隣りから、常 ん たが、一日、痰を取らうと 私は、既に死を覺悟してゐまし

い便適が に思ったので、買って服用することなの身體にも効く様 かもと」の魔告が出てるました。 に手をふれると、其處に「錠漏わ

「錠剤わかもと」を服んで四日目 私は下痢を時々してゐましたが

篇は半分くさつてる」といって、 ですが、時には反動に便秘しま す。果ては、主治験も「あなたの」 **懲らず、多く下剤と腹部の疼痛** 

雑散しました。この時は、愈々、 死期が近づいたと思ひました。 時々新聞で見慣れてゐる「錠劑 わかもと」を登日の

多く期間で 又見ました たず只、反射

安静中も、喀哩に喀哩を次ぎ、 大学が中も、喀哩に喀哩を ままりて 直ちに 野脚の 東殿を離び、クラウデン注射を こ 本羅して 頂き、 郎日入院 | 一以 で に ままり に まま を開中も、略皿に客皿を次ぎ、 を開けるととを での入院者から『証明わかもと』 他の入院者から『証明わかもと』 て、服み始めました。

神と離が何と出なくなり、身際に りでなく、服用十日目頃からは変 が出ました。然も食態が出たばか が出ました。然も食態が出たばか

して急送されます。 ◆錠劑二十五日分 一円六十銭、八十三日分 五円 東京市芝公園大門際東京市芝公園大門際

の胃傷障碍は病菌の毒素の作用に 結核患者 秀であるかを如實

春業、浴園素等を激増し、衰弱 る現象は既に周知の事實ですが、 を増加せしめる積極治療力があ 十一類点め、諸種の貴重な榮 日血球が凡ゆる病原 飛どないといふ

夫になり、新陳代謝も旺盛になり 現状であります

告だけでも既に萬を以つて動 酵素療法によれる」 敷へる程であります。

施つて就職する迄 久子 置師に診察をうけると 機つて何事もあき易くなりましただのか、身體がだるく、時に層が

驗

報

次月中頃から朝と晩、熱が出、 れてゐるとのこと。 種々服み、注射を一日毎に五管入 肋骨の大本目位の處まで眺が犯さ それからは智楽の外にも確果も 右肺尖力タルで 膓ご結核が **鰡師も匙を投げた** 

一の所養療核結市京東

町方野府京東

が、これも大した効果がありませ 師は歴史部よりも聖ろ権度に養暖地の病院に入院してゐました。曹 入連市 山田 音二

した胸を心配されて、脳機能の俠一腹部の激痛と共に粘血便を多量に 匙を投げられました。 九月初旬に退院すると三日目に

的に買って、

タイニーをよく吟味して選ったとへばないと者んだ失ったとへばダイダミンとはないと者んだ失ったとへばダイダミン

めました。 すると五日

の健康機に選るのも強くないと職でもいか、今日では平静に復し、歩 出て、全身の衰弱も日増しに恢復が進しました。其後は日毎に食態が 熱は常に三十七度二、三分あつ

とを期せず 四十日で輕快

胃腸ご結核 岐阜縣 山野 重吉 して艦艇しました。 つつ下つて来ました。

服用後四十日頃には加色が見湿

る計りでなく、肺器核にも効くこを見郷にもつて來られました。 速院後も置けて服用してゐます を帰んでみよ、宅では香が服用しました。 が著。しく進んで來ました。そし ら、何を喰べても美味しく、食慾 ら、何を喰べても美味しく、食慾 があり、四、五日後には冒部の痛服用の翌日、氣持ちのよい通じ

注目すべき其新學説

回の簡

るるらせ薦推をルーゴンケ

的

大

宗吉原遊廓吉原病院 前吉原病院 樂劑主任 鬼山

00 m

つな

◎汽車質三割引

東都舞踊界の花形

花柳壽美孃の

際ひません。かにはよく地肌を拭いてから、今度は脳のな 特に急く場合はサーワ・コールドクリームで試除つても って、お顔から機頭を残る限なくキレイ疾然と洗ひます よく接込みます。と、肌は柔軟にシットリと成ります。 かくサーワ化粧水を掌なり、脱脂鉛、浸してなり地肌に

白粉焦の怖れ無く、何處の溫泉にも變質變色せず、眞底から地肌を美しく致します。 其性質上紫外光線を反射しますから日焦せず、又寫真映りは鮮明其ものであります。 從來に無く分子が細かです。そして水刷毛が能く效き汗に崩れず又粉が浮きません。 白色、肌色、濃肌色共に何れも其色調は鮮鹿、そして其芳香の好もしさ肌觸の快さ。 何方のお肌にも必ず緊密と適ひます。そして附着は無類、伸びは又三倍であります。 サーワ自物の原料は普通自粉とは全く違つて居ります。そして勿論純無鉛無害です。

先づ肌當りの特別に緩和いミッワ石鹼の細かな池でもまなき

大には脳の如くサーワ水上粉の好みの色を手早く塗って サーワ早化粧と其仕上り

二木元子女史創製

を主劑に特殊の成分を配合せる

サーワクコリー・リーワウアニシング

七十錢 五三十十艘鎮

小冊子『白粉の常識』御申越次第進芸

○ミツワ石鹼本師 丸見屋商店

サーワ化粧水

四十餘

サーワ粉白粉肌色各四十額

東京・南國(日本諸區米澤町) 振音東京・一〇・電影 〇〇二三・十 日本諸原花(67)代表 〇〇〇三・十 日本諸原本澤町)

門をいなが上に増大する千五番 \*\*\*\*\*\*\*

總代理店 紅茶の入れ方 リプトン紅茶(鬱・繊 印度リプトン株式會社 オリヱンタル貿易商會

脚器製茶瓶に熱湯をそゝぎ内部を暖た と三杯を茶瓶に入れ湯をそゝぎ暫時し な、さめたる湯を捨てリプトン紅茶茶

大連市加賀町四 電話四二五三番

お待策ねの砂場シーズン 大砂浴場

福牌軍手卸賣

大科·川兒科·編人科 時

山本洋行

館職和州

報門委員にまかせつ切りで 遼東百貨店でノートを一册、閲覧・ でアスター秘書さ共に買物に出る・ でアスター秘書さ共に買物に出る・ 車を思ひり 銀貨一校だ、國際的開墾帳にして銀になるのか・一その價は五十年

沙州

Ħ

見付かつた伊勢町高新洋行に入つトン郷も少々果れてゐる、やつさ

艦内の生活を

高利人公會副會長時

来連た陳

かれた、標頭高 の水電戦隊が吸りをつこめ、足を 明らかに暗淡つ 分である、その中には艦隊艦師製 明らかに暗淡つ 分である、その中には艦隊艦師製 教践して同八時半盛況裡にお知った。 たが、福州方面の

思はせる競技の色々

初夏の一日を賑はした

建國精神を ラヂオで普及

ドンキホーテ・張宗昌

抗日救國軍總司令に就任

東京 1 日本では、 1

軍艦八雲楽組員の宗納記念運動會一投締練技等海兵の参告を思ふに

八雲の奉納記念運動會

いれどン特體サ七日整 ハルビン特體サ七日整 ハルビン特體サ七日整 ハルビン特體サ七日整 ハルビ 脱骨は成立と組織官僚、交通、突 - 肺臓の一路と動画として中間復越國思想書及宣傳委 - 小意大いに動き種 哈爾賓の新計畫 奥へるさの口質で

本郷合する一方學良は開外に常 と正さの順答あり製宗書は愈々開外に と日教園軍團總司令の職に挑戦する この順答あり製宗書は愈々開外に をは、成軍関總司令の職に挑戦する

京濱地方であるさ就職が出来る窓と満洲くんだりまでせずさも

带九五八四部零

員登格に關する要望の件(幹

接群の技順を有つ選手を採取す

も探聴は郷々風職らしい、瓜谷ために、イザ自務の矢を立て、

※會社に避すここにならうがそ での採用は出来ないから総局後 での採用は出来ないから総局後

〇万場股計及製造技術無料準相談、神戸市林田區制廠通四丁目の丁場股計及製造技術無料準相談、神戸市林田區制廠通四丁目が料

5

ゴム製造機械(聖聲系計)

同日の評議員會で 地の一時的な見ら の物であったく を表示を見るか である。たメ奥 であつくで ては相當議論 事の意見も大

に出して劣麗さはいひ得ない実験 満銀社員の俸給は必ず! 算が出し今後の網幣・容易に好転 また消滅はもごより 見るさ 成は脚を受して 他でれた大部局 が際はされた大部局 であって本間とつい を がいまれた大部局 がいまれた大部局

滿鐵社員會評議委員會の

注目さる主要議題

柳樹屯裕荷春季大祭。 本本の二十九日(日曜日)春季大祭を執行致しますから萬障御繰合せ御参拜願ひます。 金六拾銭 (得点、辨賞、菓子、土産品、往復乗船、特に喜劇喜楽會餘)()

是非一度

りまして何んでも調製いたします。

樹屯稻荷神社々務所

ば通信、電橋、リレー頭線運搬、 た お海兵の鉱作に艦上生活か偲、 兵ご市民の突転の中華ななる海兵の鉱作に艦上生活か偲、 兵ご市民の突転の中華などのダンス、情様あり忽ち起る起 ごり際生活の一端を見せる 賛否兩論の 待遇改善問題 なものさし腰られてゐるが、清殿がもいからればてる関係であるだけに物質を有機であるだけに物質をあるだけに物質をあるだけに物質をあるだけに物質をあるだけに物質をあるだけに物質をあるが、清明のは、

常であるさしてもその取扱にあら 整な經濟國難に遭遇し國家能非常 等な經濟國難に遭遇し國家能非常 等な經濟國難に遭遇し國家能非常

所級社員會略和七年度の定例評議

職 作、沙河口聯合會提出) ・ 本動手當率を既往に復活する ・ 本動手當率を既往に復活する

脚する件(四平 

町で買物をす 星ケ浦でゴ

時頃東海道総名古屋濱松間で神戸

列車に發砲 東海道線で

、二等急行に養殖

病衣の

まる

植田○團長告別

下三十名の警察官を一先づ途中まあるが取政で甲田、佐藤岡部長以

た【遼陽電話】

在 くアスター秘書さ共に質物に出る 人でしないがへ引張り懸す、リットは、 だっは午後三時――その間さこな い口紅な質ふさて自動車を走らす だっは午後三時――その間さこな い口紅な質ふさて自動車を走らす にった 前後に響電の護婦をつけて物々し まて 國産品愛用者だ、ついでに自動車を走らす にった 前後に響電の護婦をつけて物々した できないがため大甕な聴ぎだ というないでに自動車を走らす にった できないがなり、 できないが、引張り懸す、リットは というないがない、この人飽く フ遊び

白川大將臨終の模様

満洲王を夢見る



お 子 戦に職遇さなった。の不影響では後倉社共二の でいるが、 値し

生まんさ各々その力作に精進しつ 東京 リアニ店紙具文地各







元

藤加池

柳新自



當地某家

++ /\t-速町 點成行競賣會 88 午後二時より午後十時迄 競賣開始飾

默々さしてゐる、振り上げた新ら帰相壁らず小むづかしい縫付きで のその後姿は終りに縮々しい感じ純英國整御上の無がだったが病後 然し、り服の趣味のゴルフは にも力がない、総百十 《上海廿六日發』白川大將告別式 悲しき凱旋 命令を發表 植田〇團長

ら三高地の見物に赴い

(代表が参列して兵站網院で行ふに)保は同三時より五時途一般歴代民 | 世七日午後二時より同三時途軍闘

んだ球を追って

日本代表チーム中水選手は同三十の他の選手は同三十 東京二十六日發 日の大洋丸で

してクラブの微な音と共に星ケ浦。

それはり頭の娯樂の

の夕は、長閑かに、そして静かに

救援手間取り

である子芷山軍の一部隊に出動を にある子芷山軍の一部隊に出動を にある子芷山軍の一部隊に出動を では、五日を要するので改めて泰天 満洲國から王殿忠軍を<br />
響口から派<br />
をおため飛さ不明に<br />
脳つてゐるが<br />
のさころでは<br />
電信、<br />
電話切聴され 遼中縣における匪賊の情况は目下一巻、社會の各部に 案ぜらる、遼中の むだが 宣傳部はハル 新國家建 時二十分監索不充分で全部無罪の逃避地長係で審議中世七十年後一

特に十分間折 オール旅順

根柢 野と撃援して貰ひの意義を廣く知らの意義を廣く知らい。我々の意義を廣く知らい、民衆 野球大會

二十八日から

エテある滿洲の変をべき新洋派かの第五回怪起養表度な際艦の客で

市中等學校組織大會を行ったが各市中等學校組織大会を行ったが各部がは建設工學科二年で二二、一五賦を占め又個人高監者は他內容男、北川法一の服名が各三十七點があげた、中等學校熟試は大速に中が一人平域二四點で優勝した

市中等學校射撃大會を行ったが各市中等學校射撃大會を行ったが各 る印刷 b ゆ 長井印刷所 大連竜田町 ・ 電21411掛

清凉飲料

シトロン

サイダ

最上の品質 最新の設備 最古の歴史

に乗せ横須賀 陸軍省の發表 の優防腐気を施設する 一般的ないでは、 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 き凱旋の筈で八日軍艦龍田

ムセットにするか一寸興味が

聴で田代参謀長に語つが聲は

選手の出發期 オリムピック

山三日出帆龍田丸でそ -ム中水泳、陸上競技 -ム中水泳、陸上競技 たちまち食かに困るやうなこと 東になるでせう、我々今回の來滿 野い、出來得れば軍部始め各方面 が、出來得れば軍部始め各方面 が、出來得れば軍部始め各方面 が、出來得れば軍部始め各方面 が、出來得れば軍部始め各方面 が、出來得れば軍部始めるできない。

島徳藏氏ら

『大阪二十七日愛』関西野界の窓山 上海戦略二大事件は大阪湾海域及び宇田 上海戦略、森下國雄にか、5 町政會抱 を継、森下國雄にか、5 町政會抱 を継、森下國雄にか、5 町政會抱 を継、森下國雄にか、5 町政會抱

工専の射撃

久 米 國

是一個

社會式株酒麥麟騏

鉄久兄さん

11

↑分より旅順一中對旅順クラブ、午後四時三ラブ對千歳クラブ、午後四時三 放出社員の 

▲同二日同 藍陽グラブ對旅順 酒渍

一中對 尿の病

日午後四時三十分

後四時三十分

(G.) 8 水 本各地名産 羊 登 y

界各國酒 珍 物 00 店 五

梶田小兒科醫院

お待ち申して居ります。

Ξ

たく起きて秘密と秘密の職替へないあけみの秘密は云ひません。何

の秘密は働きないが、自分の秘密

を伝ふのだらう

では、六二は助さ思ったのが間違ひでもた鬼も角六三に置て行 とのでもた。この間違ひとでは とのでもた。この間違ひとでは とのでもた。この間違ひとでは を味で(ハの十四)にでき切っ でした。

格を納きませう。他かな眞日な齒

を一寸刷きますとほんとに活き活

そとヘクラブがそのオレンデ色

分の一等好きなお代物

ラブ部階とカティ南刷子で叮嘱に いつばい閉けひろげて家庭一品ク んのおりざめです。さあ、お気を

活な太陽に、ほがらかな民珠子さ

ひいやりと冷たい朝の至城と他

ブピシンで

…。少しばかり肌寒

は洋勢にはいにピッタリ

朝のお化粧は手軽で沾新なクラ

た。痰かな肌色のクラブが白粉

クラブビシンの明るい何ひが漂ひい朝の谷気の中に開いた花に様に

に入つてるます。山路

して、柱さんはずる分気

さんは和脱っそれも自

の間に皮膚をやすめて肌なめらかに残つたクリームが明日の朝まで

握も即称も深いた脂肪へみによく拭き取ります。

一、朗かな朝

謳ふ

元ふのでお化粧はクラブが日粉と対珠子さんは実験で明のお化粧を落して、さて実験で明のお化粧を落して、さて

い館から、龍からあ

あふれます。

ガーゼにつけ

なに仲よく帰しる。

に一體どこへ

トクリームを

高い配を取めて

・二人はとん

まり。そとで

山路ムみ子さんが二人でお出かけ

來上りました。

それぞれの味をも

たお化粧が出

んなに鮮かな

ですしお化粧

夜はお風いがなかつたし、埃は

樂しい一日が暮れました。今

なつかしい陽の色の街に添れる

問題を一寸

れからクラブほとれを、口をを、

活きしたツヤを持

てゐます。そ

粒はすつかりお肌になじんで活き

り重ねて水刷毛を使ひました。時

三、夜の訪れ

料思は詩をいきするのか・

・。仲よしの特殊子さんと

な他につつまれて軽く洗剤をすま て、今度はアラブ石酸のさわやか

の見味みがこんなにすつきりと美しく日本

勝り込んで、そ

AN DE

みな標お寒みなさいませ

電話セセセ六番 大連若狭町三(西通入)

の上にクラブ焼白粉を満目

溶いたものを吓曝に一三度接

心の中まですがすがしくなっ

キニーネをふつて、類かなクラブ

せます。さあ、これですつきりし

+

れが云へないなら、

七 百

なさつたか・

あけみと別三を殺さうと

Ξ

「聞きたいなら数へませう、だか困ったやうな顔ともてためらった

が川はそれが聞きたいらしく、

れをあなたに数へませんよし

は敬へないのですれ」

「就へろたつて、私は知りませてしまつてもい」のです」

それに何うして今度あなたがあけ

つてゐるくらぬちやありませんか

みに直接談判をしたさころで、そ

滿日特選 碁戰

是 寄 宝 表 上 大 先番三段 增淵

「みな様、お早ら御座います。」

二、午後の散策ー

水費めのこさなぞ職から間に葬つ一篇にあなたに続か破られたさおこ

日

あなたがそれを数へてくれいば、思つてゐるだけなのです。だから 

「何をするつて、別にあなただを 「作を云ってるのです」こともな

Ξ

五 年

思いたらしかつたが、

かったのですがれし

七

を お自様するあけみださ思ひまでか ましてその今度の悪こ立派に手を 切るこさなぞ、死んでもしないの は解り切ったこさなやありません たっとの誤解には此の前件村で別に でなく、程があなたに理場を知らて でなく、程があなたに理場を知ら て別れたのですよ。あけみばその

▲ニュース
・一回制「打提出箱」連東倶樂部
・四回制「打提出箱」連東倶樂部 東 京 JOAK

五月二十八日午後六 ★競(三)チュウリップの兵隊(四) 登狩(五)かあごめかごめ(六)嫌切-さん(七)隙多人形(八)山寺で さん(七)隙多人形(八)山寺で 中にはてんな目粉を何はないのに郎博士が競見せられたのであるが 五具の検具に対類があり、それを ると自称は鉛化合んであないが、 も脳膜炎になった。調べて見

郷を川ひるといふことが大切であ りますいろいろ自動がありませう しかし、大部分は母親の日粉か

かに鉛かないのでありますから安 檢査してもまた、確

心であります。その他には随分鉛 を含んだ自動かありまずから、

までもなくだかし、置くことであっになってしまふ。子供が苦しさう 春を飾る

近代明色は

この白粉の

新にありません。 ・ のに乳が日が所謝閣様炎(鉛

ボを 方すことがありません。 でも自さががえ、 汗にくづれ でも自さががえ、 汗にくづれ 気に出来、何四、電ねてつけ 気に出来、何四、電ねてつけ 腑にもくづれませばが驚くほど長く くのキ、お化

一酸化テタニ

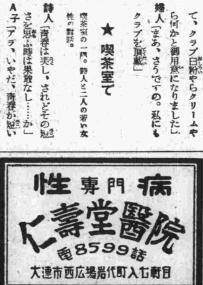
十、品和は水田粉、郷田州、西北町が栗に田米ます。 それの皮膚や着物や光線の色水色、緑色の凹色がありそれ クラブ日常には白色、肌色

**美に合理的に出来る** 多く、化粧が極めて 色彩が豊富で品積も

が美しくおなりになつたわしたが前よりずつと若々しくて肥んが前よりずつと若々しくて肥 A子「まあさら嬉しいわ、でも私 ばかりぢやないのよ、数母まで 関もいる節々して十歳つも年が とは続はないわ、殊にあなたなにもなるけれども青春が蓑へた クリームを使ひ出してから何年

満日社印刷所 電話 回公司





佐藤建築事務所

九七〇番



東亞印刷蘇武大連支店

般

オフセツ チンク

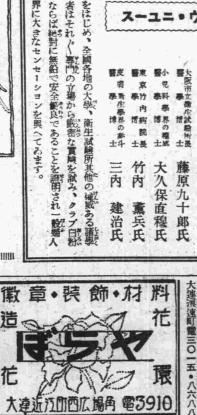
·活版·石版

大連市近江町

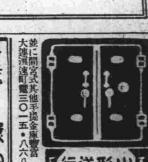
電話七三六六四番















(N) を受けたのを見てさると、な津は自分の言葉に荒心がショ 入日

河野想多書

では思い切って、私の秘密をこで暴騰しませう」

刊红年

純無鉛白粉を推奬す

春から夏へかけて殊に多い小見腹腹炎の豫防と手當

醫學博士

竹内

兵

(297)

かっこは荒川さん、あなか

は私さ秘密の開替を

にひきつけるのであ 情からいっても無理 かかへたりせずに

性のないことで

權威ある醫學者が

理想の白粉を

婦人界に推奨!

ます。それから脳底

映炎にもう一つとが必要であり

スーユニ・ヴオ・スーユニ

帯や着物

を緩やかに

必要なことは部屋の

も言葉をつい たほど見ちめな阿果はないで、世

から云ふ中にも時期は遅れてしまか。風替かするなら今の中ですよ 一人で處置なつけます」 光心は苦痛の色を深べてためら 「あなたのお世話にならずさも、

に注意を擁った。光順は非常に 今度の男が何んな人間か、おめおよ。あなたがいくら責めたさて、 「一人で虚置がつくくらぬなら、 出向いては來ません

**製明な新時代の女性は、今・そ言駁自称の奥へる楽等を正彰して優す。 疾に森から覧へかけてはこの病気の無愛するシーズンである。** 

を加ってよく振過 整数(又は作)を加ってよく振過 整数(又は作)を加ってよく振過 を加ってよく振過

いする。比喩に希

者の群明せる絶對無対のクラブ自物を推奨する所以である。(記者) 良な純無が自然の選集に目ざめねば、らない。即ち、電戦ある登場 鋭日粉に原因することは臨床費家の等しく認められるところである

乳幼兒の所謂「臘味炎」が主として母親又は乳世等の使用する含

しかも含鉛白粉はその使用者目身によ恐ろしい鉛中帯の害を及ぼ

・簡単な鉛の

檢出法 \*

白粉の見分け方

界に大きなセンセーションを興へてゐます

本午前六時三十分ラデオ機探 本次中音頻唱へ→ロシア氏諸 ・東」大連語學校蔣師教祭 課」大連語學校蔣師教祭 連 JQAK

つて、従来は所調脳膜炎と名づけ れは子供にある一種の脳膜炎であ一般に鉛帯性と申しますといる

られてあつたのである。それは母

通であります。

然を出てのと、ひきつけるのと、

で置くといふことは極めて簡単の かず一であります。この安静にし

三、硫化曹塗液を加へて黒色の北

店員ハイいろくございます

が、どれにいたしませう」

類人「出統を下さいね」

満盤な難人が店員と話してゐる。ある有名なデバートの化粧品質集で

安静にして置くこと

満加へ黄色の花髪又は黄色に涌二、クロよ酸加里液五%を一、二

へ黄色に圖機した場合に

を一、一滴加

★ デバートで

店員「え」、とて

き左の試験を行ひま

られませぬ。残にひさつけでもしゃうであるが家庭に於ては却を守

その容闘は、吐くのと、少しの

とれ等は多少に拘らず脳膜炎に共

ばなりませぬ。

粉を用ひないやうに注意したけれ

の病の象防としては第一に含鉛田

つて子供が脳膜炎になるといふこ をつけたために起るところの脳膜 炎である。即ち日粉の中の鉛に因 とが現在では一般によく分つて來

> 心得て置く必要があります。申すやうにしたらい、かといふことを つて太家庭内に於いてはどういふ

しくなるほど拘き締めて親も夢中 懸命抱へ込んでしまつて、息の苦 であります。抱くのみならず一生 ようものなら必ず担いてしまふの

とを説明することが

出來ます。

が載つてまずわれし

★ 喫茶室で

よくクラブ自動がいるといる。新

クラブを頂戴」

験に於て人勿論絶對無鉛であると せん。クラブ自然は、とれ等の試

るものと賦定して著

婦人「近頃の新聞や経話などにも
内員(クラブ的がは如何でせう)

以上の場合は何れ 満を生じ、場合

も鉛を含有す

婦人[さら

ね、一番い」のを下さ

京都大學の平井編太

舐めたために子供が、脳膜炎になっ

ら来るものでありますから、健康上からいへば鉛を含んでゐない印 たといふことが分つたこともわり

風號」木村正風▲ハーモニカ獨奏リン天野竜三▲少年籌談「名馬春和子、ピアノ河村倍則、ヴアイオ

が、クラブ的いのやうなものは鉛 がないといふことを伝統されてる

白粉を鼠に使用してもそのた一、また母親や乳母等かクラブ **声等から標内に入ることがあ** 生上最も安心であります。後 つても鉛中景等の慌れは全く クラブ白粉は絶列無鉛で 街生上最も安全

細で被覆力が極いて強くノリ い、どんなアレ性の人で、脂肪一般とようしい。

七、紫外光線を反 果が必然使れ、中 ウムの適量を配入 あり引力性に富い がっち特性が 近瀬刺たる美

活きとした設備学が預動しまくまーくスマートであり活き

で、晴れ化粧でも優化粧でも日粉、コンパクト等多量多様 詩人「近代的女性にほかなはね」

大、クラブロ粉は日光中の紫外八、クラブロ粉は日光中の紫水の紫地へで、二起る端々の紫地へ門アレ、二起る端々の紫地へ門アレ、二起る端々の紫地へ門アレ、二 皮膚薬を保護する

A子アラ、いやだ、青春が短い 子「はんとよい私色クラブ美引 さを思ふ時は果敢なし

ムのお蔭で

生殖器障碍 **泤 尿 器病 性病** 教告本長

开上醫院

ームの平用





英國ターナーフ 安藤石綿パッキング ハッキング材料一式

店 商 元連 榮 大

けふ嗣東廳を訪問した調査園

(右端は山岡長官)

第る

新日本建設に努力

日、滿兩國の共存共榮を期す

永井拓相抱負を語る

た関与て丸木橋を一さの正面衝突されるので、一さで世間から何さい。この硬論もあるが、斯くては軍でがあるさいがたい。この硬論もあるが、斯くては軍があるといがた。

く「此際無出身関係を引切げろ」

、一さ先の時官を去り今日に至つたもので野が、荒木東大卒業内務園を振出とに遺伝が、荒木東大卒業内務園を振出とに遺伝が、荒木東大卒業内務園を振出とに遺伝が、荒木東大卒業内務園を振出とに遺伝が、荒木東大卒業内務園を振出とに遺伝が、荒木東大卒業内務園を振出とに遺伝が、荒木東大卒業内務園を振出とに遺伝が、荒木東大卒業内務園を振出とに遺伝が、

舉國

難關打開を切望

なアに?」明答に曰く「政務官」「あつてもなくてもよいものは

本れば偉いツ。

院然を止出

大角前海相の聲明

を集集を表した。

つたなアー

**徐殊事懦によつて惹起されたもの** 東京二十七日教』今回の政憲は

東行の害(為民は中川氏) 東京二十七日参】蘇樹總督は中 東京二十七日参】蘇樹總督は中

中川氏の經歷『東京二

日午前八時藤藤常根で私駅

郎に訪び

永清

相は本

一樹変で、山本、野で麻舎記等による一村を前九時より津屋舎計機査院

喜男氏の巨腕が動く。地方長官大晃動の黒幕に伊澤多

0

拓相。首相と懇談

日本の建設さいふ事が私の抱

の心境を一言に盡し

てった

中川健藏氏に決定

美動は相當者間の上級語した

結果、地

前七時大速港外着の鎌定

二十八日午

多分來月初めさなら

シ頭際

小坂順造氏等を加へ今後の

中川氏起用理

保つ必要を止するので、容易に内 なるく候補者を立て勢力の均衡を 悪谷々候補者を立て勢力の均衡を

陸相留任に

「東京二十七日爱」 「東京二十七日爱」 派さ、木下信氏を推り一 派さ、木下信氏を推り一

大事の関滑は郵底舞と難いさ見らず、窓に蘇維せる野立關係を生じ で、窓に蘇維せる野立關係を生じ

温器を小便

0

氏を起用するに決定した液に偏せざる元文部次官

れてゐる

體何國製なりや。
機能可以及び、清冽、漢る體溫器は一

特約店募集カタログ選呈

**\$** 

滿鐵會計檢查

学常平原館間にて整腰首根停立の上、元賦の機鼓の粃擦式をには海軍大勝の神縁裝を召されて、午前九時神豢内、同九時

に震り元賦府に死せられる旨御沙汰あらせられたので、殿下多年の御瓢亦を思召されて廿七日、日本潔々戰の家軍訛念日【東京二十七日養】天皇陛下には、徽軍々余部長优見富殿下

顧維鉤を

叛軍の勢力下に引入れ滿洲國反對

調査員を

廿九日に

調査員の来院に先

行はせられ天皇陛下より勅語を賜ひ、療験首相は恭しく左の

伏見宮殿下に元帥伽万及び元帥級章な何親授遊びさ

し滞ほりなく式を終

陛下には御座

軍將領さ連絡をさり

り最初宮長海軍

立ち、騒地鏡の密使は多数ハルビした、即ち職盟調査員の來哈に先

葉であつたが、新京政府の態度が「職監調査廳一行の髪を織ふ意味に「着した」 反政府行動に出るさの史のよい目 内田湍線總裁は目下大連滞在中の「オブクーセさせるこ共に現在の政府軍は悉く 内田總裁招待 グルーエ

グルー氏は大人同伴プレシデント新任駐日米大使ジョセフチャルク

閣支持に暗影が楽した

ーリツチ號で今朝當地に動

內務首腦部 異動決定

0

政務官選任方針

り大臣の希望により選任する

六日發』蘇藤内閣の政

ンシスコな出餐社任の途に上つた 【ホノル、二十七十餐】サンフラ

新駐日米大使

養だしきものなり、断い口と恬然留任せるは責任

断じてこれが常重大に藉

不測有譽、求全有誹

余は五十六歳で生れ變つた

荒木

心境を語る

任醫保局長

東京府知事

任內務次官

決定任命を見る事さな

惠之輔

歌は廿七日臨時閣議で左の如く『東京二十七日簽』内務首脳部の

地方官異動

來月初旬から行ふ

法的生活の概況

關東州民

司法の現狀 東州に於ける

野じ、その裁判に対して、 東及び土街の二部に分れたる高等法 できる部日本法令の内容に関する法令は、民が のであるが、支那人の親族相續に のであるが、支那人の親族相續に のであるが、支那人の親族相續に は、その裁判に関する法令は発 で表記するに軽さる。 のであるが、支那人の親族相續に は、民が といるといる。 のであるが、大郎に関する法令は発 であるが、大郎に関する法令は発 であるが、大郎に関する法令は発 であるが、大郎に関する法令は発 であるが、大郎に関する法令は発 であるが、大郎に関する法令は発 であるが、大郎に関する法令は発 り郷立し、その組織は、大連にお り郷立し、その組織は、大連にお が表記し、その組織は、大連にお

公 關東廳を訪問す

般行政の説明を聴取

おける司法狀態

生命財産の安全並に正常の場合の関で、そのは

事であつた。正されらのことは、

告さして訴訟を振継したるもの強にして、支那無判所に支那人を被

指摘するに止む、即ち近年外國人に関しては起には単に次の事實を

等力は、極東の平和のために多少 を検注せんここを続する蓋しその は、極東の平和のために多少

これなご,

の貢献ありで信するからである。

「院外圏だらう」

力し得る日の到來せんことを望む別における我領事裁判権撤廃に助

大の関心を有し、なほ進んでは滿

-

その文化の發展が期一十三年間滿洲の開發

**開發發展** のため多額の費

0

大要を述べ、委員の参考

伏見宮殿下

元帥稱號親授式

しその後の調査によれば、右は全 抵抗した〇〇〇の奇怪な行動に関 の野農松浦に來襲し飛風に影車に 調査委員の潔在甲、突如ハルビン 時間、水火火である。 1

・二の手段さして〇〇軍をして完 変の策動によって ので、その間職権

を缺き皇軍の總攻撃に遭つて一

出したため失敗に終り、ついで第 出したため失敗に終り、ついで第

けふ宮中にて行はせらる

土木、衛生、教育の各項目に

反軍、松浦襲撃は 電気を開

顧維鈞等の陰謀

統制力無く悉く失敗

おまりに強硬であった。海舎真形線の前日から駆に叛軍の土象出表。海舎真形線に有事の土象出表

大連 本日の愉快な楽上生活を表現した。 一次 本語 本日の愉快な楽上生活を表現した。 一次 本語 本日の愉快な楽上生活を表現した。 一次 本語 本日の愉快な楽上生活を表現した。 一次 本語 本日の愉快な楽上生活を表現。 一次 本語 本日の愉快な楽上生活を表現。 一次 本語 本日の愉快な楽上生活を表現。 一次 本語 本日の かける から できます。 一次 本語 本日の かける から できます。 一次 本語 本日の から 本語 から 本語 から できます。 一次 本語 本日の から 本語 から 本語 から できます。

政務官存廢問題

けふ閣議にて協議

Tすぐ、陳懐さくるれ」 「その代り、内地の破安屋が、駅 の中心の百姓は助かるよ」

の腹は

不読が安いから、これが出來るさ

三萬廟位出るがれ。滿洲は、

「貴下みたいにれ」

不陸州の留田に對し

半日の愉快な海上生活を送ることで消泄を運輸し見ケ浦に上陸し、

八の満洲國師化は嚴密な査定の上認可することとなった

つてるさいふ話があるが

撫順、鞍山なごから、融産物とし「滿洲の硫安は有望だよ。今でも

【ハルビン二十七日餐】 滿洲國政府はその獨立性を一層確然たらしむる見地から新國籍法によ

國籍法に

より嚴重査定

滿洲歸化

拓務事務次官

郡山拓務局長か

電車京二十七日登』まる十九日上 京後郷内閣について御下間を採し をお診り取記していて御下間を採し

受け態接室において高田外事課場では、

人即に到

監調査團一行は二十

多大の質制をなして居る。洲に亘り人権の擁護さその伸張に 行刑の本旨に適し、

舊東北政権は、無法律さ無統制を 

の法的生活に関し、統)ないない。という法がに対する不平連に際し、関東州だかってわが裁判に對する不平倉は國際聯盟調査である、後って在任支那人より に於ける二監獄は、日本の監獄部でなってわが裁判に對する不平非

開東州辯護士會、調査團に說明

訴訟の勝敗は賄賂の多少を常さる倫整或賄は公行

時電話に観察館よ、電子 長な兼りて睡眠を発帯に 長な乗りて睡眠を発帯に

向その財産な選載したるが を都法院に委れられて居上 を都法院に委れられて居上 さる、幾分の事性が登場 武官憲は常に司法権に干ない。

その不潔さ無秩序は言語に続する 其他の職職に豚舎に比較と得べく 後主義の思想な踏襲して軽越時代ものあり、貼つその行程は脂酔報 憲が外國人の私権に加へたる際の非文明的方法であった。支那 警日及び五房店の 麻臓である。 司獄については 来天 状態である。 司獄については 来天 省は随意其命会規則を養布し大部と法律が實施され居るかを知らず各 支那な通じ何人も現在如何なる、公布及陸止に關する統一なく 從つてその裁判は、判官の たが、其合式なる制

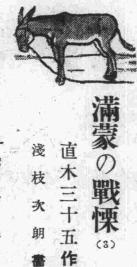
な保護を興へた、際來新送戦の総本任者の生命財産に對しては完全 新狀勢 満洲國における

に張學良の政権掌握以來司法に關 果は認み得ざる規能であつた、な なとは認み得ざる規能であった、な さは外國人の一般職意見であったする警職は逐年遞下するに軽れり

政務官問題 近~解決

意見らあり閣僚ご打合せの上決 一ついては自分一個ごとて多少の 一ついては自分一個ごとて多少の 一ついては自分一個ごとて多少の 一ついては自分一個ごとて多少の 一ついては自分一個ごとて多少の

定したい 定したい を持つであるがこれに難し纏山女 を持つであるがこれに難し纏山女 を持つであるがこれに難し纏山女 を持つであるがこれに難し纏山女



枝次

朗

生地見本

進呈

商卸 店商仁尾石·町卻跃

住民の私権機護並にその伸張に多本會は滿洲國の進歩繁榮及びその

は無徐すべきも

定は勿論司法制度の改善について

さ、西城が、いふさ 青い夜、黒い夜のる あの横のは?」 るか?それに見給へ、日本等素肥 物の如き、何うだ。昭和五年まで 制五分づゝの配常だ。今でも、

西城が、 

家頒藝所

皆、これだよ。滿洲で、碗婆の爨だ。今の、政無政治家つてぬは、百姓だけ 十六萬圓つい、利子を掘ふんだ。ち金が借りてゐて、料斯に二百三 の君、撤 それに、 を輸入許の線を施して、こ を輸入許の線を施して、こ 何にしてゐるかさいふ 割二分の配當だ。

の腹は、この内地の同業者さ、こ造所を目論むこ云つたつて、本當 動かしてないて、その権利

変れば二三 30 方の福音

フキデモノを除去し白粉付よくキレイになります・●皮膚に無害・「ワキガに不思議に良し

と白く脂肪質

◆定價八拾錢 送料 (代引十七銭時上人

大募集 商 標 類替欠版八七七二 商 標 類替欠版八七七二

是一一代作事門 寫 **真**工山川肖像館

大阪住吉區番塚山場が出来マス 大人田 

一非是ハ節ノ入頭御 フをチしかやい御度 **所作製田江** 七五六町馬毛風成東市阪大

がしていってなってなってなってなってなってなってなってなってなっている。 買ひかけた酸 奴を入れないなんて説も、出てく ニニ型でないて即 石油コンロ

「響重に、主云つてい識にでも、「ლっ」 「俺は、そんな色男ちゃあない 心臓が變化して、脾情するのか待 内地産が、順七十個するが、淅洲 「こいつ」 陳情でるちゃないのし 「謙遜したれ」 んのがは、女のがから、 はい へ、もう一つ、関本選りたいんだ 人の血な流した所へ行つて、秒極 とあさらうなんて、代謝士なんて をあさらうなんで、代謝士なんで い。あはシンン 「郷々、愉慢だ。軍人には、いのあはゝゝゝ」 て、動脈が、振向いて きた。西城は、默つて、頷いてる

政友會がそれを載って見て店るのがごうか。新内閣最初の危機は此り

粉香酸止反動を主張して居て宜かだから、そう出来ても仕方が無いた非祝根就氏の燃想に吐く「掻「然し、年需八十萬嶋しかないのでたさ、五十圓で出来る」

職戦それよく戦闘労力せよ」
・緊険者提督、副命塔に突り立つなる際数者提督、副命塔に突り立つな りれが、現金で出るので、かったが、現金で出るので、かったが、現金で出るので、かったが、 。日本の人口の六割などめ 現金で出るので、泣いてゐ 、 肥料代なんだかられ、こ 、 肥料代なんだかられ、こ

薬川の隣りの男が

城井、紹介た順はうか」

本欄廣告扱店 代理店

進

中市會副議長、村井郡工會議所會一年大連緊察署長、小川市長、田田民政署地方課長、山西滿獺理事

の自首を待つてゐる、なほ仄聞するこころによるで彼等は驚厥内閣が成立した以上自分の使命は果した調でこれ以上身を驟すに立ち至ったこ立を知り今明日に自首する決意を固めた模様で、長春署では遺巻さに身邊を監視し彼せてゐたが、長春署で内低の結果噂に反し彼は依然長裔市内契所に身を潤めてゐる事館が期明した、今や彼は身を脱れること全く不可能奮都の暗黑化を企てた農民決死驗指導者變觸製造〇〇〇〇〇円以はハルビン叉は大連へ齎入したなご、囀され全滿繁終署の練經をたかぶら 変はないさ楽語してゐるさ『長春電話』

遠卷きに

親臨を仰ぎ奉り 第廿七回海軍記念日

『東京二十七日景』二十七日は世界家戦史上永久に輝く日本家の大家戦を偲ぶ第二十七日景』二十七日は世界家戦史上永久に輝く日本家の大家戦を偲ぶ第二十七日景里の部長宮殿下を始め、大角前海根、岡田海根以下の宗連御護路な永安社に行幸、總裁伏見軍の部長宮殿下を始め、大角前海根、岡田海根以下の宗連御護路な永安社に行幸、總裁伏見軍の部長宮殿下を始め、大角前海根、岡田海根以下の行幸を修事記させられ、同五十分震順、北京社にて東郷元郎以下海軍勝基景集し、大元帥陛下の行幸を修事を受けさせられ、同五十分震順、北京社にて東郷元郎以下を進へさせられ、同五十分常城御出門を表現し、大元帥陛下の行幸を修事を受けさせられ、同五十分震神と、といいのは、「東京二十七日景」二十七日は世界家戦史上永久に輝く日本家の大家戦を偲ぶ第二十七十十十十七日景。

## 『海軍萬歲』を三唱 忠靈塔境内で祝賀式

春日池畔大賑ひ **Z旗飜り海戦を偲ぶ** 

岩井陸軍少將、

大いで位党演車中物の養整で「帝」く人出も多く境内臓る臓はつた大に鑑み一般國民の緊張を繋する し参辨者一同忠憲塔に参拝し開式大に鑑み一般國民の緊張を繋する し参辨者一同忠憲塔に参拝し開式大に鑑み一般國民の緊張を繋する し参辨者一同忠憲塔に参拝し開式

六日の夜から在港 故白川大将の

り、最後に委員より緊急議権を取支決算報告、事業報会、事業報 爆沈に歡呼揚る

けふ旅順の記念催し

二十七日生前一時半時級崇領事館 電内東響縣大肚川に大部隊の兵匪 整来し終一時間半に良り激烈なる 市領域を変へたる後因人三十二名 を控封選載したが、双方に損失終 からざりし機様なるも詳細不明同

毎日盗み續ける

兵站病院の病室で 部幕僚一同の艦邦に飛繍を同三時 は明日田代参謀長附添び軍艦龍田 で日本に耐ふ響である 大田湾武(き)が印度部 慌を來してゐる矢先、 イヤ等の資石類が毎日

けふ告別式

計 日陸軍郷を以て執行の筈である は武廉信義大將が委員長となり二 の は武廉信義大將が委員長となり二

陸軍葬で執行

密輸品を海關東が



外社員は小、学統共三等まで賞し 滿鰡運動會射撃部では二十 等就の射撃會を開催する

干潮午後四路五十五分東北の風曇一時晴 天氣結婚院 滿鐵射擊會

米領事館休館 米國領事 6 0 HAP

附屬地で單獨差押

協定違反の行政權侵害として

本日 賣直作製

八雲から

果物を下賜 上原元帥へ

五時より更にやり直しを得ふ事とは地も建設され離艦線沈に移つたが、中心を建設され離艦線沈に移つたが、中心を建設されない。 『東京二十七日登』天皇陛下には 今大政塾に網艦を押して上京した 上原元郎の勢を思るされ廿六日果 物一館を御見舞さして下賜遊ばさ

海軍協會支部が 八雲艦上で總會 せられ目下窓中縣城西南方八家にせられ目下窓中縣城西南方八家には途中縣長に電話を以て吾等は流は途中縣域西南方八家に 歌は嫉厭に合流その数約二十さ種。 「出験の電話報告によれば職員三勝の被密な受けなかつた機様で が山、常山の睡賊團は途中縣第四る【鍛嶺電話】 「盤嶺電話】 「ないった機様で をの被密な受けなかった機様で をの被密な受けなかった機様で をの被密な受けなかった機様で をの被密な受けなかった機様で

會長の齋藤子に祝電 こさか謎と消場一数にて左の電文 本日の海軍部会日かトし海軍協 會滿洲支部は總會を開き済場一 数の決議を以て會長閣下の新内 数の決議を以て會長閣下の新内 関か組織せられたるか融し且つ 時局多端の際益々御自愛邦家の ため御選率あらんこきを祈る ため御霊摩 職職等館及び警察撃では野業総党 事件さなりはせいかで意慮され速 事件さなりはせいかで意慮され速 中には指導見四名と網農保護のため出現中の遠陽響経署は世名の外 道り滿洲園館では燃口に徐機中の鮮農城三百名ありて危職嫉々に

日支人を相手に手擴く密賣

市街戦 ある『遼陽電話』

土建協會のボー 共謀し印度商會荒し

攀続の出所及び除罪に就き引續 つ出し一ケ月前から犯行を續行 であた旨を自白したが家宅捜査 の結果質不二百九十五個ミプロ の結果質不二百九十五個ミプロ の結果質不二百九十五個ミプロ の経界である。

洋服類篇赞 **抗後屋照店** 電話園三二三四番 清 行

とうとう生れた 学 月 月 川 とうとう生れた では、特に勉強致します。 味樂天國は此處です。 味樂天國は此處です。 **浪速町一丁目電五六五五** 

テント· 雨覆·日 大連市加賀男六 東豊洋行·電話三二三九番 覆製作販売

三十日まで 日活のトーキー自然的大好評

○ 銘仙・明石上 高等 ゆ ・ カ 布・紹金紗・ジョセットン・絹麻・新柄着荷がた 一反四十五銭 八尺 四十五銭 八八尺 四十五銭 八八八尺 七銭 二圓二十銭

や柳本呉服店

厚〈御禮 申上げます

中一に入った〇〇〇は同連・氏の強硬中一に入った〇〇〇は同連・氏の強硬 今は身の罹傷しなき傷めな境遇にに赴いたが人心全く〇〇〇をまり 東支東部線 した水上響では直に保管を派して 横荷役者力約百名が入風れて

夏の御買物は是非……浪華洋行「夏の大安賣」で更に特價品 見切品を豐富に差し加へました

遼中の邦人

教育界近來の不祥事性と 熊野、 兩名起訴さる 田代の

6

忍な滿員

教育界近來の不解事性として世間、教育界近來の不解事性として世間、規約預金一萬數千圓の構領資常事機約預金一萬數千圓の構領資常事 員態野喜代若("人)下 員田代金次郎(量) 兩名の

野劔道範士はその後水戸徹在中間前試合に出場のため上京せる 高野範士入院 五日東京において催された

大連地方法院微彩展では六月六、
るに日取決定したが、會議とは可る
るに日取決定したが、會議とは可 司法主任會議 いってもいうできないという

富山縣の大火「高岡」 キュービー

マヨネーズ

北海道の大火 一前一時四十

イが

新潟縣の大火 時十五分

毎日の御食膳に

靈魂療法心手掌 第一醫學町本療院

苦力繩張爭ひ

重 は一覧に打鑑が強な打った人で、時から横縁広がして一時から横縁広がしていまから横縁広が

遼陽で憂慮し對策中 第四列車は二十七日十一時四十 十六日十七時二十五分ポクラ強、 【ハルビン特電二十七日發】約 開通するにいたり第三列車は 部線は皇軍の匪賊討伐により脈

賊に狙ける

五日夜來の豪雨のため長敦線黄 長敦線不通

まるで、 日下橋梁の復館財扱は 東正された、日下橋梁の復館財扱は 東京が呼吸い遠行の連絡貨館財扱は は

【ハルビン特電二十七日整】徳都 全然未定である 徳都か ら遁走

秘密施療所發覺 妾の家に設備をして 患者の

有開階級及 こたり紙巻煙草に詰めて吸飲すこれのな注射では日支人数名を収容し、ロインな一包十銭乃至五十 に葡萄糖を混入したものを注射に

阿部トク(三一四番地無職

八)は美である市 群(三)外五名の支那人な教容し八)は美である市 群(三)外五名の支那人な教容し八)は美である市 群(三)外五名の支那人な教容し も市内常盤町五五番地行商人を伯いる市内常盤町五五番地行商人を伯いる。

約二萬圓を

春のピクニックに

取った機能で変わる

國

海

軍

萬

左端伍堂滿鐵甲

事の發聲

廿九日ま で

**浪華洋行** 

しい誘ひの気合に、べつとり

≪スキーの唄≪

大党主風 呂崎 震町二五龍六六八番

衛はもう絶情絶命、顧馬の

職馬の聲は何さなく合たく、荒

京都土京屬御町二七番地三本會

にんしんあんま

條件を具備した

**阿益、聖字、新式裝置** 音色美小型壁快

痛手足の痛む御方様

ージ、あんぶく

添ひながら 六兵衛ツ、覧悟」

川力を織ツさ振り冠る。

この場の光景を見るより早く、

庭先に飛び出して楽た蔵を斬る

島かふつふつさ吹く。 島かふつふつさ吹く。 島かぶのかって歌して、刀を、脚方の扉をなつさ落して、刀を、脚方の扉をなって落して、刀を前に渡って変した。

で、一さ、一般に乗りません。 で、一世がの息のある中に で、一世がの息のある中に で、一世ができるできる。 で、一世ができるできる。 で、一世ができるできる。 で、一世ができる。

來演し、次いで大阪の春

度、この途端であった。

海河

日

てれツ、お梨花殿」

高馬の難は、脈け寄って、 を製化脱止めた」 めくお梨花の手ん取った。

院末聲の呼び聲、そのましばつ

な作樂の聲が一時にかち合つて息を喘ませたお梨花の聲さ、静

偽御用黨 (五) 打ち。 「お蓮の在家を」「お蓮の在家を」

演動大會が催される豫定である

南京虫、

の血力に、肩先をしたゝかに割りが、それもほんの一瞬、屋明りが、それもほんの一瞬、屋明り 類a 合、脾o花 前のめりに、よろめく刹那。 脾腹をぶツつり突き刺され、花の金線を覧はせるやうな りでいくと、周章でン、六兵衛の身が

不意を喰つて六兵衛は、六兵衛の肩を軈ご峰打ちの

え、てッてッ・

二三歩、たたたしき

社交ダンス

滿洲舞踏教師協會主催、僚紙大連 競技會 廿九日に開催

五十九日午後六時半がら速東ホテ アー社交ダンス選手權大會が来る アー社交ダンス選手權大會が来る ンス時間 (一候來會者) は左の妮 競技時間 (選手のみ) 及び自由ダ はかからチャブリン研究家にはい、研 「珍假館」「馬車で風切る野」「珍 「珍假館」「馬車で風切る野」「珍 カルメン」の六本で大衆野行をす カルメン」の六本で大衆野行をす はチャブリン來報記念懸行さして「一切からも一切がなくなる▲映樂館」 近美館も今月限りでダンスホール五日前から取壊しにかゝつたが▲

輸新棋戰馬

た、献物のやうな身構へ、別のや「何な」

魔さ知つてか、追びつめら踏みさざまつた六兵衛は、

香落八股△ **六段▲飯塚勘一郎** 

自八時四十分至九時プルース 自九時四十分至十時 フルツ 自九時四十分至十時 フルツ 自九時四十分至十時 フルツ 自九時五分至九時州五分 自八時十五分至八時州五分 自八時五分至八時州五分

要在现金王金朋 中 中 4 

九色會が來演

昨夜から大劇

お、所び來連と昨日六日から大連な、所び來連と昨年來遊と好評な情で大連をから大連をから、一般の本連と昨日本の大連をから大連とから大連とから大連とから大連とから大連とから大連とから、所び來達と昨日六日から大連

窓四十銭地一であるご

りの様な美術的家庭装飾品なり

夏來る!

御想像下さい。

ち五色會が開漢するが、引続き

川間野報の如く

賣 發新



話五七五五

でであるで、大郷な物で幸さへ幸の分れ道は東にこの鼻の俗が、 東京市 牛込甌 東京市 牛込甌 東京市 牛込甌 東京市 牛込甌 東京市 牛込甌 東京市 生込・ のだりのよくなる新家様形の影響をか響者に無粋 のだりを として、 のだりのようなとなるが、 でいました。 東本裏では、 でいました。 一つであるで年期、 がって、 をいました。 「一つであるで年期、 がって、 をいました。 「一つであるで年期、 がって、 をいました。 「一つであるで年期、 がって、 「一」では、 「一」であるで、 「一」であるで、 「一」であるで、 「一」では、 「」では、 **国力が一日**○なる▲隆鼻器無料貨與▼ ソロ

軟性下游

らみ撃滅は

イマツ蠅取粉に限る

本館 今津化學研究所

祝

吊

各種

第七番賣場

へ造

豆

八畜無害の

23 開放

金」コーニーの五

之稔輔●● 軸の大作 0

病

効價

果格

的低

面亷

术

を推り

奬す

約

御市越

次第最新南 集

**虫驅除法一部進早** 

滿洲總代理店 · 金元帝**會水部** 大連製氷特約卸小賣部 大連製氷特約卸小賣部 新 通七四 泰 〈洋

三 番行

TO SECOND TO SEC Spey Royal Scotch Whisty

小和間用

物紙

<del></del>
申 印 兒 門 科 ウヰスキー 今 ス べ 神 優良--大廉賣 イロー 六医安 ヤル 0 。院

横銀滿町河駿市建大

借九六八七話題

<del>。</del>1000六電·五二即野吉連夫 を覽高御度一非 壇 2 佛

> 內店貨百連大 目丁三町速浪 番四五六四話電

> > 逸香口 アポート

店商屋路琴

九五町 澧信 慶大 掛九七四二二番・據 互

を行う言語がいるという

| 1 QL (約6人前) | 2 L (12人前) | 6 L (26人前) | 8 L (48人前) | 10 L (12人前) | SAMOUNT STEED TO THE STATE OF T

は 專 問 甼 画 四六 五五、四 六

九

番

完成する石鹼です 他やかさの は代的女性美を 近代的女性美を SK. 209 衛用品·華務用品 製図機·和用文具 各種塵紙 角町速浪町セ伊連大 番九三四五電 南京虫驅

店紙行洋茂振

十錶均

(F)(E)(D) (C) (B)(A) シッコイ南京虫・最新州 ・ 主成分は微細なる結晶酸と ・ 大香性にして ・ 一変生を防止す ・ 一変を生を防止す ・ 一変を生を防止す ・ 一変を生を防止す ・ 一変を生を防止す ・ 一変を生を防止す ・ 一変を生を防止す ゼツ の二倍、價格は其の二分の一最新倒せット」の威力は外國品 の威力

大連市演車町一四七 日本賣藥會社 養實元 接替貯金口座大連二番

安心して使え 性的秘藥なり 3

= 

御料 滿 理 開 ぞ 御 話九 揃 六 で 三六

日滿合辦で

漁業の卸賣市場

中の高島産果服商品部山敷直

『東京二十七日發』中島新商相は語る 『東京二十七日發』中島新商相は語る 『東京二十七日發』中島新商相は語る 『東京二十七日發』中島新商相は語る 『東京二十七日發』中島新商相は語る 『東京二十七日發』中島新商相は語る 『東京二十七日發』中島新商相は語る 『東京二十七日發』中島新商相は語る

中島新商相の抱負

同値の唱へにて近隣に買無強して『神戸二十七日後』近物先物共に

景氣恢復の

京都市見本市

第一回 日米

促進會設置

## 現在不可能 出張販賣で來連中の

高島屋山敷氏語る

また、七店ご著しく増加して来またが、七店ご著しく増加して来またが、その商品も出来る支け良いものか心掛けてかり、普通ならば十五綾二十綾か、るものも十銭均一でやつてゐるのでも十銭均一でやつてゐるのでした。 要するに量的に商品をはかすこ

東するに量的に商品をはかすこ

東京市と交互に集合してごんなも、一般に商心がえてあつたが證林一覧、正さいへます、住人等も三都聯盟といふのがあつて各テンセン 「東京市七日養」 東株市場は海外、製造さいへます、住人等も三都聯盟といふのがあつて各テンセン 「東京市七日養」 東株市場は海外、製造さいへます、住人等も三都聯 「東京市七日養」 東株市場は海外、製造されています。 東株市場

貨物 か扱ひ得るが満級に日十時間さして優に二千頓の

満洲の貿易と

列國の投資

聯盟調査委員に對する

村井商議會頭の説明

戦後の結果関東州が日本の租債地 で、前年に旅では同港の総宜場旅に重 す)に過ぎなかつた、総るに川露 が後の結果関東州が日本の租債地

加奈陀二厘、其

大月曜(10100 1100至 大月曜(10100 1100至 10100 1100至





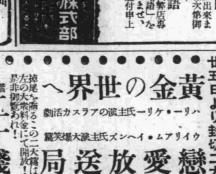


大連床或商品取引所取引量 本語 第二 社 一 儿 苗 苗 縣 三 社 一 儿 苗

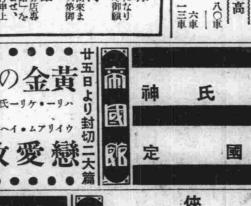
内科醫院

景無り先驅は株式より











神戶為替市況 紐育株式昻騰 る十九日間を見てるる狀態で今後経々の出資を見てるる狀態で今後経々 様である【安東電話】 に然で開催される貨物主任會議に総が経済管理に就では滿蠟貨物館で振動で考慮中で来る六月上旬平壌 日本均

公債新高値

銀行家、常業家の委員會と同性質 第一本大統領は本日全國新聞出版 第一本大統領は本日全國新聞出版 第一本大統領は本日全國新聞出版 第一本大統領は本日全國新聞出版 第一本統領は本日全國新聞出版 第一本統領は本日全國新聞出版 第一本統領は本日全國新聞出版 第一本統領は本日全國新聞出版 第一本統領は本日全國新聞出版 第一本統領は本日全國新聞出版 を見をこして最近組織され を見をはオーエン、ローン 米各都市で 香か塔奈野歌會 開いたあげてぬるが、 上海在銀增加 催、滿洲國側部

東支輸送貨物 のを増加にして之れを昨年同期に のを増加にして之れを昨年同期に かずれば三千二百九十一萬八千瀬 の増加を示したが今後なほ増加の 見込みである 

一日より繁殖の豫定である

引渡期間

安東柞鱸糸界

異常に活況

配當を可決した節 東京二十六日祭 日清汽帆

地向特証系の極出數も從來の四倍、用か停止す安東特証系界は美常に活練づき内に関する規謀秩策院によって新生館を開いた。道問直物連

に興味た以て注目してるる は彩外容易でもの管理性を多分に は彩外容易でもの管理性を多分に なって居り満家塗粉系はこの計画 は

麻袋强保合 穀粕梁豆

株(保合) | 第三 | 第三

也





日滿倉庫の工事

本年中には完成

日滿貿易の進展とどもに

完成の曉期待さる

制を採用すべく協議中で近く具態

有望 な譯です、大連なざもこの十銭均一店はきつご受けること、思ひます、内地からの便船毎に新しいものかざし~一種込みうまく経營すれば非常に有望でせう 共同で大量の仕入を行つてぬます、製造元、卸屋でも一時に響をこして残る心配はならまた代金の心配は絶對なら、コストも出かるだけ、切り詰めて、コストも出れるです。アメリカが本場で非常に要達を達定されてがり、 およびかりで、 特楽非常に がるばかりで、 特楽非常に がるばかりで、 ちまだ日が後くっている。

最近内地より塗した情報に使れば 東の後江事智々進捗し本年中には完 本成して明年繁変を開始し得る見込 大高坪のたり前機即荷賀及び通關、変 大高坪のたり前機即荷賀及び通關、変 大高坪のたり前機即荷賀及び通關、変 大高坪のたり前機即荷賀及び通關、変 大高坪のたり前機即荷賀及び通關、変 大高坪のたり前機即荷賀及び通園、変 大高坪のたり前機の倉 大高坪のたり前機の倉 大高坪のたり前機の倉 大高坪のたりが機関が後及び通園、変 大高坪のたりが機関が後妻が明らためたり、 大高坪のたりが機関がである。 大高坪のたりが機関がである。 大高坪のたりが、 大高平のたりが、 大高坪のたりが、 大石のたりが、 大石のか、 大石のが、 大石のが、 大石のかりが、 大石のが、 大石のが、

日本ペイント

満洲に工場新設

既に適當な地を物色

情家の流電な地を物色と終五十萬 分の機械脱も機能あり新工場膨胀 度度 工 たる基礎され有して肌界に重きな 連等の流溯圏外に聴置されるので 出電 が はず日本ペイント會社は流家新園 はないかとも見られる、獲機械其十上 に進出を全てんさして懸泥に重きな 連等の流溯圏外に聴置されるので 出電 の他はさきに の他はさきに の他はききに のははさきに のので 出電 投じて三千曜の敷地さ五

好の新工場を建設することに内

同會社は東京、

各地小賣物價

奉天城内に設立計畫

(日曜土)

四平街 四平街に於ける昭和七年五月分の小賣物價を同月十五年五月分の小賣物價を同月十五年1月2年1日現在に依りまなる日用品三十五種に付調査するに其の概要次の知ら、前年同月に比ら三分四厘下落

保證準備

乗形交換高(廿七日) 全 会数 「"男犬"三人間 上海標金

一海為替情報

D

